新共和國を承認せぬ
英政府より佛政府へ通牒

【巴里三十一日發電】三十一日英國政府から佛國外務省へ大要左の如き通牒が來た
英國政府は伯林政府より獨立分離せるラインランド共和國なるものを承認する事は出來ない斯くの如き共和國の成立はヴエルサイユ講和條約に違反するものである

賠償問題と英の態度

【倫敦電報】確かな筋で傳へられたる所に依ると佛國が種々要求を加へんとするに拘らず英國は賠償問題會議を召集する意嚮があると

國際專門會合不能

【巴里三十一日發電】英米兩國が主張する種々の制限を承認するの實なき爲め國際專門會員は多分會合せぬこと〻なるらしい

伯林緊張味緩和さる
サキソニー社會黨員組閣決定

【伯林電報】サキソニー州の社會黨員は純然たる社會黨內閣を組織するに決した之れが爲めサキソニー問題の爲め伯林に於ける緊張味を稍緩和せしめた

イスメツト・パシヤ內閣組織承諾

【アンゴラ三十日發電】イスメツト・パシヤは首相として土耳古新內閣を組織すべく大統領ケマル・パシヤより依囑され之れを承諾した

露の中央集權拋棄

【莫斯科電報】大藏省が全露中央執行委員會に提案した新法案に據れば政府は今迄の財政上の中央集權主義を拋棄し農業經營教育機關等諸種の文化事業、警察、衞生其他一切の地方的施設を地方豫算の獨立負擔たらしむる事になつたが之は政府が地方機關に國庫收入を取扱はしむる結果の不成績を認めた爲めである

支那板挾みとなる
無線電信問題につき

【北京三十一日發電】芳澤駐支公使は本國政府よりの訓電に基き無線電信の件は日本に優先權ありと强硬に主張してゐるので支那側は米國との間に板挾みとなり遂に日米支三國で共同經營とする案を提起すべく目下立案中であるが英國の態度が大いに注目されてゐる

芳澤公使無電抗議

【北京三十一日發電】芳澤公使は無電問題に付き外交部に强硬なる抗議を爲した

新鐵道の布設計畫

【奉天一日發電】張作霖氏は四洮鐵道が完成したので吳黑龍督軍の申請に依り更に齊々哈爾、洮南間の百六十哩に亘る鐵道布設を計畫し目下調査中であるが右は軍事上及び蒙疆開發の爲め必要缺くべからざるものであると

貴族院改革には
當然手を染めねばゐられまい

【東京電報】現內閣は所謂超然內閣であつて何れの政黨政派にも關係がない然し政界の革新には山本首相始め全閣員の最も意を用ゐる所である、政綱政策中の五大政綱でも是が屢々話題に上つた樣子である即ち現在の政黨の腐敗墮落は殆ど其極に達して居るから普選の即時斷行も地方長官の大更迭も皆此の爲めに外ならず結局現內閣の政策が議會に於て政友會の反對を受く可きは明かであるが山本首相の黨弊打破の決意は極めて堅固であり、山本首相は先年例の『シイメンス』事件當時貴族院の態度を非常に憤慨したのは事實で爾來貴族院に對し一種の意見を有するに至つたのは隱れもない事實だ、而も實際局に當れば貴族院の改革が容易でないから直ぐ實行に移しては何等考慮して居ないけれども既に政界革新の見地から衆議院の改革即ち普選の實行に着手した以上將來貴族院に及ぶ可きは自然の成行きであらうと云はれて居る

帝都と横濱の復興には
永久的施設を要する
後藤總裁の演說要領

【東京電報】一日復興院參與會に於ける後藤總裁の挨拶要領左の如くである
そもそも東京は帝國の首都にして政治經濟の樞軸となり國民文化の源泉なれば之が復興に關しては單に舊態に復するに止まらず永遠の帝都として之が使命を完ふし得る大施設を要す卽ち商工業の中樞地帶を形成し水陸の連絡を便にし交通生産經濟等に關し永久に其繁榮を維持し國利を增進するの要に施設計畫の進捗を圖るにありと做ず又横濱は開港以來國際港として其使命も定まつて居れば帝都の關門たるに適する施設をなすとの二者を聯絡に意を用ゐざる可からず故に私人營造物の建設に就ても帝都との關係を保持すべからく之等の復興の事業には其性質及種類に依り國家の施設に俟べきものと地方の經營に俟べきものとに區分して帝國の産業及經濟に貢獻すべく復興の成ることの一日も速かならんことを切望する。

緊急勅令
株式について

【東京電報】三十一日附官報を以て株式に關する件につき左の如く公布された
大正十二年九月ノ震災ニ依リ株主名簿ヲ喪失シタル會社ニ於テ名義人ヲ確知スルコト能ハサル記名株式アルトキハ會社ハ其旨ヲ公告スヘシ此ノ場合ニ於テハ其株式ハ商法中株主總會及ヒ優先株主總會ニ關スル規定ノ適用ニ付キ之ヲ無記名式ノモノト見做ス
附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明年度の實行豫算
緊縮節約して作成する

【東京電報】現內閣は我國の財政行政及び稅制を根本的に整理すべく明年度豫算の編成に就いても此の方針を以て極力緊縮を計りつ〻あるが議會開期の接近してゐるのと震火災の爲め前內閣に於いて既に各省が編成した明年度豫算書を始め歲入歲出に關する各種の材料を全部燒却して再び編成に長時日を要するので前年度豫算を基礎として出來る丈け緊縮を圖る事とし本年度豫算を緊縮改訂する事となつたが明年度豫算を議會の協贊を經たる後再び緊縮節約して明年度實行豫算を作成するに決した

火保關西側軟化

【東京電報】各務會長西下後漸く軟化した關西各火災保險會社は來る五日迄に夫々其最後の態度を決し各務氏の手許迄回答を爲すこととなりたり併して重役會は果して同意するや否や疑問視され居る

土地改良來年度事業
資金問題も大した支障なく豫定通り進捗するであらう

朝鮮の産業開發上何と云つても大事業は産米增殖計畫の根本たる土地改良である。之れが爲め總督府に於ては大正九年産米增殖計畫なるものを樹立し向ふ三十ケ年に於て約八十萬町步の土地改良を行ふ事となり差當り向ふ十五ケ年に於て四十二萬町步餘の土地を先づ改良する事となつて現在殖産局土地改良課に於て之れに着手して居るのである。而してこれによると一ケ年先づ三萬町步弱の土地を改良して行かねばならぬ事となつて居るが今日までの總督府の成績に徵すると殆ど理想通りに工事に著手されて居るのである。然るに來年度に於ては大震災の影響により已むなき豫算緊縮に逢著する模樣で之れが爲め早くも土地改良事業は縮小又は繰延べの已むなきに至るにはあらざるかとは一般の大いに注目する所であるが、一方總督府の狀態を見ると昨年の如き此の豫算二百九十萬圓が計上されて居たものであるが然るに本年度は之を二百二十萬圓に削減されて居るのである從つて理想通りの三萬町步の工事に著手すると云ふ事は當然不可能とされ幾分は已むを得ず來年度に繰越さねばならぬ狀態にあるのみならず昨年あたりより非常に集團的の請願が多くなつて居るので夫等を許可したもの〻本年度に繰越されたものも決して僅少でない模樣であるさすれば來年度に於て若し此の豫算を緊縮せらる〻に於ては種々の土地改良計畫も非常なる遲延を免れぬ事になつて居る狀態であるから從つて政務總監も是非之れは實行したいと云ふ意嚮を洩して居るのみならず西村局長の如きも之れに就ては當に大なる努力をして居るので我等の觀察よりするときは來年度の土地改良事業は充分實行の可能性を有して居るのである。而して更に之れが資金狀態を考察するに今假に土地改良豫算が三百萬圓とすれば茲に九百萬圓の事業資金が必要となるのである。此の事業資金は殖銀若くは東拓より融通して貰はねばならぬ事となるのであるが、問題は果してそれだけの事業資金が此の金融梗塞の際に於て融通せらる〻や否やであるが然しながら東拓の如きも今後は朝鮮の爲め投資する考へであると聲明して居るのみならず殖銀としても事業上の必要な資金は當然供出を行ふと云ふ意嚮を洩らして居るので、彼れ是から推察すると豫算の如きも左程削除せらる〻事なく更に事業資金に於ても大なる支障を生ずる事なくして必ずや豫定通り事業の進捗を見るであらうと觀測せられて居る。

御下賜金
分配標準決定

【東京電報】御救恤金一千萬圓の下附金額は大體左の標準に依り罹災者の確實な證明あるものより逐次に下附せらる〻筈
一、死亡者行方不明者一人當り十六圓
一、負傷者同四圓
一、住宅全燒全潰又は全流失一世帶當り十二圓
一、住宅半燒半壞一世帶當り八圓
各罹災者の拜受は凡そ二ケ年間の期限を附せられた罹災者は罹災證明となるべき資料を添へて罹災當時居住又は滯在してゐた市區町村役場に屆出で死亡者行方不明者は其遺族住宅罹災は世帶主負傷者は本人より屆出づること〻なつてゐる

復興院參與會

【東京電報】復興院參與會は一日午前十時から首相官邸に開會首相以下後藤總裁高尾松本副總裁各局長官外三十餘名出席先づ首相より挨拶あり次いで總裁の挨拶あり續いて議事に入り主要街路の施設並に規劃外數件に關し審議し正午散會した。

敍勳追加

【東京電報】一日左の如く定期敍勳追加發表あり
敍勳一等授瑞寶章 鐵道大臣 山之內一次
陸軍中將 菱刈隆
陸軍少將 奧平俊藏
敍勳二等授瑞寶章 海軍少將 白根熊三 (各通)

ウ大使東京發

【東京電報】今回の大震災に對し日本の大恩人として忘る〻事の出來ない米國大使ウツヅ氏は三十一日午後三時卅分東京驛發列車で橫濱に向ひ十一月一日歸國の途に着くがバラツク村よりは感謝狀を呈し同首私立大學初め專門學校中等學校小學校生等に見送られ萬歲裡に東京驛を發した

交通機關現狀(三)
益々普及改善を圖るを要す
有吉政務總監談

鐵道建設の現狀斯の如くであるが交通の施設は固より鐵道の普及のみを以て足るものにあらず、陸上運輸機關として此鐵道を以て交通の大動脈たらしめ之が支脈として適當に運輸機關を普及し兩々相俟つて交通の系統を完成せねばならぬ。近時道路改修の進步に依つて、自動車の如き高速運輸機關の運行の範圍を擴大せしめ、現在に於ける營業自動車の運轉里數二千五百餘里に上り、地方に於ける旅客交通上多大の貢獻を爲すに至り、又牛馬車通行の區間を增加して貨物運送費を節約せしめたることも尠からざるが、尙交通上より觀ては改修道路の普及と維持とは甚だ不充分なるを免れない。其他都市の發達に伴ひ市街交通の便宜と迅速とを期するが爲め、都市計畫の實行と市街軌道事業の發展とに關して留意を怠らざる如きことも亦大切である。

朝鮮は三方繞らすに海岸を以てし、自然の地形に於て、內地、支那、露領沿海州等を經へ海上交通の關係を有し、沿岸各地方間に於ける海運の便を有し、海を隔てては內地、支那、露領沿海州等の港灣の設定其他の施設を爲し、又水陸聯絡の設備として港灣の改良に努めつ〻あるが、其規模未だ大ならずして、此方面に於ても將來施設の餘地を存することが尠くない。

郵便、電信、電話等の通信機關にありては、郵便の如き一面運輸機關の普及に伴うて自然改良を可能ならしむるものもあるが、固より各獨自の施設に依つて之が改善充實を圖るべきものであつて時運の進步と事業の現勢に鑑み、益々之が擴張を爲し、通信の敏活と正確とを期し、其利益を各地方に均霑せしめねばならぬ、殊に歐米各國は何れも新に國土を開かむとするに當りて、特に意を交通機關の建設に注ぎ、之が爲には巨額の資金を投ずるを厭はない、今之を朝鮮の情勢に照らすも亦其施設の緊急にして重要なるを痛感せざるを得ないのである而して朝鮮に於ける交通施設の多くは國營に屬するのであるが、尙私設の鐵道、軌道、海運、其他水陸の小運送等、廣き範圍に亙つて民間の經營を要するものが尠くない。之等諸機關は何れも直接又は間接に相聯絡して交通系統の部分を爲し各個の發達と相互の協調とによつて、社會の運輸交通の目的を達して其完きを得るのである、由來交通事業は各種關係業者の緊密なる協力を得るにあらざれば、其進展を期することは出來ないが、就中資金、勞力及物資供給者の扶翼に俟つべきものが甚だ多いのである。即ち交通の發達たるや、唯に官廳の施設に依つてのみ遂げ得るものに非ずして、當業者と關係業者とを問はず、民間企業家の力に依賴する所が頗る多く、亦同時に官民の協力は極めて重要なるものであるから、各方面の一致協同に依り、最善の努力を盡して半島交通機關の普及改善を計らねばならない。(完)

水產試驗の聯絡統一
有意義なる今回の水產試驗場長會議
桑原總督府水產課長談

殖產局主催水產試驗場長會議は過般擧行されし釜山水產共進會褒賞授與式に當り同時に水產獎勵品評會、水產講習會、水產試驗場長會議等に列席三十一日夜歸任したが今回の會議の模樣に付左の如く語る
『今回の水產試驗場長會議は從來開催せらる〻の機會もなかつたが今回が始めての試みである。從つて種々の問題もあつたのであるが、元來水產試驗場なるものは本府の現在水產試驗場の外に慶北、江原、咸南、咸北、黃海の五道に設置されて居るのである。然し是等は何れも各道に於て水產物の種類を異にして居る關係上常に水產の特徵があつて其の試驗に於ても何れも各地の特徵的試驗の統一並に聯絡と云ふ事が缺けて居た傾向があつた。これは朝鮮水產の改良進步と云ふ點に於て甚だ不利益であつたのであるが今回の會議によつて漸く其目的を達する事を得た。卽ち將來の試驗に就ては本府の試驗を基礎として各試驗場とも是非とも其統一聯絡をとつて進むと云ふ事になつたのである。これによつて各水產試驗場の進步發達は非常に早からうと信じて居る。而も朝鮮の水產は今や漁撈にしろ、加工にしろ各方面に於て進步改良を圖らねばならぬ餘地は非常に多いのである。此の點に鑑みるとき各試驗場に於て將來水產試驗に際し各道とも先づ統一聯絡をとると云ふ事に決定したことは朝鮮水產界の爲め寔に慶ぶべき現象であると謂はねばならぬ』云々

大連銀建實施

【奉天一日發電】大連重要物產取引所の銀建は一日より實施されたが人氣非常によく取引殷賑を極めた

「產業助長會」
を滿鐵で設け新領土の開發企圖
松岡滿鐵理事語る

【安東縣特電】松岡滿鐵理事は一日正午安東通過東上したが氏は語つて曰く
今回の大震災の爲め朝鮮方面では公債事業の繰延、補給金減額等の爲め著しく恐慌を來して居るやうであるが滿鐵としては幸に今日まで獨立經濟を以て諸般の施設を行つて居るので目下のところ何等の影響を受けて居らぬ寧ろ母國經濟界が沈靜に傾かんとする折柄新領土開發の大使命を帶ぶ滿鐵としては此際徹底的に人氣恢復の策を講ずると共に產業開發に努力する必要があると思ふ、これは今回發表せる興業費豫算四千五百萬圓を計上せるに徵しても如何に積極的の方針に出でたかを推測し得るのである、又國家とも見るべき母國の震災に對する應急策としては宜しく新領土の產業を徹底的に開發するの必要があるので過日來滿鐵では產業助長に關し極力審査の上大體方針を決定したので近く幹部會の決議を經て『產業助長會』なる名目の下に本來の趣旨を貫徹すべく猛進するとなるのであらう、尙氏は二日齋藤總督と會見の上東上の豫定である

朝鮮來年度豫算
開發資金についても總督と首相との間に諒解がある

【東京電報】朝鮮豫算については齋藤總督と山本首相との會見に依り首相は好感を以て之を迎へたらしく查定等あらざる模樣にて前年度踏襲の外開發資金として何分の諒解ある由なるが此の際は震災害復興に寧日なき時とて具體案作製は差し控ふ可きものと見なされて居る

商品界好氣配

鮮內の商品は最近米穀出廻り期に入つて地方資金の需要繁頻となり一般に多少の買氣が加はつて來た關係で地方との取引に多少活氣を呈して來たやうだが消費節約が唱へられてゐる爲めか奢侈品の賣行きは益々減退してゐる、米穀出廻りの盛期に入るのは中旬後であるから此途米價の低落を來さぬ限り實用品に對する需要は相當加はるものと觀測されてゐる

十八銀行異動

十八銀行では今回左の通り鮮內支店長の移動を發表した
本店勤務 京城支店長 下田糺七郎
京城支店長 釜山支店長 西村宗一
釜山支店長 新龍山支店長 龍山
出張所長 群山支店長 中島 淳二
群山支店長 群山支店次席 疋田定

殖產銀行移轉

殖產銀行にては改築工事中竣成せるに付き三十一日バラツク內の重役室、秘書室、審査室を殘し其他は移轉せるが來る四日又は十一日に移轉しバラツクは他に移轉して倶樂部となすべく之に別館及倉庫を新築すべしと因に新築祝賀式ある筈なりしも關東大震災の爲め中止するに決した

鑛業權者に注意
廢業又は減區に就き

鑛業權者にて廢業又は減區希望のものは左記事項に付留意せられたい
一、鑛區稅は每年一月一日現在の面積に應じて前年十二月中に課せらる故に一月一日に鑛區が存在してゐるときは其の後廢業しても鑛區稅の負擔は免れる事の出來ない又一月一日以後に於て減區の登錄をするも矢張り鑛區稅は一月一日以前の面積に賦課せらる
一、廢業又は減區には其の登錄が必要である故に登錄を今年中に完了せねば廢業又は減區したといふことが出來ない廢業の方は直に登錄を申請することが出來るが減區の方は先づ減區の出願をせねばならない減區の出願をしてもそれが許可となつたばかりでは未だ減區したことにはならない其の許可通知書を添附して登錄を申請せねばならぬ從つて減區するには相當の日子を要する事となる譯である
一、登錄を申請しても不適法のものであつては受理せられない從て適法であつたなら年內に登錄が濟むものでも不適法であつた爲之を補正して再度の申請を爲すときは翌年になることが往々ある殊に年末に差迫つて申請する向に此の種のものが多い故に今から十分餘裕を見て早く手續を濟ます事が必要である要するに年內に減區又は廢業の登錄申請が受理せられ登錄濟とならざる限り鑛區稅は尙從前の通り來年分を納めなければならないと云ふ事を鑛業權者は承知して欲しいのである。

舊貨幣引揚高

九月中に於ける鮮內補助貨流通高は九百九十八萬八千圓、韓國補助新補助貨百五十九萬七千圓で之を前月末に比すると前者に於て約百萬圓後者に於て約十萬圓の減少である尙同月中の韓國舊新貨幣引揚高は一萬九千圓で四十四年三月以降の引揚累計は六百三十二萬圓に達してゐる

朝郵の大株主

朝鮮郵船では既報の通り去る三十日株主總會を開き利益處分案其他を可決したが現在に於ける五百株以上の大株主は次の通りである
四、〇〇〇(李王職長官)五〇〇〇(李堈公)二、三〇〇(李鍝公)一、〇〇〇(東京伊東米治郎)一、二〇〇(大阪堀啓次郎)七、六〇〇(大池忠助)二、九八〇(堀力太郎)二、一五〇(釜山大瀨源三)二、〇〇〇(東京西脇健治)一、七五〇(仁川吉田秀次郎)一、〇〇〇(福岡中野金次郎)一、〇〇〇(京都膳井善助)九〇〇(東京福島多殺)八〇〇(中村精七郎)七八〇(追間房太郎)五一〇(東京小池國三)五〇〇(原田金之祐)五〇〇(原田六郎)五〇〇(大倉喜八郎)五〇〇(大阪右近權左衞門)五〇〇(東京近藤滋彌)

專門校入學檢定追加

二日附指示を以て京城府京城中學校卒業者を專門學校入學者檢定規則に依る指定學校に追加さる但し大正十四年三月以後の卒業者に限る

諺文電報取扱通數

九月中府內各郵便局所に於いて取扱ひたる諺文電報通數は發信六千五百四十三通著信五千七百八十一通中繼信三萬四千七百三十九通にして之を前年同月に比すれば發信九分二厘著信七分八厘中繼信三分六厘の何れも減少を示した之が主なる原因は不明なるも間接には內地震災に依る影響を受け自然朝鮮人間に於ける商取引に波及するに至つたのではないかと觀測さる

府學校費取扱銀行

京城府學校費現金取扱ひ預金銀行は一ケ年間で交替することになつて居るが昨年十一月一日から本年十月三十一日まで朝鮮銀行なりし處十一月一日から漢城銀行に交替し爾後一ケ年間取扱はしむること〻なつた

教育觀察團來る

滿洲普蘭店民政支署管內普通學堂長中國人十名指導員日本人二名より成る教育觀察團を組織し左の日程に依り朝鮮內に於ける教育狀況を視察する由
▲十一月十二日午後九時京城著▲同十三日京城市內視察▲同十四日京城より仁川往復▲同十五日釜山へ

人事消息

▲阿部秀太郎氏(鮮銀元東京支店長)歐米視察の爲不日出發すべく挨拶を兼ね一日朝入城朝鮮ホテルに滯在中
▲守屋德夫氏(殖銀秘書役)腦病治療の爲總督府醫院入院中の處經過良好近く退院すると
▲松岡滿鐵理事 一日夜入城二日朝出發東上
▲拂場定吉氏(東拓道林務課長)視察の爲め一日より三日間慶州郡及び靈州郡へ出張

ヨシアシ

臨時議會召集說か急かとの東電が來た、ヤツカ。
◇
日本軍艦は勝手に露國領海に這入るなどとカラハンの對日抗議の言草がい〻ではないか。
◇
獨逸の軍事的管理が決議されるやら、ケマル、パシヤが大統領となるやら、結局は落着く處に落着く。
◇
復興院の事務官が自殺した、原因は神經衰弱の結果だと言ふ話だが、復興院に神經衰弱は氣にくはぬ。
◇
震災の影響で衛戍總督が復活しそうだ、復活するものなら一日も早く復活することだ、いくら考へても同じことは同じこと。
◇
最高軍事會議で馬賊頭目二名を旅長に登用、流石は張總司令の增兵策。

商租權を解決して

て先づ滿蒙政策を確立する必要がある…沿線附屬地以外に於ける日本人の永住權と事業…を獲得する案を…
最近商租權…項の實際運用は支那側のみに行はれ日本人の滿蒙進出等は思ひも寄らぬ現狀にあるので
支那側は此日本の新政策を聞くに及んで頗る神經を尖らし對策に就て相警戒を嚴ましく居る
なければ難しないかも知れぬ支那側の有力なる筋から聞く處に據れば…
復興院豫算大削減
…務調査はして居ないが來年三月まで には…

朝鮮郵船株式會社 第貳拾參回決算報告
自大正十二年四月一日 至大正十二年九月三十日

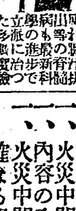
借方	
船舶	[illegible]
地所建物	[illegible]
貯藏品	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
保險金代用證券	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
貸金勘定	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
金銀勘定	[illegible]
支店代理店勘定	[illegible]
政府未濟勘定	[illegible]
決算勘定	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
船舶大修繕積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
配當平均準備積立金	[illegible]
借入金勘定	[illegible]
預り金勘定	[illegible]
船舶代價未拂勘定	[illegible]
石炭代未拂勘定	[illegible]
仕拂未濟配當金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分	
第十一期後半年度ヨリ繰越	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]
內 法定準備積立金	[illegible]
役員賞與金並ニ交際費	[illegible]
株主配當金(年六朱)	[illegible]
次期へ繰越金	[illegible]

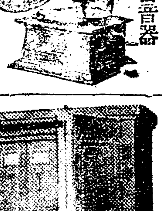
右ノ通候也
大正十二年十月三十日
取締役會長 原田金之祐
專務取締役 松崎時勉
取締役 野村治一良
取締役 石垣孝治
監査役 山口太兵衞
監査役 山內恕
相談役 大池忠助
右調査候處相違無之候也
尙專務取締役松崎時勉氏辭任ニ付補缺選擧ノ結果吉田鋼一氏當選取締役川田治一氏死亡ニ付補缺選擧ノ結果大池忠助氏當選セリ

流經 月經 新藥レスノリン
閉止四五ヶ月以內に確實の流經を作用を以て容易に達し得られ優秀なる効力を有せり 一個拾五錢送料四錢 手數料三錢切手添申越
大阪市北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院



脊骨突出身體曲り骨節々痛み手足痺れ引釣歩行困難等の脊髓新療法 學界の新進歩 治驗多數 名藥あり 說明書送呈す
兵庫縣明石市仲町 太平堂製藥所

謝失火御見舞
平壤櫻町 株式會社 精華倶樂部

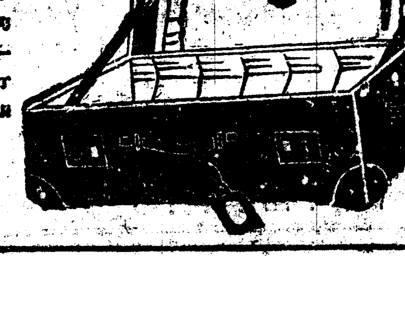


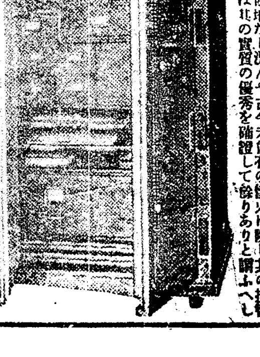
ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器
朝鮮樂器界の元祖 京城鍾路大通り(鍾路警察署前)
セヤマ樂器店 振替京城一〇七五六

自宅で出來る仕事
綿糸、毛糸、縫糸 スコツチ 女子技藝材料各種
名古屋市中區末廣町 糸彥合名會社
友榮商會 大阪九條中通四 電話西二一七七

株式會社 安田銀行京城支店
資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
支店長 影山省二
爲替取引先は內地各方面の要地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町(新町電車通り) ●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

鞄は高木

鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替
京城本町二丁目
高木鞄店 電話一三四番 二一五四番

本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し
一、內容の完全なりしもの 九十九個
一、內容の一部燒損せしもの 參個
一、火災中開放狀態にありしもの 六個
一、內容の全燒せしもの 拾三個
一、火災中開放狀態若くば的確なる報告に接せざるもの 貳拾個
以上は實に東京並に橫濱に於ける火災中にありし他の金庫の追從を許さざる(レコード)なり火災中に於ける金庫の成績の凡てに付て世人に悉知せしむることは當然にして或る特殊情態の下に在りし結果によるもの〻如きは平均の成績として認むべきに非らざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし實業家諸氏にして火災中に在りし我が寶庫安全金庫の成績を現場に於て認められし人々は本社に與ふるに安全金庫の多數の註文を以てせられたり蓋し世界優秀の金庫なることを確證したればなり從來種々中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり
玆に揭げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一點の疑を容る〻餘地なし況んや古今未曾有の慘火に際し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし

セーフキヤビネット會社總代理店
アンドリユース エンドチヨージ
合名會社寶庫部
京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內 電話本局三八五九番

借地權運用停止で 市民の損害百萬圓
歳末決算を伺うする

【安東縣】借地權行使統一に伴ひ公費賦課廢止の結果市民所得の借地權の運用を妨げられ一般に資金融通難に陷りつゝあるは屢報の通りで目下各方面にて當局の失態を呼び開港地發布の一日も速かならんことを切望して居るが同規則の廢止が案外の時界に挪び今まで停滯せるかを探査するに十月一日同規則の解止以來三十日に至る間に於ける當地各銀行等擔保の貸出に申込める件數四十件此金額約百萬圓に達し之等は總て家屋木材其他工業用資金に充當せるゝ金額のものであるが一般經濟業者が規則廢止以來自然土地の貸出を減少するに至つた結果に外ならないのであつて十月中に於ける金融界の閑散も亦之に起因するので地上權運用の執着たる規則の無制定が其波及する所の如何に驚きかを證するに足るのである歳末決算期を控へ所謂に迫りつゝある所に徴すも市民の頭上に及ぼす影響は決して尠くない

……紙面で比有利なる道當局の叺の操作を敢てせぬのを遺憾に思ひ關係業者長と大倉當永組理事と打合せの結果差當り煙草包裝用叺一萬枚を供給すべく機密を脫却した處忽ちにして三百噸以上の申込を受けたとの事である

……福井米次郎、今井信次郎、大内……氏と共に長官を訪問し再び陳情した、長官は之に對して「追つて具體案を發表する考へである」との回答を與へた

清津港の運賃
三運送店の協定

【清津】北鮮運輸吉田運輸國際運送の三者協定して清津港に於ける貨物の汽船運賃を左表の如く協定し十一月一日より實施する事と成つた、之は近時船價、荷造料の騰貴に伴ふ止むを得ざる値上げだと發表して居る

仕向地	穀物	雜貨	木材	海產
阪神	九、〇〇	一〇、〇〇	七、〇〇	八、〇〇
宇品	九、〇〇	九、五〇	六、五〇	七、〇〇
關門	九、〇〇	九、〇〇	六、〇〇	七、〇〇
釜山	六、〇〇	九、〇〇	六、〇〇	一、〇〇
元山	四、〇〇	六、〇〇	五、〇〇	六、〇〇
城津	四、〇〇	一	三、五〇	一

以上の穀物は百石に付雜貨は噸につき木材は長サ二間に付き五寸延びを認む海產物は百斤につき四才に準ずと

大連市制問題 情陳

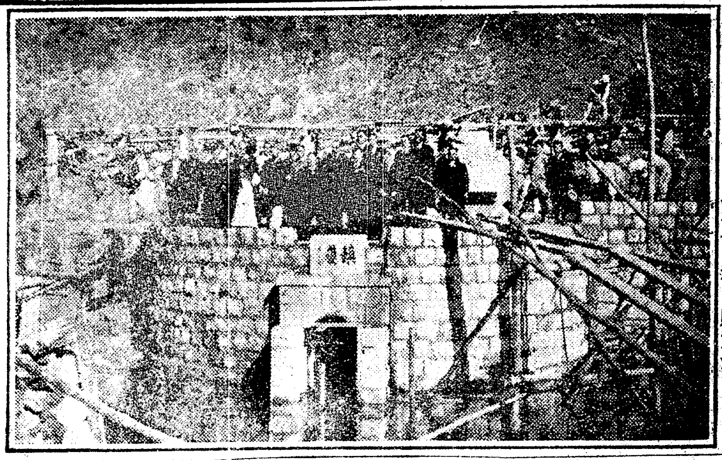
【大連】關東州市政改正案は目下東京に於て審議中に屬し今以て解決に至らぬを遺憾とし『新長官の赴任と共に速かに改正實施の運びに至る樣取計らひを切望する』旨村井大連市長から二十七日兒玉長官の來連を機として陳情したが尙二十九日村井市長は市會議員にして大連市制調査委員たる村田懋麿……

大正水利地鎭祭
蒙利區域約八千町步
竣工の曉は從來の七倍半の水量

【新義州】工費百十萬圓を投じて此の春から工事に取り掛つた大正水利組合貯水池堰堤工事は八月の大洪水の爲め遷延を來したが其後萬難を排して取り運び既報の如く三十日四里たる京義線批峴驛より七里の奧地平北道義州郡古寧面大鮮里(三橋川上流)に於て盛大なる地鎭祭を擧行した當日は生田道知事は藤井義州郡守石田地方課長其他を隨へ臨場式次は豫定通り午後二時から嚴肅裡に執行組合長藤井寬太郎氏以下關係者並に生田知事其他來賓總代等十數名が玉串を奉納し式を終り酒宴に入つたが席上藤井組合長は一場の挨拶に兼ね組合工事の沿革を述べ大森技師は技術的の説明をなし生田知事亦來賓一同を代表し鄭重なる祝辭を述べた因に同組合の蒙利區域は平北道義州郡の不二農場七千六百餘町步其他の水田が必要となる水は洪水の爲め設備されたもので該用水たる三橋川を上流に於て堰止め河水を湛へ渇水期に貯溜し渇水期に完全を期する譯で竣工の曉は從來の七倍半の水量を貯溜し得らる許りか更に三橋川沿線の水害の憂を一掃される譯であるが藤井組合長は自費十五萬圓を投じ批峴驛より古邑面に至る七里の間に二等道路を造つた

忠北農會事業

【淸州】忠北農會では本年度から向ふ三年七月に亘りを定めて桑樹の手入をなさしめ郡内に十三面に知事自筆の農旗一旒宛を贈與し郡内優秀の部落に之を授與したが成績は頗る良好である其結果でもあらう來年度には農民から桑苗十五萬本の申込があつて其れが從來の如き半强制的ではなく全く自發的であると同農會では農業指導員一名をして專門的に指導監督する事となり既に其裁可を經たる由又忠州郡内の米穀地帶柳川靈尾の各面に叺製造組合を設け十三日利柳面に於て發會式を擧行した由來朝鮮叺は一枚を編むるに四日を費し一日の賃金僅に十錢なるにも拘らず需要


地鎭祭を擧げた大正水利の貯水池

特陳協贊會閉止

【大邱】全國特產品陳列大會も去る二十八日を以て無事終了したので三十一日午後四時半より慶北武德館に於て大邱協贊會の會務報告を兼ね殘務整理に關し評議員理事の役員會を開き松井協贊會長より經過報告あり愈々本日を以て協贊會を閉止し殘務整理委員として常務理事より十名を選定し會計其他の事務を整理し剩餘金七千餘圓を就製作其他の財分又は大會役員等に記念品を贈呈する件を協議し其後の剩餘金は公共的方面に使用する事を議決し鮮眞松井協贊會長は本會が有終の美を濟したるは各位盡力の賜ものにして本日此の總會を擧行するは欣快とする處なりと述べしに對し中山大邱覆審法院長は來賓を代表して祝辭を述べ

鷺梁津から仁川へ(一)
飮料となる迄の水の苦心
無駄に使ふと因果は覿面 哀れ市民は籃の魚

【仁川】鷺梁津水源地から仁川府内に給水するには隨分複雜した而も飽きな組織立つた關がある多くの人は其れを知らず單純に給水されるものと信じて居る關係からでもあらうが上水の濫費を恣にする傾向がある而して府水道の普及は使用水量に直接影響するので濫費を防止せんとするならば先づ實狀の宣傳が必要と認めて仁川府は二十八日仁川各新聞記者を鷺梁津水源地に招じて其狀況を詳細に說明した其概略を記すとザツと左の如くである

該水源地は漢江流域所謂龍山の對岸で鷺梁津驛を距る東北約六町の地點に約六千餘坪の地域を劃し漢江低水面上二十二尺の高位に切取し洪水防止のため周圍に馬蹄形十五尺高さ十四尺の堤防を築き構内に機關室沈澱池濾過池等を建設し又背後に聳ゆる海拔三百廿幾尺の山頂に淨水池を設け水源池の總坪數は約三萬七千坪を收用して居る而して漢江の沿岸に內徑八尺高さ低水面上三十八尺六寸深さ四十四尺の取水塔を築造し三箇の水口から源水を喞筒で吸收し吸水喞筒井を經て藥品混合池に送水し源水の濁濁に際して藥品硫酸礬土を注入して沈澱を容易ならしむると共に黴菌類の作用に依つて水中の有らゆる菌類を絕滅し漸次沈澱池に送水される沈澱池は長さ百八十尺幅百二十四尺深さ十三尺乃至十四尺五寸有効水深さ十二尺容積五十六萬立方尺(約八萬六千三百八十五石)で沈澱池の水面に近い浮遊水は浮管を通じて濾過池に送り池底には掃除管と溢出管を設けて排水の用をなしてゐる

濾過池は長さ百三十八尺九寸幅八十五尺八寸のもの七個を有して池上には十字拱掩蓋を架し冬期池水の結氷を防ぐ設備で池底は上流から下流に向ひ池の中央を貫通する幅三尺五寸深さ一尺の溝渠があつて更に直角に幅六寸深さ八寸の十四線の支渠を兩側から分岐し各溝渠には玉石を廣充し其上に砂利を五寸乃至五分を敷き更に濾砂を二尺五寸の厚さに布く其濾過速度は一晝夜八尺一寸五分の割で濾過水は輸送管を經て淨水井に流下し送水喞筒で加壓喞筒に押揚げ淨水池に送る淨水池には自働量水器を設け沈澱池より濾池へ入水量を調節し又排除管と溢出管を用ひて排出し此處から七里二十丁餘の送水鐵管二十時を通じて自然流下で仁川松林里の配水池に注水される

其れが五萬府民の生命を繋がせて居る譯で給水されるまでには前述の如く複雜した道程を辿つて居るが其の給水能力は一日二十八萬立方尺(約四萬三千百九十三石)に達し一人一日の給水量は四立方尺(約六斗二升)に相當する(つゞく)

……互に盃を擧げ澤田知事の發聲に依りて天長節祝日を奉賀する意味に於いて天皇陛下の萬歲を三唱して散會し居間を開きしるこ、うどん、關東煮、茶菓、朝鮮料理等の饗あり午後六時散會せり來會者五百餘名非常の盛會であつた

……居留民の其他官民多數參列し齋藤道長官の勅語奉讀寺島馬山府尹の祝辭、片倉女學校長呂信學校長マクレー氏其他の祝辭等あり終りて茶菓の饗應に次いで午後一時頃より一同會食をなし二時過ぎ頗る盛會裡に終了した

滿銀哈市支店

【安東縣】滿鮮銀行では同銀行合同當時より業務の發展上哈爾賓支店の設置を計畫中なりしが今回愈々設置實現の步を進めつゝあり諸般の事情に就き目下同地に於て各方面に向ひ打合せの結果に依り支店の設置も明春迄には實現するであらうと

忠北道蠶絲品評會
盛會を極めた
夂種の餘興で晝夜大に賑ふ

【淸州】淸州に催された忠北蠶絲品評會は二十九日午前十時小學校講堂に於て開會式を擧行會員來賓を併せて約二百人林會長式辭山崎部長其他來賓の祝辭各地よりの祝電を朗讀披露後に大島內務部長の講辭ありて式を終り一同袖を列ねて陳列場を觀覽した此日早朝より數發の花火により忠北の空は切つて落された會場及市內の裝飾は殆ど夜を徹して遂行したので各方面ともに壯觀を極めた淸州は殆ど見違へる許りの裝飾を施した國旗、萬國旗、花で飾り近鄕近在さては汽車自動車の便によりて續々來集する觀覽者は會場さして推し寄せ一巡觀覽しては思ひ〳〵に各種餘興場へと詰め掛けた當日の餘興の重なるものは朝鮮舞刀妓生踊り小供相撲其他の數種で中にも校庭に催されたマラソン競爭は當日の呼物である徒步競爭に始まり次いで各學校及一般の自轉車競爭、自轉車リレー競走等數番を行ひ非常な盛況を極めた遂かに降り出した沢雨の爲め最後の二哩マラソンを中止したのは殘念であつた夜は大小アーチのイルミネーションは點を欺くばかり本町五丁目陳列場に於ける教化部催しの活動寫眞は觀衆の山を築き大盛況裡に夜を徹した

平北道廳移轉祝賀式
人氣挽回を兼ねて
賑々しく擧行する

【新義州】平北道廳は愈々今月下旬新義州から新義州の新築廳舍に移轉する事に決定した其祝賀式は盛大に擧行する樣に話しは纏まつた即ち東京震災に依り從來時節柄遠慮を繰返して來たが既に今月となれば三ケ月を經過する事とて此の上時節柄云々を叫んで居ては際限が無く人氣引立を兼ねて賑やかに行ふと云ふ意見が官民一致した譯である

……業生總代の祝辭校長の式辭等あり校歌合唱にて式を閉ぢ終つて內藤教諭十週年祝賀式を擧行卒業生及在校生總代の式辭謝辭記念品贈呈、同校職員總代來賓の祝辭內藤教諭の謝辭等ありて退場同生徒の試食餘興として生徒角力其他の催しあるべしと

農學校落成式

【大邱】大邱公立農學校新築落成式を十一月三日午前十一時より同校講堂に於て擧行職員生徒來賓の入場君が代の國歌合唱し勅語奉讀、稲島校長……

馬山商校開校式

【馬山】既報の如く馬山公立商業學校は本年六月新校舍の落成を見たのであるが十月三十日午前十時より開校式を兼ね落成式を擧行した當日は本道知事代理として寺島馬山府尹鐵道局慶南大隊伊藤少佐……

南浦通信競技

【鎭南浦】鎭南浦郵便局では卅一日第四回通信競技會を開いた來賓二百餘名盛會を極め午前九時各種の競技に移り午後四時吉住局長閉會の辭を述べて散會した當日各種一等入賞者左の如し
府縣別差立區分一等堀文造、同鈴木留、上席競技末永淳一、市外電話交換乙組植田アキ、同甲組小川ハル、日附印押捺堀文雄、郵便區分安本隆次郎、田畑小包引受堀文雄、電報受付森原陸次、京義沿線受渡區分數谷榮、貯金受付增田秋代

大田面長 後任問題
結局道廳へ一任か

【大田】大田面長渡邊滿治氏の後任問題に就き小關大田郡守は去る三十日午前十時より郡會議室に大田面協議員、大田學校組合議員の集合を求め協議會を開いた、席上後任者は大田市民中より物色するのと道廳に一任すべしとの議論があつたが結局詮衡委員として協議員より村尾、大野、活田の三氏を學校組合より原、山中、高田の三氏を推薦して散會した、市民側の詮衡委員は適任者なりと衆目の希望するも

……のは白石鐵二郎氏にあるもの、如きも到底同氏は之れを承諾せざるべければお鉢は廻り〳〵て道廳一任說に決定するだらうと觀測されて居る

南浦官射大會

【鎭南浦】鎭南浦聯友會では三日午後三時より四日午後五時に亘り道の廳內に於て秋季官射大會を開催する事となつた會員は三日午後三時より各自申込の所に出張し四日午前八時より聯友會事務所にて會員證を受け午後五時迄に射擊を終り會場に引返し懇親會に移る手筈だ尙採點標準は最下點の者小點の一點より中位山猫の百點最高點熊の八百點等である

鳳山校運動會

大邱府公立鳳山町尋常小學校の秋季聯合運動會を廿八日午前九時より校々庭に於て開催午前午後に亘り約五十回の競技あり非常の盛會であつた

ムサクロしい東亞の玄關口
釜山停車場前の醜態
綺麗にしたらドンナもんか

【釜山】大陸の咽喉として船車連絡の衝に當り自ら以て東亞の關門を以て誇つて居る釜山が時代の進步に伴ふべき各種の施設に對し常に其名に恥ぢざるの實を擧ぐるに努め今や其都市計畫と相俟つて百萬圓の下水計畫も着々進步を見つゝあるが如き誠に喜ぶべき現象で之が進捗につれ天下無類の惡道路の如きも漸次改善の實を擧げらるゝも期して待つべきであるが只現下の狀態に於て然も一錢の經費を要せずして市街の美を保持し得べき幾多の點が其儘に放擲されて居るのは聊か不審に堪えない一例を擧ぐれば所謂東亞の關門としての玄關口で最も人目に觸れ易い停車場附近の露店の如き夫れである釜山通過の旅客中で比較的有識階級及歐米人等の出入頻繁なホテルの玄關から電車通りの大路一帶は物は他人の軒下に迄店を出しては並べたウドン、ソバ、燒餠の類はまだしもとして甚だしきに至つては地べたにあぐらをかいた朝鮮婦人の餅や飯屋に至るまで雜然と通りの妨害も物かはと通行者の袖を引いては合力を仰ぐが如く强要するは正に釜山名物の客引以上の醜態であつて之が取締の任に當るべき交通所も目の前にあつて知らず顏なるは誠に不思議の一つである若し之が他の都の東京停車場前廣場にでもあつたと假定したら釜山の名士は果してどんな批評を下すであらうか敢て當局の一顧を煩はし度と某旅客は語つて居た

各地の天長節
時節柄質素に

群山 群山の天長節祝日は朝來に小雨を催したが午前十時から群山府廳に於て官民の拜賀式を擧行し群山神社は祭典を執行したが本年は震災の爲め府尹主催の奉祝宴會を遠慮中止した(群山電報)

新義州 天長節祝賀宴は時節柄遠慮し何れも遙拜式のみを行つた各家は國旗提燈を揭げ祝意を表した府廳では御眞影拜賀式を擧行し同午前十時より十一時迄一般官民に拜賀を得せしめた新義州では道廳にて官民合同の遙拜式があつた(新義州電報)

羅南 三十一日の天長節祝日は雲天に惠まれ道廳及各官衙、在鄕軍人等何れも拜賀式を擧行した(羅南電報)

鎭南浦 天長節は天氣晴朗風無く絕好の小春日和各官公署、學校では各拜賀式を行つた市內は人出多し(鎭南浦電報)

大田 天長節拜賀式は午前十時より小學校講堂に於て擧行十一時の閉式後引續き在鄕軍人大田分會の御眞影拜賀式あり其他普通學校高等女學校大田中學其他各官衙に於ても夫々拜賀式を擧行した(大田電報)

晋州 三十一日の天長節祝日は前日來の降雨にも拘らず市中國旗を揭揚し奉祝に誠意を表した午前九時より道廳及各學校では拜賀式を行つた(晋州電報)

馬山 三十一日は天長節祝日に相當するので馬山府廳鎭海重砲兵大隊各學校に於て拜賀式を擧行した(馬山電報)

大邱 慶尙北道廳、大邱府廳、各中等學校、小學校、普通學校では午前中夫々拜賀式を擧行した朝來の雨天で市中は靜寂、澤田知事の招宴は時節柄とあつて中止(大邱電報)

光州 光州は震災に加ふるに傳染病の爲め酒宴會も官民合同各學校各團體共學式だけに止め市中は一般に國旗を揭揚し各業を休み聖壽の無窮を禱つた(光州電報)

撫順 三十一日聖上陛下御誕辰の佳節に際し撫順市民は朝來く聖壽の無窮を祈り奉る此日撫順神社では午前十時より遙拜式を行ひ撫順各學校にては御眞影拜賀式を行つたが本年は關東大震災の爲め祝賀の宴會は特に遠慮した(撫順電報)

旅順 三十一日の天長節には例年の如く官民合同の祝宴開催の筈であつたが本年は震災の爲に中止し當日は午前八時から舊市街は第一小學校に新市街は第二小學校で拜賀式を行つた(旅順電報)

沙里院 沙里院尋常高小學校及公普校では三十一日午前十時より天長節拜賀式を擧行官民多數參列して嚴肅裡に午前十一時閉式す

全州の自轉車大會
前景氣旺ん……來る四日擧行

【全州】來る四日全州德津池畔で擧行する南鮮自轉車競走大會は既報以來人氣沸騰して全州六十餘の選手は朝夕猛練習を始めトラックは今から人の山を築いて居る位であるが後援者たる輸業組合では京城其他の同業者に向け案內狀を發し選手の出場を勸誘し又京城の近き自轉車店主へは京城方面の優勝旗の斡旋方を依賴したので必ず三四本の寄贈ある可く而して賞品は京城其他の同業者に依り朝鮮自轉車會社の寄贈に係る優勝旗には京城、大田、全州の各商業組合商工會の優勝旗及各選手も多數の出場する見込みであるから當日は空前の盛況を呈するであらう

良質な落葉松
鏡城から切出す

【清津】成北鏡城郡觀坡洞の密林には最良質の落葉松を產し、各方面の林業家が此伐採權獲得の爲め苦心して居たが今度同郡朱乙溫にある株式會社が五ケ年繼續の伐採を許可され、既に數千圓を投じて流下に支障を來たさざる樣朱乙溫河の上流河身を整理し、內地より專門技師を招いて近く伐採に着手の運びとなつて居る伐材は全部內地へ鐵道枕木用として輸送する筈だと

全州令市
土地繁榮の爲めに 一般市民も援助す

【全州】既報の如く全州令市は來る廿八日から全州に於て約五十日間發布されることになり期成會では目下之れが準備に忙殺されてゐるが全州商工會も全州の繁榮のため一致協力して準備方法等を協議してゐる一般市民も此の際大いに援助して種々の催し物又は興行等を呼んで一層の賑ひを添ゆる可く各町洞々相談中である

畜產品評褒賞授與

【大田】大田郡畜產同業組合に於ける畜產品評會褒狀授與式は三十日午後一時より會場たる東拓大田支店北側空地に於て擧行した定刻伊藤郡守より同會の辭を述べ遠藤勸業課長は審查長として審查の成績を報告し伊藤郡守より夫々入賞者に褒狀及び賞品を授與して一場の訓示をなし儒城面長申達秀氏の答辭にて式を閉ぢ郡會議室に於て關係者の懇談を爲し散會した一、二等の入賞者左の如し
◆一等賞白色レグホン儒城面弓洞里張禹端◆二等賞白色レグホン鎭岑面內洞里金相鎬◆豚一等バークシャ外南面加午里太田時二◆同鎭岑面內洞里朴德洙◆白色レグホン大田本町二丁目我湘慶次郎

茶代廢止協議

【清津】清津警察署長田邊秀雄氏は現在清津市內の各旅館の宿泊料は他所に比較して高いこの際茶代を廢し、宿屋に泊ると云ふことをモツと事務的にしたいと茶代全廢に就き二十九日府內の各旅館主人を召集して協議する所があつた同茶代を廢止しても其れが爲め宿泊料金を上げる必要も無からうとの見解を下して居る

南浦リーグ戰 商工軍優勝

【鎭南浦】鎭南浦野球リーグ最終決勝戰は三十一日普通學校々庭で行つたが佛教青年軍六回まで商工會社軍を壓迫したが七、八、九回商工軍チャンスを利用して續々得點遂に十五對八のスコアを以て優勝した

大田學組來年事業

【大田】大田學校組合に於ける大正十三年の事業計畫は大田高等女學校の雨天體操場九十六坪此の豫算額一萬三千四百八十圓校長宿舍三十二坪四千八百圓職員宿舍五十坪六千五百圓等であると

光州繁榮會委員會

【光州】去る卅日午後七時より東本願寺で光州繁榮會委員會を開催二三問題につき協議した

安東高女工事着手

【安東縣】當地高等女學校敷地は既に現安東神社跡に決定來春より第一期工事に着手の豫定の所安東神社の遷座遲延のため同校舍の起工も從つて遲れる事となつて居たが去る二十九日同校新島校長、本社學務課員來山地所係長等立會實地踏査の結果來春四月神社遷座と共に直に起工することに決定したが同工事は先づ差當り第一期工事として明年中に本校舍の建築(此工費約三十萬圓)を了へ講堂及附屬の資料室等(此の工費約十萬圓)は或は第二期工事に移し明後年迄には全部の工程を終はる豫定で全部を十學級に分ち收容生徒は五百人の計畫であると

地方人事

▲入江正太郎氏(滿鐵社長室人事課長)沿線へ出張中の處二十九日歸任(大連)
▲今景彥氏(南滿洲工業專門校長)三十日出帆の蓬萊丸で社用上京(大連)
▲神宮興太郎氏(新義州醫院長)卅日安東へ(即日歸任)(新義州)
▲磯野平北道內務部長來新中の處卅日夜歸任(新義州)
▲安藤同警察部長同上
▲池田同財務部長同上
▲秋本京南專務 東京より三十日歸任(天安)
▲荒木京南支配人卅日歸社(天安)
▲生田淸三郎氏(平北道知事)大正水利地鎭祭臨席卅一日朝歸任(新義州)
▲藤井寬太郎氏(不二農場主)卅一日龍岩浦へ(新義州)
▲尾野實信氏(軍事參議官大將)十一月一日旅順發陸路朝鮮經由東上(大連)
▲八木武三郎氏(東拓大連駐在理事)四日榊丸にて青島へ出張の筈(大連)
▲石田千太郎氏(平北道地方課長)同仁水利組合事務視察の爲め定州へ赴き一日歸任(義州)
▲長野學務局長 下村道學務課長 山口鏡城高等普通學校長同道二十九日南島に向ひ四日清津に引返し乘船歸城のはづ(清津)
▲山川吉雄氏(大連警務署長警視)高等官四等に陞敍(大連)

兒玉長官の寄附

兒玉長官は今回時局に鑑み新任披露宴を節約し旅順及大連に於ける救育感化並に救濟事業の一部の基金として金二千圓を旅順保育院、大連宏濟善堂、鎌倉保育園大連支部、大連慈善會、大連婦人育兒ホーム、婦人會等に夫々寄附した(旅順)

助產婦講習終了

【全北】全北道主催第二回速成助產婦講習會證書授與式は去る卅日午後一時より道慈惠病院樓上に於て擧行元知事の祝辭細谷講師一場の訓示來賓の祝詞等あり午後三時終了した

馬山分會長就任

久しく缺員であつた帝國在鄕軍人會馬山分會長は今回豫備陸軍砲兵大尉正七位勳五等鹽馬忠夫氏が推選せられ十月二十九日附任命發令を見たる因に同氏は就任すると共に近々總會を開催する由(馬山)

宣川署の對抗演習

【新義州】平北道宣川警察署は卅日夜宮崎警部補を大將とした本署員と大波多警部補の指揮せる駐在所員との對抗演習を擧行し山道に於ける壯烈なる遭遇戰を演じ近來珍しい勇ましいものであつた

第八回南鮮庭球大會

◇時日 十一月四日午前九時より
◇場所 滿鐵社友會大田支部コート
◇申込期日 十一月二日限り
◇抽籤 十一月三日午後四時
◇組數 所屬團體より二組宛
◇會費 金壹圓(一組 晝餐を呈す)
◇申込所 大田京城日報社支局

主催 京城日報社大田支局 每日申報社大田支局
後援 大田敎育會體育部

大田案內

東亞藥房 硬化學工業用藥品 衛生材料醫療器械 ペイント及各種塗料 大田春日町一丁目 長電話二五五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラッカー 製造元 遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八一番

大田驛前 時計眼鏡寶石貴金屬、指環類、其他製作 鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町一 和洋家具 建具類 南鮮商會

貨物運送 委託賣買 大田共同組 長電話二七七番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 發動機 專門 塚鐵工所 長電話一一六番 瓦斯セメント株式會社特約店

珍菓 忠南名產 鶴の子 大田驛前通

大田春日町一 和洋御料理 貸席 富士家 長電話五七番

忠南大田春日町 醬油 森繁釀造場 長電話二一四番

大田驛前 東京生そば 仕出し 和洋料理 東庵 長電話一〇一番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話二二五番 振替京城一七九二番 ターデー、ケン、自轉車特約店

大田春日町一 林醫院 電話三四六番

大田案內

大田春日町一丁目 銘酒 明の花 ますや酒店 長電話二六七番

大田名物 リンゴカステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田春日町二丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三一七番

純白寒水石 大田春日町二丁目 大田石灰製造所 石灰 生石灰 長替京城八二一八番

大田春日町二丁目 土木建築請負業 須々木權次郎 電話一二六番

大田本町一丁目 一般診療に應ず 和智醫院 院主 和智 長電話三二一番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田本町二丁目 雜貨移入 卸 箕浦商店 長電話五二番 帝國生命保險株式會社代理店 帝國火災保險株式會社代理店

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局內 內科十四番 外科十一 公衆長四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

京釜線大田春日町一 歐米雜貨 諸雜貨 手藝品 季節物 全部品揃 丸友洋品店 電話一四九番

教育用品 理化學用器械 博物標本模型 運動遊戲用器具 幻燈器械並映畫 其他各種敎材品 學校官廳御用達 斯文堂敎育品店 朝鮮大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番

◇澄宮より罹災兒童へ御下賜の玩具◇

強盗より恐い火事
火氣の取扱に留意せよ

▲火災シーズンが到來し各家庭でも火氣の取扱が頻繁となつたが、警察當局では語る、火災の被害は或る意味に於ては強盗の被害以上で最も恐るべきものである、而して其の豫防は天災や其他不可抗力に基く場合を除き普通の場合は火氣の取扱に注意するより外はない、例へば温突焚口に密接して燃易いものを放置せず、小兒の火遊びを禁じ、煙草の吸殻を濫に放棄せず、未だ火氣ある灰を捨てはならぬこと、或は煙突の掃除を怠らず飛火する時は注意を拂ひ、火氣の始末には細心の注意をする等幾多の注意事項はある、然しながら萬一發火の場合は消火器、水槽の設備や水道水を利用する爲ホースを備へ付けるのが必要である我等警察官も警戒監査、戸口調査、巡察等の時は以上の點に就き注意を與へ火災の起らないやうに努めて居るから一般も火氣の取扱ひ等に對しては注意して貰ひたい人民の生命財産を保護する上に於て平時たりとも警戒に附する譯には行かない云々

婦人は何を教へられたか
文學博士　下田二郎

戰亂の際に或る婦人は一家族を佛壇の前に集めて泣き崩れて念佛を稱へて居り下女が外に逃げんとするのを差止めて佛壇の前に隱れと云つて何等の處置もせずして了ふた婦人があるがこれ等は落第の婦人である

◇或る伯爵家の老女は一家の婦人を纏めて避難したが伯爵家がやけ落ちたと聞いて燒け跡に避難すれば再び燒ける氣遣ひは無いと云ふので引返して燒跡に入り終に一同の生命を全うしたと云ふ話がある　これ等は及第の婦人である

◇婦人は臺所を司つてゐるものなる故にガスの根元なぞはよく心得ねばならぬのであるが中にはガスをメチヤ〳〵に飛出して遂に八十八臺所の火元の一つになつた家もあるが臨急の所置として主婦は其處まで氣が付かずしてあつたが下女も能く引返してガスの根元をしめて去るに至らなかつたのもある

◇昔西洋で強盗が這入つた所が其の家の夫人の曰く只今一寸化粧して來るからとて化粧室に入りて後紙幣を取出し一枚宛數へて渡した翌日其夫人が警察に屆出て曰く私の渡した紙幣には悉く口脂を付けて置きましたからして御調べを願ひたいと申出て遂に泥棒を捕へられたと云ふ事である

◇婦人は議論をすれば直に結論に走る者が多い故に男子より危險に際して落着いて直に結論に到着して臨機の處置を爲す者が少くないのである男子は途中で議論して容易に最後の仕事に手をつけぬのである大地震の如き場合は議論は禁物である直に結論に到着することが必要である

◇私は平生三越の食堂あたりに於て鳩が澤山に往きて『おすし』とか『おしるこ』とか色々なのを食て永い時間を食堂で徒費して居る者を見て誠に無駄的と認めたのである、簡易の食事はなるべく簡單に片つけるがよろしい人間の最も働き盛りの時間であるから此時間を永く食事の爲に取るが如きは改良すべきである

◇東京では婦人の衣服を着て御化粧をして往來を歩行するものは人から指さされて笑はれる樣になつて居る質素なる衣服をまとうて往來するものが最も巾のきく時代になつて居るのである

◇從來餘りに日本の婦人が衣服其他に對して奢侈に流れつゝあつたのである天が此氣風をいましむべく一の教訓を與へたものであるから將來の婦人は十分に引締つて一家を興す事に全力を盡し婦人の本領を發揮せん事を希望する次第である

營養價の高い 手輕な料理法
大根はおろしか一番　薩摩芋は皮のまゝ

榮養 もあるし安い材料で今一番値段が廉くて榮養のある猛の利いた料理の要領を二三紹介して見やう魚類では生鮭と鰤と烏賊が鰈鱈は一寸鰈んでゐると中毒する心配があるから氣をつけねばならぬ烏賊は消化もよく味もよい唯今迄の習慣だとすぐ砂糖と醤油で甘からく煮るに定まつてゐるやうだがあれは醤油許かりでなく一部鹽で味をつけて煮ると

淡泊 な味が出るこれは西洋料理や支那料理の特長で食べつけると舌と合ふものだこの煮方によると子供の爲には特に良いもう一つは味噌煮の魚が榮養上非常に良いことを知つて頂きたい生鮭は大根と一緒に煮る時少し臭いと思ふ人は

生姜 を入れゝば消すことが出來る昨今乾うどんを非常に食べるやうになつたがあれ等も豚うどんにでもすれば立派な營養食だ之れには豚のコマ切りでいゝ但しコマ切りは始め水炊きして置いて使ふと柔かくおいしくたべられるから手數でもやつた方がよい薩摩芋の一番營養價をとる食べ方は皮をむかず煮て置いて後で皮をむいて醤油をつけて食べるのがよい

贅澤 を言へば砂糖をつけて喰べればお菓子以上おいしい大根は何と云つてもおろして食べるのが一番で特に秋大根は每朝少しが食膳につけるがよい前に鰤の中毒のことを云つたが大根おろしを食べれば中毒は輕ると云ふ鰤くも大根おろしには煮干鰹節海苔何でもふりかければます〳〵

完全 な食べ物になるそれから營養とは左程關係ないが酢の物は疲勞を一寸恢復させる力を持つてゐる終りに豆腐をお奬めするがこれは味噌の田樂等にするが味もよく營養に富む

御慶事後の 御居所
赤阪離宮に 御起居遊ばされん
奈良東宮武官謹話

東宮殿下御慶事後の御所に就ては最近も某新聞に霞ケ關御所は目下工事中止の狀態にて當然

御慶事 後御移住遊ばさるゝ運びに至らず又現在御使用中である赤阪離宮は色々不備な點があるから最近他に於て適當なる場所を選ぶべく牧野宮相は盛んに之が奔走中だとか吾々の少しも耳にせぬ事を報道して居るが全然無根の事柄であるそんな事は吾等が言ふ迄もなく常識から判斷しても判る事で目下の狀態では

霞ケ關 御所は既に工事は中止せられて居るから二月の御慶事迄には間に合ぬ然しそれと言つて他に適當な東宮の御所に充てる樣な場所が。あるか無いか位は既に宮内省でも調査はされてもあるのみならず假りにあるものとすれば既に

御内定 されて居る筈であるそんな譯で吾々の貸家を探す樣に宮相が奔走される筈と言ふ事があるべき筈がない兎に角來春二月御慶事を終へさせられた上は伊勢神宮伏見桃山兩御陵を御參拜遊ばされ一先づ御二方共に現在の赤阪御所に御起居遊ばさるゝものと拜察するそれから御避寒は既に御取止めの際に傚へられて居るがそれも未だ確定した譯でもない御都合に依つて矢張り沼津にでも行啓相成るかも判らぬ

兩陛下 の御避寒に就ては沼津へ行幸啓の御豫定と拜して居るが期日は未だ御決定遊ばされぬ樣であるが多分本月上旬かと拜察する

墓
藤川淡水

天災罹災者の墓へ
空を眺めて
考へ〳〵
蚊が來れば
パクリ
蠅が來れば
パクリ

エルマンも冷汗かいた 天才的音樂家
ハイフエッツ氏を京城に迎ふ

若くて美しい天才的音樂家ジヤツシヤ、ハイフエッツが來る五日京城公會堂で得意の妙技を振るふ事は廣報の通りであるが、氏の樂才は稀世の早熟で既に早く三歳の時ヴアイオリンを彈いたと云ふことである、七歳の時ポーランドのウイルナ高等音樂學校を卒業しそれから彼の有名なアウエル（ハンガリー人）教授に師事し三年の後聽ち十歳の時には既に堂々たる大家になつたのである、そして彼は恰も凱旋將軍のやうな歡迎を受けながら全露の演奏旅行をすまし後歐羅巴の檜舞臺に表はれたのである歐羅巴の批評家達は此の幼年の鬼才を迎へて一齊に『彼の年齢は容易に數へられるが彼の天才は到底計り知れぬ』と叫んだのである、彼のエルマンも彼の演奏を始めて聞いた時には冷汗をかいたと云ふことである彼はエルマン氏パーロー女史ピアストロ氏などゝは同じくアルエル氏の門下であるが彼の人氣は到底彼等の及ばぬ處だと云ふてゐる、彼の技巧は勿論彼獨特の音色、若々しさ、艷やかさは多くのレコードで既に吾々の諒解する處であるが今度其本人を我京城に迎へて親しく彼の大藝術に接することの悅びは恐らく永遠の記念であらう、因にプログラムは目下輸入中で何れ近く發表される筈又會員券は各樂器店に販賣して居るが公會堂の定員丈けしか發行しないので自然入場券を手に入れるのに競爭が行はれることだらうと思ふ

お茶の出し方
受くる時の心得

茶は玉露のやうなよいものになりますと、おかに熱い湯を注いでは緑茶本位の風味を出すことが出來ません、そこで茶をいれるには一旦湯さましで適當な湯加減にさましてからいれます。かういふ茶は小形の茶碗に六、七分目ぐらゐを適度として客に供します。然し番茶、ほうじ茶等になりますと器も大きなものを選び湯も成るべく熱く多量にします、さて茶碗を茶托に載せ右手に持つて客の前に跪き膝を少し斜方に進めて供します、この際茶をこぼして茶托を濡らすことは無作法ですから注意しなければなりません、茶碗は客が茶碗を取るのを待つて持歸ることもあり、そのまゝにしておくこともあります。茶を受くる時には茶碗を右手に取り左手をそれに添へて音を立てぬやうに靜かに飲み終つて茶托の上に載せて置きます、牛飲んだまゝ下においてはまた飲み終つてから茶碗を茶托へ伏たりするとは禮儀ではありません

汗愛

◇二十五日は朝鮮罹災救護會の美化作業と罹災民への救恤品の配給を加へ談した、溫味のある職員の態度に對しては罹災民も滿足を感じたらしい。

◇此の日山梨陸軍大將は態々御苑に來られて職員の働きに對して勞を犒らはれ感謝を述べられた。

◇二十六日朝職員は瀧野川町役場前で修養團の顧問蓮澤子爵の自動車とピッタリ出逢つた。

◇子爵は職員の白シャツ鉢卷の姿を見らるゝや自動車を停めて降りて來られた、そして町役場の玄關脇で一場の挨拶と職員の美擧を稱讃された。

◇八十四歳の高齡で大震災救護會の委員として壯者のやうな活動をなさるゝ子爵の溫顏に接した事は職員が最も力強く思つた所である

◇子爵と別れて上野公園に行つた、希望社の經營して居る國民學校の五年生以上は放課後掃除隊を組織して上野山の美化作業を行つて居る。

◇家を燒き出された可憐な兒童等は小さき胸に不安の念を抱きつゝも希望者の溫かい惠みに育まれて居る手に〳〵掃除道具を持つて働つて來た殆の中には高島平三郎先生の顏も見へた。

◇二十七日の朝避難主幹は一同に向つて講演された、其要旨は『今回の震災に依つて本部は殘りなく燒き盡された、然るに今後は加盟は入らぬ、伽藍あつての修養團でなく、職員あつての修養團である今後は地方の支部が主體となつて活動して貰ひたい』と

◇午後青山收容所に職員諸君を慰問して明治神宮に參拜の上歩出度く解散式を擧げた

古刷毛利用法

化粧刷毛或は仲子刷毛が古くなつて毛が拔けて來たら毛の部分に尾い布で袴へた袋を丈夫にかぶせてしまつて置けばストーブを掃く時に狹い部分は大きなので狹い部分は小さなのですると大變重寶です

演藝案内

活動寫眞　特約　日夜晝夜　**大正館**
●當る卅日より特撰名畫大會
●松竹キネマ大冒險撮影
▲實寫『日本アルプス探險』全三卷
▲解說　佳旭天
●ゴールド、ウヰン武藏供
▲正喜劇『君を迎へば』コーリンムーア主演　全六卷
▲解說　高島敏一郎
●松竹キネマ超特作大映畫
●新時代劇『島の女』全三卷
▲川田芳子主演　▲解說　下田楠風
●メトロ社大映畫
大活劇　北海の秘密　全六卷
アリスフーク主演　▲解說　松本旭濤　佳旭天
（見るもの顯ふべからず）改惡記念興行以來連續的に時代劇本意に上映の撰各位の御熱望と洋畫愁求の聲頻りなるに鑑み特に今回際の如き名編のみの上場を決行する見るじき大氷山は俄然寂寥を破らしむる凄まじ者をして心膽を寒からしむる北海の動地の大壯觀に接しては何人か肉躍り血の湧かざるものあらんやルドルフグレンチノ氏の猛演とアリスレーク孃の嬋娟たる艷麗振を!!

浪花館
朝日紙上に連載され絕對の好評を博せる白鶴物語……盛々吾がマキノキネマに依つて映畫化されたり
新婚旅行エペリンとハム
指揮　奈良眞養

日活直營　**喜樂館**
京城本町二丁目　電話五九七番
當る三十一日より特別大提供
實寫　曲藝のいろ〳〵　一卷
ニコ〳〵活劇　ゴタクサホテル　一卷
▲京都松尾上松之助大猛演傑作
匪俠　鬼小島彌太郎　五卷
戰亂の如き戰國時代に天下にわけて阿修羅の狂へるか樣に天下に轟いた豪傑中の豪傑彌太郎の痛快談
▲超人チャールスハッチスン猛演
最終編　豪傑ハッチ　四卷
最後の大破壞大猛襲の夜は更けた血に狂へる者と正義の闘者との爭鬪は破天荒の解決を見たあゝ通快連闘のハッチの姿よ
▲向島超特作情緒活劇映畫　監督撮影口▽撮影齊島一郎
水郷情話　霧の港　五卷
○港の娘お葉……澤村春子孃
○船乘勝次……森英治郎氏
○老水夫仙吉……山本嘉一氏
霧に明けては霧に暮れて行く綺麗な岬と斷崖に抱かれた小さな港で一夜霧に生れて霧に囚はれて行く清純な若者と老水夫とがお葉を中心として哀婉の涙と血の出る樣な活劇とが起つて參ります美しくも高雅な此の一編を是非御覧下さい

松竹キネマ直營　毎日晝夜　**黄金館**
當る三十日より
實寫　曲藝のいろ〳〵　全一卷
ゴールドウイン大映畫
人情劇　妻を疎ずる勿れ　全六卷
マーメイド　ハムの滑走
喜劇　全二卷
ワーナブラザーズ特作品
連續大活劇　死の渦卷　第六回目　全四卷
不意に現はれた探險隊のために大深林の沈默は破れ戰鬪の自動車從橫に火花を散らし地下に彈丸の雨が降る
松竹キネマ特作映畫　拔粹曲ファウスト　指揮者　高田耕平
現代劇　大東京の丑滿時
前編公開　栗島澄子、高尾光子主演
悲劇編大東京の夜は更けた。紅燈の下に歎く可憐な花一輪・如何なる悲劇を一夜の間に作ることだらうか活劇編　勝見庸太郎、川田芳子押本映治主演
美と醜とを包む大東京の一角に嬉しい亂鬪が渦を卷いたオゝ!!誰か絕なる熱血兒の胸よ!オゝ!!誰か快此の活劇と勝見氏の猛風に誰か快哉を叫ばざる者あらんや

マキノ映畫　毎日晝夜　**中央館**
●當る十月三十日より
●ユニバサル映畫　喜劇プルー〳〵ハム公　全一卷
マキノキネマ特作
現代劇　浮浪者　全五卷
第一部俳優オールスターカスト
▲カフエーで大勢を相手に格鬪を續けた浮浪者松平一郎は後でも一郎の對手の善良な人間であるあ其處に存在した一人の娘とお房との奇縁なるものも生れ出る又其處に於て自分と爭つた者もあれば刺戟のある痛快な男性劇
ユニバーサル特作映畫
▲大連續　大魔王　四卷　十、十一、十二編
恐ろしい銃殺…今サタンの手巾はジャツクの運命や…嗚呼快漢ジャツクの下されたる…怪紳士は何をなす
マキノキネマ超特作
大阪朝日新聞社連載小說
大悲劇　白縫物語　全七卷

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店橫突當
取次電話本局三九三六番

内科、小兒科
仁川仲町　**高木醫院**　電話七一九番

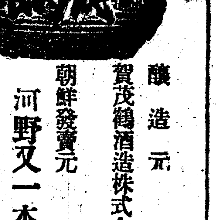
最新刊
雄鷄會發行大正大震災大火災　一、六〇
實地踏査大火の東京　〇、六六
自然の暴力關東大震災實記　〇、六六
小林鐸亮大雄ローマンス　一、二〇
岡田一龜張作霖　三、八〇
難波勝治南米富源大觀　一、六〇
大阪市民博物館能郷の研究　三、三〇
振替京城二五七三　京城電話本局八六四、二〇八六
大阪屋號書店

てんかん
ヒキツケ舶來法無効の人も迷はず団手紙申込あれヒミツに拾す責任良藥急送す全快者頗多
▲和歌山市片岡町　藥劑士　宮吉榮作

明治町　電話二六〇　**大學病院**
知越の方は **石城館** へ
大學病院前　電話八十八
宿料改正大勉強　下宿料來客新築落成
診察入院 **手續は無料** で致ます

資本金六百萬圓　明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　**漢城銀行**
頭取　韓相龍
電話長光化門八一一　振替口座京城二〇五番
支店所在地　水原・平壌・大田・開城・京城南大門・釜山　東京・大阪・京城東大門・大邱
出張所在地　東幕・平壌大和町・京城西大門・京城本町

外科・内科　皮膚花柳病科　エツキス光線及電氣科
京城府旭町二丁目四　**島崎病院**　院長　島崎龍
入院隨意（普通及隔離室）電話　病院本局二一七三番　院長本局二六九三番

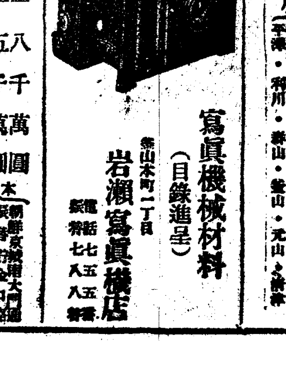


天下の銘釀
醇良無比
賀茂鶴
釀造元　賀茂鶴酒造株式會社
朝鮮發賣元　**河野又一本店**
京城府堅志洞百拾番地　電話光化門三四五番

作業服
堅牢　廉價　優美
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス
カタログ進呈
京城南大門通　**ユニオン商會**
電話本局二五六二番　振替京城八六三九番

金地金　白金　各種　貴金屬　美術　銀器　製作
徳力 象嵌出張所
京城明治町一丁目
電話二五七二　振替京城二三四

資本金八千萬圓
拂込濟資本金五千萬圓
積立金壹千四百萬圓
本店　朝鮮京城南大門通　振替貯金口座京城三〇三番
預金、貸出、割引、海外送金、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務ヲ取扱申候
朝鮮、滿洲及香港ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
支店出張所　右ノ如シ
内地　東京　大阪　神戸　下關
朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壌　鎮南浦　元山　群山　木浦　清津　會寧
滿洲　大連　旅順　營口　奉天　長春　吉林　安東縣　開原　四平街　哈爾賓　傅家甸
支那　上海　青島　天津　濟南
露領　浦潮斯德
米國　紐育
外國　倫敦　巴里其他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉



寫眞機械材料
（目錄進呈）
釜山本町一丁目
岩瀬寫眞機店
電話七七五　振替七五八番

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社　**朝鮮商業銀行**
頭取　趙鎭泰
專務取締役　岩崎虎次郎
支店　京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壌・利川・群山・釜山・元山・清津

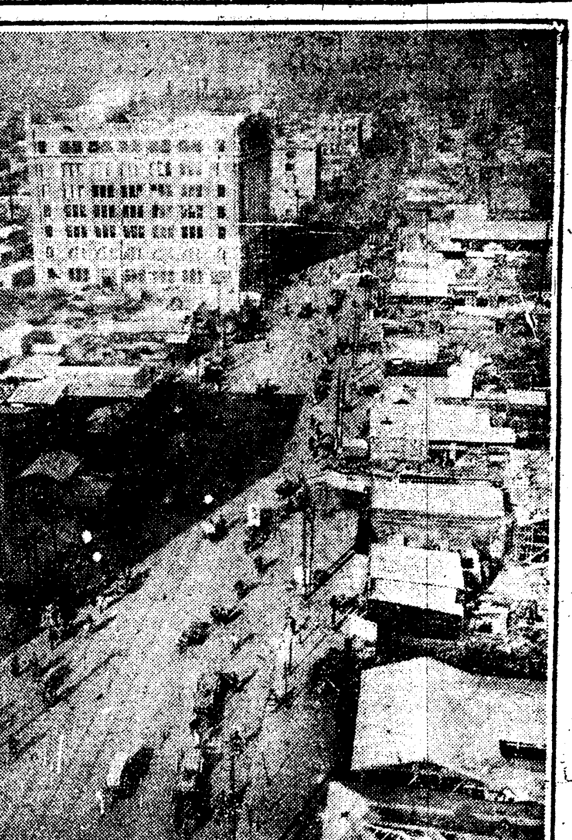
朝鮮總督府
官製
精蔘
一手販賣元　貴生堂藥品店　京城本町二丁目

臺灣總督府專賣局
◎入荷御案内
臺灣特等原鹽入荷仕候
多少ニ不拘御用命御願申上候
見本御申込次第送呈
釜山府南濱町一丁目
許斐商店鹽業部
電話長四一一番
仁川府本町一丁目
許斐仁川出張所
電話一、〇二七番

山本内閣の新政策

【奉天電話】山本内閣は新政策に一大努力を試むる手始めとし……地方に於ける土地賃租に關する細則の制定に就いては日支兩國の懸案となつた儘行き惱みの状態にある……やうとする方針である既に領事……情に通じた日支人外相に依つて大……へる……が最近支那官憲は外人に對し土地……租を行つた支那人を重罰に處すると云ふ新法律を發布した事實から……日本の正當なる……の撤廢……を促進せんとする……代表者は二十六日奉天領事館に……參加して……うと信ずべき理由がある

……令に基き之れが大正十二年度事務……豫算は百二十萬圓であつたが今度大震災で五十五萬圓に……ので同院は三十日評議會を開き之……が戰後策に就き協議した結果現在……[illegible]……に相當する事……上研究を要するものは別途へ……際に行かぬが最初の入額一千石の……豫定に比し……の減額である



復興の東京

日本橋第一生命から京橋方面のパノラマを望む

船員と乘客十二名を救助 外に死體五個を收容

【晋州丸沈沒の別報】

山支店長が同乘して現場に向つた次第である、幸に會寧丸は無事であつたのでこれと協力して懸命に救助に努めて居る

夕【城津】朝鮮郵船の元山西水羅出航路船晋州丸（百六十四噸）は乘組員二十一名乘客二十五名を乘せ一日午前一時双浦を出帆し城津に向け航行中一日午前三時十七分城津沖城津灘より東二海里の沖合で一日午後二時城津出帆双浦に向つた同社の下關基間の定期船會寧丸（九百九十一噸）と衝突し三時二十五分全く沈沒した、會寧丸では直にボートを卸し乘客及び乘組員の救助に努め一等運轉士船員泛一以下十名及乘客一名を救助し尙船員死體二個乘客支那人死體一個鮮人死體二個を收容したが其他は判明せぬ引續き捜索中であるが原因及損害額は尙取調べ中である（城津特電）

衝突原因は濃霧の爲か 朝郵當局の談

右につき會社側では語る、晋州丸は元山雄基間を航海する百六十四噸の尙客船で船長は野田庄松氏であるが未だ詳細な入電がない爲判明せぬが多分濃霧の爲闘門雄基間の定期尙客船の會寧丸（船長中井酉雄氏九百九十八噸）と衝突し遂に晋州丸が沈沒したものであらう乘客に死者行方不明者を出したのは誠に氣の毒に堪えぬ會社側からは取敢ず恰も元山港に碇泊して居た浦川丸に山田船舶課長、小木冠……

實費診療所 十五日に開院式擧行

赤十字社朝鮮本部では中産階級者の疾病投藥費の減輕を圖る意味で本部事業として西大門刑務所跡に診療所を建築中であつたが一日全部の工を了へ本部に引受けを濟まし來る十五日開院式を擧ぐる運びになつた、右に就て本部の中司氏は語る

人間何が困ると言つても病氣程嫌なものはない、然も財界の不況、物價の騰貴となつて現在中産階級者は家族中に一名の病人が出來れば忽ち生活上にも支障を來すやうな有樣でこれは人道上輕々に出來ない問題である診療所は内科、小兒科に醫員一名、外科産科婦人科に一名、齒科、眼科に各一名を置き、所長醫長各一名を置く、診療は有料無料の二種とし有料は中産階級者の疾病投藥費の減輕を圖り、無料は貧困者へ施療するのでこの外に巡回産婆、巡回看護婦を置き産婦や自宅に病人を抱へて充分看護に手の届かない處を極めて低廉な料金で巡回さす筈である診察料は不要だが往診の場合は若干の實費を徴することにしてある、目下醫長醫員の詮衡中で數日中に決定を見る筈であるが他の事と違ひ他人の貴重な人命を司る事であるから相當の經歷と人望のある醫師を迎へたいと思ふ

二六號潛水艦引揚作業 二日朝から

二十六號潛水艦引揚げ作業は三十一日も休みなく續行されたが折柄雨天で海底暗く困難であつたに係らず午後三時頃船首の防水扉を完全に密閉する事が出來た一日夕刻までに八本のワイヤーロープを通し二日朝三百噸の起重機に之を結び付け愈々艦尾から引揚げに懸る事となつた（吳電報）

歷山丸の故障

命令航路新義州大阪線に就航中の朝郵船歷山丸（高野汽船會社所有千二百八十二噸）は三十一日龍岩浦沖にて汽罐に裂傷を生じ航行危險となつたので仁川に回航し同地にて應急修理をなす筈

最初のエフ型水上機 十二月中旬竣工

吳海軍工廠廣支廠で作業中の最初のエフ號型水上飛行機一機は十二月中旬竣工の見込で完了と同時に同工廠で試驗飛行を行ふ筈（吳電報）

衛生展覽會 各地で開催

道衛生課では左記の日割で第二班衛生展覽會を行ふ由で陳列品は各種の模型百餘點で目新しいもの多く殊に夜間はコレラ、痘瘡、傳染病等防疫の活動寫眞を撮寫する筈である

十一月五、六日龍川普通學校▲十一八、九日議政府普通學校▲十一十二日抱川普通學校

地震博士容態險惡 殆んど絕望

我國地震學の泰斗たる大森房吉博士の容態は日に惡く殆と絕望の有樣となつた、博士は本年五十六歲である（東京電報）

碧梧桐さん 十一日安東着

目下滿鐵沿線各地巡遊中の碧梧桐氏は奉天の途次來る十一日來安同夜公會堂に於て講演會を開き翌十二日一般同好者のため句會を開催する由（安東）

沼津御用邸の下檢分

兩陛下には沼津御用邸に御避寒相成る事に内定したので小原内匠頭一行は一日午前七時四十分東京驛發同御用邸に赴き下檢分を爲した（東京電報）

登記の受附が遲れる それは件數が殖えたからと 齋藤法院長は語る

最近京城地方法院内の登記の受附が遲いと云ふ不平の聲を聞くやうではあるが右に就て齋藤地方法院長は語る『登記事務の多いことは非常なもので爲めに登記係は朝は早くから退廳は早い時で七時位遲い時は九時頃まで事務の整理に忙殺されてゐる有樣で實に氣の毒な位である、處で京城地方法院管内の登記收入が昨年だけで百六十九萬圓に達してゐるが本年は昨年よりズット殖えてゐる、一月から九月迄に一萬千件からの增加になつてゐる、卽ち昨年の一月から九月までに件數が三萬七千七百一に對して本年は四萬八千四百十一と云ふ數字を示してゐる、然し登記收入は件數に反比例して昨年から十萬圓の減少卽ち四十七萬四千圓であるこれは土地價格の下落に依る影響で如何に不景氣の及ぼす波動の大きいかが判るのである』

母親殺しへ 無期懲役を求刑

大阪市外東成郡中本町の松浦良平（二）が生活難から實母を殺害し其の死體を西區島屋町の石炭釜の中に埋めた殺人事件は第一審に於て無期懲役十二年の判決があつたが輕きに失するとて檢事の控訴となり三十日午後大阪控訴院の桑谷裁判長掛りにて公判開廷された所被告は牢獄内に亡母の位牌を祀つて其の冥福を祈つて居ますと悔悟の涙に暮れてゐたが國府立會檢事は殺しは當然死刑に處すべきもので其の同情すべき事情があると雖も無期以下には酌量すべき者でないとて無期懲役を求刑した（大阪電報）

大阪の亞鉛商取調らる 暴利を貪つて

震災後の亞鉛板價に乘じ世上擾亂の態度となつてゐた大阪市南區安堂寺橋四丁目亞鉛板商藤尾河合喜太郎外數十軒は既に店員數名が大阪區裁判所檢事局に召喚され暴利取締令に關する取調べを受けたが店主喜太郎は其後東上不在中の處三十日歸阪した爲め同夜直に長時間に亙つて川俣檢事の取調べを受けた（大阪電報）

あわて者 電車で負傷

府内水標町九一番地朴姓女（二）は卅一日午後七時十五分頃電車一五三號に乘り東大門小學校前停留場へ差蒐つた際誤て飛び降りた爲め石に顛倒し右脚、上腰部に打撲傷を負ふた、又同日午後十一時四十分頃府内長谷川町六八番地崔姓女（二）は南大門通り二三四番地先で進行中の電車一四二號より飛び降り損ふて左手に治療一週間を要する擦過傷を負ふた

總督府が震災當時の功績調査 警視廳に依賴して

震災後の鮮人暴行流言蜚語が源と成つて種々の事件を惹起した時自分の危險を顧みずして内地人を救つた鮮人や鮮人を救つた内地人を表彰すべく朝鮮總督府では其功績調査方を警視廳へ依賴して來たので同廳内鮮人課長は直に各管内に向け取調べを命じたが最近大體の報告が纏まつた、夫によると深川區富川町三一北川富之助方普洪成（二六）同區福部町二四鄭宗相の妻趙春玉（二三）同區東森下町二三大久保方金浩（二四）本所區相生町三丁目二一徐在（二二）南葛飾郡龜戸町金相男（二一）等約二十名で金相男は震災の夜未知の人である本所區三笠町九永田熊三郎の幼兒を預かつて市中を徘ひ三日間に亘る有ゆる辛苦を嘗めて小兒を熊三郎に引渡してやり又趙春玉は矢張り内地婦人の小兒を背負ひ猛火の中を拔けて漸く其の母親に引渡したと云ふ美しい物語りの持主である（東京電報）

通信上の考案者 表彰された四氏の功績

電話の故障を未然に豫防する特殊裝置を考案した大邱郵便局技手水元重文、鎭南浦郵便局工夫取締田中常吉、釜山郵便局工手横田卯之助の三氏が十一日逓信局から表彰された事は既報の通りだが

◆水元技手の考案は自動通信機用甲種鐵孔器改造であつて是は其主要部分である鋼針及び鋼板は使用中に段々摩損する爲常に之を取外して研磨修理を要するのだが本機の構造上鋼針部と他の鋼杆機部とは連續してゐるので之を取外すには非常に複雑な手數と時間とを要するのである此面倒を避くるため鋼針鋼板部と他部とを容易に取外し得るやう機械臺板を二分に分割することを考案したもので是がため分解及び組立に要する時間は在來に比し三分の一に減じ著しく修繕能事を向上せしむる事となつたのである

◆田中通信夫取締の考案した集配器は電信電話線を架渉する器具で更に避雷用燈器は在來の燈器の缺點である風雨に依る滅火を防止し且上下左右に動搖するも決して消火しないやうにしたものである又在來品は約九十度の回轉で更に取外して使用しなければならぬ不便があるので之を齒車機構へにして連續使用し得る樣に改良したものであつて較め外しの必要なく繼續的に回轉が出來る故約三倍の能率を增進せしむる事が出來る

◆横田工手の考案になる[illegible]は初心者であつても容易に組立をなし得て習熟を容易ならしめ得るものである

水産共進會の開催で釜山に落ちた金 少く見積つて二十萬圓

三十日閉會式を擧げた水産共進會では三十一日の天長節を期し賑々しく一般の爲めに無料開放し花々しく最後の幕を閉る計畫を立て同時に賞牌授與式其他に對する大なる祝賀會を開催する筈であつたが折惡く二十九日夕刻から降雨となり三十一日まで降り續いたので折角の計畫も中止のやむなきに至り二機の飛行機も空しく水上飛行場に繋がれたまゝ此の盛會を終るに至つた事は返すくも殘念の至りであつたが幸ひに卅一日間の開期中は絕好の小春日續きで三十日迄の入場者は二十七萬五千二百九十一名に達し地方からの觀覽者の數のみでも二百三十餘に及んだのである今此全入場者中地元入場者及び官廳觀覽者等を除き所謂地方の觀覽者を十萬人と假定し一人の釜山における消費額を最少二圓と見積つても實に二十萬圓を算しこれに官廳諸團體等の消費額を合算する時は少くとも二十三萬圓の現金が流れ込んだ譯で共進會及協贊會の豫算總額十五萬圓と相殺しても尙十萬圓前後の剩餘を生ずる勘定である（釜山は大西特派手）

三千圓を拐帶した給仕 新義州署で逮捕

京城黄金町東洋興業株式會社給仕河石仁（二）は今春以來會社の金二千餘圓を盜み又は印鑑を盜用小切手偽造等で合計二千七百圓を橫領し上海に逃走せんと卅日夜新義州を通過北行の際新義州署刑事の爲め逮捕された尙本人の自白で同會社職工徐判成（二）唐事變（二）の二人の共犯者のある事が判明した（新義州）

比律賓に強震

【麻尼拉廿九日發電】麻尼拉地方には二十九日激震があつたが幸ひにして大した被害は無かつた、併し震源地たる北部方面の狀況に關しては未だ詳報に接せぬ爲め不明で氣象臺は千九百六年以來の大地震だと發表してゐる

帝都復興歌 東京市で募集

震災に依つて失はれた帝都の意氣を回復せしむる爲東京市では帝都復興歌を募集することゝなり規定は不日發表の筈（東京電報）

關東州の競馬 許可の方針

【奉天一日發電】關東州の競馬に關しては關東廳に近く事務官會議……

平壤より京城へ 長途飛行試乘の記（二）

矢橋生

◇この程催された武川旅團長のレセプションの夕、ゆくりなく久し振りで飛行隊長と顏を合せると『この二十八九日頃、機動演習に參加の爲め、京城まで飛ぶから乘つて見ないか』との事であつた。『何分然るべく……』と約して、それから準備に着手した。その後出發は二十九日午前八時と確定。參加飛行機はサルムソン即ち乙式一型偵察機六臺との事であつた。

◇その六機を三機一隊として二隊に編成し、第一隊は鈴木中尉操縦の五四二號機を先登として飛隊長同乘し要いで香名曹長の五三七機及び海老根曹長の一七九機又第二隊に城寺小尉操縦の一六八機を先登としてこれに自分が同乘する事となり金澤曹長の二〇二機、尾形曹長の五四一號機これに次ぐ事となつた。卽ち二機づゝ翼を並べ、六機が飛行する譯である。

◇飛隊長の指示する處によると平壤より京城まで二百キロ、上昇降下の時間を除き、無風の時は一時間百四十キロの速力との事であるから京城まで一時間と二十分を要し、飛行高度は二千米突との事である。渡された地圖を見ると、航路は京城まで殆は一直線、萬一の場合を顧慮して、不時着陸場まで各所に選定されてゐる、不時着陸場は新幕の東南畑地と、汶山の西北を流るゝ臨津江の砂地と、一山の南方漢江に抱かれた畑地の三ヶ所である。

◇平壤より京城迄の間高山を示すと黄海道では六百九十一米突の鑿……

特に壯圖に就かんとする矢橋記者

特山八百十六米突の滅惡山六百三米突の鐵峯山京畿道では開城の東北に仁王の如くそゝり立つ七百六十二米突の天摩山と七百六十四米突の國師山とが並最後には八百五十米突の北漢山がある位のものである。それも二千米突の高度で飛行するのであるから突風などに遭られる氣遣ひはない。

◇自分は地圖に眺しながら、想像の翅を擴まゝに擴げて見た。一抹紫紺の色に染み眼下に展開する山も丘も野も森も里も悉く霞漂渺として宛から夢見心地の情景ではあるまいか。脚下の山腹から悠々と湧き上る白雲の徘徊、日に照る紅葉の燦爛自分け右顧左眄この崇高雄大極まりなき大美觀に醉はされて自分の任務を忘れ果てはしまいか、折柄流れゆく秋の澄澈なる氣は悠々として骨も引緊らう。眞に羽化登仙の感に打たれるであらうと胸の高鳴るを禁じえなかつた。

◇かくて待ちに待つた二十九日は來た。三時半起床、戸を開けて空を見ると星は數ふるばかり、黑い雲脚は駛るが如く西へ西へと急ぐ明くれば雨か嵐か、自分はもうそゞろ勝ちであつた。

晴々しい武道大會 觀衆を驚かした兩孃の薙刀

黄金町二丁目武道々場武德館では天長節卅一日午前十一時から武德祭を擧行し午後武道大會を開いた當日は大日本武德會劍道範士内藤高治同教士門奈雄兩士の外府内の劍客十九名が審判員となり約八十名の劍士の大試合が行はれた、最初は幼年部の劍形は打太刀藤濱作男、仕太刀相内俊雄の兩士最も鮮やかに行ひ齋井、清水、雨谷の三士は大森流居合を、續いて幼年部の三本勝負高點試合に移つたが最も見事なは八人拔の相内俊雄、七人拔の中村重夫、同早川正等の幼年劍士で面目を施した、青年部は何れも劣らぬ妙技を揮ひ龍攘虎搏の一髮を入れざるの技術には觀者をして汗を握らしめた、中にも早瀨セキ子、青木一枝の兩孃が薙刀を打揮ひ大の男を向に廻し物の見事に勝利を占めたるは驚嘆に値するものがあつた、當日來賓としては時實知事、丸山局長、野部長、佐藤内務部長、前田少將、平井課長、釘本氏等二百餘名非常の盛會裡に夜七時閉會した

全鮮中等學校競技會

高陽郡延禧面財團法人延禧專門學校では來る三日午前九時より同校運動場で全鮮中等學校陸上競技大會を開催すると

警官賊と格鬪 青葉町の活劇

二十八日午前四時頃府内青葉町で派出所の井口巡査が巡廻中挙動不審の鮮人を發見したので取調べた所北漢城郡金生田尹承鎬（二）と稱し同巡査のすきを覘つて左のホゝをなぐりつけ其儘逃走を企てたので巡査は一二丁追跡し路上で組鬪の大活劇を演じ二人は溝の中に落ち込んだが泥棒と連呼する警官の聲で附近の人が援助し取り押へた所窃盜數犯の曲者本名尹文鎬と判明一日檢事局送りとなつた

前科者の惡事

當時住所不定の前科三犯姜老郎（二）は昨年十月京城川刑務所分監を出獄しながら更に改悛せず生業なく府内を迂路ついて居る擧動が怪しいので卅一日晩本町署に連行取調べた處去月廿五日本町二丁目附近で自轉車一臺を盜んで乘り逃げした外師範學校倉庫に忍び込んで衣類を竊取したことを自白した

電車脫線

一日午後一時頃三角地に於て新龍山行き電車百五十二號が脫線し數分間の停車を見たが雨中の事とて乘客は迷惑一方ならず一時は非常の混雜した

無錢飲食

府内櫻井町二の一五番地織田瀧（二）は卅一日正午より五時頃まで花園町一六七番地料亭玉川に登樓して鱈腹飲食しながら勘定を請求すると懷中無一文で支拂へず揚句の果て暴行を働き始末がつかないので無錢飲食として本町署へ突き出された

雜貨店へ泥棒

住所不定崔老馬（二）は一日午前二時頃府内授恩洞一九七番地雜貨店李德根方へ忍び入り商品を竊取逃走せんとする處を家人に發見され同店物置の床下に潛伏中を巡査に逮捕された

浮浪罪で檢擧

住所不定の鄭崙光（二）同崔允熙（二）の兩名は孰れも一日午前十一時頃府内鍾路二丁目を徘徊中浮浪罪として鍾路署へ檢擧された

阿片を吸ふて

府内積善洞三七番地入歯業尹貞爽（二）は去る大正十一年一月頃から今日まで阿片煙を吸ふたことが發覺して此程鍾路署へ檢擧された

英天風開演

新派浪花節の名手英天風一行は南鮮地方で好評を博し一日朝入城したが二日から浪花館で開演する事になつた天風は相當の教育もあり浪花節語りとしては雲月に劣らぬ人氣を持つて居る初日語り物は『辻占賣』と『西郷隆盛』の二席である

公設市場賣値 一日

特白米	一升	三四〇
上白米	同	三三五
ちりめん特上	百匁	七六〇
上	同	六六〇
中	同	六四〇
並	同	五四〇
煎子特上	同	四〇〇
上	同	三八〇
中	同	三六〇
並	同	三〇〇

取消申込 謹啓本月三十日付御紙第五千七百二十二號三面記載の徽文高等普通學校生徒が校長及教員排斥運動云々の記事は全然事實無根に付き御取消被下度候 大正十二年十月三十一日 徽文高等普通學校 京城日報社御中

最新 冬服定價

値段ハ最廉 型ハ最新式 親切ハ十二分ニ 仕立ハ最善

代理部は他に絕對類似の出來ない一大特色を有つて居ります 代理部の洋服の奉仕には必ず皆樣方の御滿足が伴ひます

トンビ (アルパカ總裏付)			オーバ (アルパカ總裏付)			背廣服 (アルパカ總裏付)		
C1	ラクダメルトン	36.00	B1	ラクダー	42.00	A1	紺サージ	46.50
C2	同	32.00	B2	同	47.50	A2	黒サージ	49.00
C3	同	39.00	B3	同	47.50	A3	紺サージ	49.00
C4	同	46.50	B4	同	59.50	A4	紺サージ	53.50
朱子裏十二圓増			B5	玉 絨	45.00	D1	色入スコッチ	50.00
將校マント (頭巾 黒付)			B6	同	49.00	D2	同	44.00
E1	紺メルトン	18.00	B7	ラッメ	36.50	D3	同	50.00
E2	絨	18.00	B8	同	36.50	D4	紺メルトン	39.00
E3	黒 絨	21.50						
E4	同	21.50						
三尺以上五寸毎に壹圓増			(朱子裏八圓増シ)			(ヅボン下八圓各増額)		

見本實費として郵券拾錢同封御申越次第見本並に寸法取調表を附す

合資會社 京城日報社代理部 電話光化門 振替京城

朝鮮信託株式會社

◉營業科目 信託/債務保證/保管/代理/其他一般信託業務

◉營業案内進呈

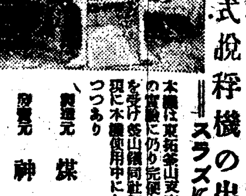
京城府黄金町一丁目一九五 電話本局二二一二

電信科生徒募集 約三十名

○年齡十四年以上十八年未滿 ○出願締切十一月廿四日 ○學則入學案内希望ノ向ハ郵券貳錢添付申込マルベシ ○高等小學二年卒業程度 ○試驗場所本校

京城鐵道學校

籾摺法の改革! 専賣特許 神八式脫稃機の出現 ―スラズにムゲル―

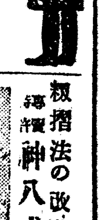


型錄申越次第進呈

本機は東拓釜山支店に於て三ケ年間の實驗に仍り完全有益なる旨の證明を受け釜山鎭同社籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を擧げつゝあり

製造元 煤鐵公司 發賣元 神八商會 附屬品販賣部 神八支店

朝鮮一手特約店 京城南大門通 戸田農具株式會社

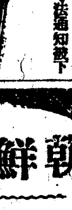


天覽台臨 賜 專賣特許 秋月作尺八琴調譜錄

通信教授 バイオリン 尺八 三味線 琴 マンドリン 以上各別

何人もスグ上達する新發明調譜錄くわしき規則書進呈す（郵券注意）

發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會 電話一五四四番



義手足 松葉杖各種 （見本進呈ス）

○患者用松葉杖一組金參圓貳拾錢ヨリ五圓五十錢マデ各種下命ノ時ハ脇下カラ床マデノ寸法通知被下度候

◀義手足元和如何ナル不具者デモ脊髓病デモ器械術應用デナホル

專門製作 高野義肢製作所 電話本局貳貳六番 京城本町一丁目

魂の力 (百五回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

新しい友人

「牧田さん、もう今までの事は、すつかり忘れて終つて下さいな。そして私を親しい友人として交際をなすつて下さい。そして私は新にあなたの事業をお救ひしやうぢやありませんか。あなたをお救ひするばかりでなく場合に依つては英子さんをも、目下の境遇からお救ひしやうではございませんか。私だつてあなたにお金をお貸したために、何れほど父の前に苦しい思ひをしたか知れません。けれどもその苦痛をも厭はないで、あなたをお救ひしやうと云ふのですもの。好奇で斯なことができるものでせうか。牧田さん、誤解なく私の心をも、少しは察して下さいな」

英子の態度は、暖い中に何處か嚴しい所もあつた。その言葉には、明るい中に暗い翳もあつた。

欽一郎は、何と返事をして宜いものかと暫く迷はざるを得なかつた。それよりも英子から斯な話を仕かけられることを、彼は牧田の手前、何となく小恥かしいやうな心持がした。彼は眼を逸らして、ソッと牧田の方を見た。

すると牧田は何時の間にか、もう枕元には居なかつた。空しき椅子が置かれてあるのみだつた。と見ると牧田は、わざと席を外して一枚彼方の窓の所から、半身を外へ突出すやうにして、頻りに空を仰いでゐた。

「あなたの御厚意は感謝します。だが僕はその當分、何事にも手を出すまいと思つてゐます。それにこの體だつて、何時壯健に囘るんだか分りませんしねえ」

口では斯なことを言つて、英子の厚意の押賣を防ぎながら、欽一郎は頭の中で、日外倶樂部の地下室で、彼女に挑まれやうとした時の光景などを考へて、不快の思ひを募らしてゐた。

「あら、あなたにも似合はない、然な卑怯なことで、何うなさる意です。あんな事位で屁古垂れては仕方が無いぢやありませんか。あなたは若い、私の父が、あなたのお父さんに、お金の催促をしたことを怒つてゐらつしやるんぢやございませんか。あれはねえ決して父の本意では無かつたのです。あれは私の方の支配人の大脇といふ男が、父の話を聞き間違つて、あんな無禮なことをして終つたのです。何卒許して下さいな」

英子は熱心に謝した。謝しをしてゐる間にも、彼女は欽一郎の頭が枕から滑り落ちさうになると、手を添へてそれを直してやつたり。付添ひの婆さんが牛乳を運んで來ると、自らそれを飲ませたり。欽一郎が咽を出すと、釣合の取れない様な心付の金を與へて、欽一郎を喜ばせたりした。

欽一郎は、それを辭退することもできないので、彼女の爲すが儘に任してゐた。

牧田が、再び枕元へ歸つて來た。

「牧田君、君も宜い加減に觀念し給へ。而して新しい生活を開くんだね。僕も今度都合に依ると、英子さんのお世話で株谷さんの會社へでも入れて貰はうかと思つてゐるよ。それに第一あの英子といふ女と君とが關係してゐる間は失禮だが君も浮びつこは有やしないよ。何うだい、今度斯うして別れてゐるのを機會に寧そ綺麗に別れて終つては何うかね。それを喜ぶものは、君のお父さんや兄さんばかりでなく、他にもまだ喜ぶ人が幾人でもあるよ」

さう牧田は、欽一郎に氣附かれぬやう窃と英子と眼を見合せた。英子はきまり悪さうにして、横を向いた。

「それからねえ。君は英子さんから君へのお見舞なんだよ萬事受けてあげて呉れ給へ」と牧田が言ふと

「ほんとうに失禮ですけれど……」といつて英子も言葉を添へた。

欽一郎の枕元には、百圓の紙包が、御見舞と記されて置かれてあつた。

京日文苑 投稿規定

選歌題「朝鮮の歌」尾上柴舟選
俳句題「枯野」内藤鳴雪選
川柳題「傘」井上剣花坊選
締切 十一月十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題十人三句、各題別紙用紙葉書、住所氏名明記 京城日報社「京日文苑」宛の事
其他 各種會稿歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題「雨」――(三)

◇ 白木まゆみ(清凉里)
かつてこゝに君と二人し雨きゝぬとなつかしう倚る丸柱かな

◇ 栗田口秋水(京城)
色うすきまゝにカンナの花咲きぬ梅雨晴れし間の蒸し暑き日に

◇ 田淵 丘人(京城)
なが雨も晴れしか今朝の凉しがかに澄みて雲の影みゆ
畑の亜麻はすなほに伸びて雨のなかにさ揺れもみせず色濡れまさる

◇ 青 邑 生(京城)
五月雨に水嵩増せる大川に網打つ人の影の小さしも
降れど降れど晴れざる梅す寂しかり母病み給ふ五月雨の宵

◇ 東 洞水(開城)
ひもすがら降りのやまねば小舎にゐて牧稷の瓢を父と飼ひたり
雨晴れの庭の寂しさ木の葉散る如し夕月の前

龍山ポプラ會例會(一〇、三〇)

十一點
一頻り樋に時雨るゝ暖哉 十八公

九點
初霰に鷄一羽の踊り哉 角丸

八點
夕野分雨を交へて募り鳧 十八公

五點
鐘樓の嚴きが淋し夕時雨 龍子
參禪の人默として時雨の夜 吼
灯る淺き一人は眠る夜學哉 吐鳳
戰ぐ物皆騒がしぎ野分哉 十八公

四點
夜食の我に爭き夜學かな 吼
隣り合せ今醉り來し夜明の兒 松雲
野分止む雲間を走る月早し 龍子
初獵の山深く來て靑淋し 吐鳳
夜學濟て小唄き路を戻り鳧 角丸
時雨るゝや奈良十ヶ寺の鐘の寂 龍子
時雨るゝや門に動ぬ秋董牛 吐鳳

其他
新米を都の客に嫌かせ鳧 紅葉子
新米になかくに食進み鳧 吐風
鶏の吹かれて走る野分哉 夢の男
神前の燈火くらき時雨かな 秀雅
初獵や一溪越せば日出る 松雲
我庭の池に波立つ野分かな 章山
旅僧の時雨れて立つや寺の軒 青原

歡迎句會 (岩衣發行所)

寄陳、淡夢兩氏來る

鐘鳴くや朝霧近く過る船 空鐘
白菊や露の葉裏の女郎蜘蛛
濱草にかそけき露や鷸鳴く 淡夢
月に打つ長鼓となりし黄菊哉 倒人
菊の客に腰掛て小さき火桶哉 千浦
白菊の汚れやゝ見え來り鳧
砂つきし菊の鉢を買ひに鳧 稲香
霧ためて油障子や菊の晴
夜の菊に露まだ咲いてゐる風仙花 默童
鉢菊や香き籬に積む屠古し
灯の菊の靜まる鏡臺間かな 宏堂
事もなく膠を拔く鍋かな
鉢の菊に一穗の灯を置に鳧 紫光
鍋焼く爐こもり居る時の灯
菊の宿月さす卽草履かな
床騷夜々にもつなる菊の影 鐵驛
鍋鳴くや朝霧いまたある宿
菊の蕾開き初めたる長さ哉 香茶

◇奈良の子ども(一〇二八) 扶蘇

落葉沢く鴨、石のありどころ 同
落葉さらり障子に夕陽哉 同
落葉散く野の宮居 月の色 柯子
窓二つ灯りて落葉月夜かな 同
我が後ろ落葉空鳴る夜道哉 同
擬ざまに風の生きる、落葉かな 泉園
三戸の一戸は空ぎ岸落葉 同
銃投げてどかと腰し浜落葉 同
倚るとしもなく先と柱夕落葉 同

鷄六會句會

京城鷄六會では來る四日不老閣に於て俳句會を開催する由であるが例により一般同好者歡迎と倶に特に同日は持参を贈呈するを以て飲料水も各自持參勝手であると。尙當日の宿題等左の如し

一、日時 十一月四日正午より
一、場所 本町二丁目不老閣(三越裏)
一、宿題「時雨」「鯨」一題二句吐當日必らず持參
一、席題 當日發表
一、賞品 互選の上十等迄
一、會費 一圓五十錢、辨當贈呈
一、特選「四季類題」三句當日持參(選者聽秋氏、後日發表)
一、注意 同好者出席の歡迎、萬年筆又は鉛筆持參

新刊紹介

▲英文學習號(十一月第二週號)二十五錢大阪市南區上本町大阪出版社▲英語中學(十月)十五錢東京日比谷公園横ヘラルド社▲水原學報(十月)十五錢水原高等農林學校々友會▲文藝(十月)二十五錢東京牛込區新小川町二の四其社▲盆栽と園藝(特別號)二十錢兵庫縣武庫町鳴尾其社▲共存(十月)本號四十錢東京市外大久保百人町一三七新日本協會▲九州及滿鮮電氣界(十月)三十錢福岡市西職人町七七其社▲朝鮮遞信協會雜誌(十月)五十錢京城光化門遞信局内朝鮮遞信協會

古野町兎遠のある菓子屋で百匁二十錢のビスケットを二十七錢に賣りつけ加之目方まで誤魔化した(廿一日夜の客)▲私は本年四月初産を致しましたが七月時候に拘り授乳を止めました爲め今日では乳が止り困り致して居ります。乳の出る藥か方法が御座いましたら御敎へ下さいませんか(平壤の一女)▲困り女醫乳が出なくなつたらお醫者様に御相談なさい種々と心配すると尙更乳が出なくなりますそして新聞にお出しになる迄には相當心がお迷ひの揚句と思ひます其んな事にお迷ひになるとお灸とか乳もみとか家傳藥とか種々のものが出て來てお金を卷き上げ樣とします結局お金は出たが乳は出なかつたと云ふ事に終ります(產婆丑)▲光熙門外豚屋の主人は僅三年間に數千圓儲けて自宅新築中である吾々朝鮮人を馬鹿にしてたつた一回の種付料を十圓取る(被害婦人代理)▲京城に來て見ましたが朝風呂無きのに困りました大都市の面目上朝風呂の設備は出來ませぬか市民に伺ひます(釜山朝風呂生)

秋季川柳大會

日時 十一月二日午後六時開會
會場 本町三丁目「本町市場」樓上
會費 金三十錢(茶菓を呈す)
宿題「罪」三句締切十月三十一日嚴守 三氏共選。通計高點以下五等迄呈賞 投句所。京城本町三丁目廿八岡部笛朗宛
席題 當日發表。共選通計高點以下五等迄呈賞
特賞 宿題及席題通計高點者 以下三名迄京城日報社寄贈銀牌贈呈 尙最高點者へ別賞贈呈
副賞 各氏寄贈品贈呈
注意 一般柳壇人の出席歡迎……當日は萬年筆又は鉛筆を必ず携帯されたし

主催 芽やなぎ川柳社
後援 京城日報社

盛んに賣れる内服六〇六號

横痃下疳は切るに及ばず
ぐり〳〵發疹は直きとれる
頑固な黴毒に又妙なり

黴毒下疳ヨコネ等の療法は現今彼の六〇六號注射が一般に行はれてゐるが是は特殊の技術を要するので往々副作用を起す事がある。又病質體質によつて五回六回もせねばならず、自然莫大な費用を要する。尙又人に知られず秘密に治療したいとの患者が多いので、一般治療法としては未だ適用されぬ、是を遺憾として斯界の先覺ドクトル藪野先生は羽田藥學士と協力して内服六〇六號藥セーピンを發見せり、本劑は六〇六號サルバルサンの化學的變化より研究して經口的に之を服用すると忽ち全身の諸臟器に廻つて殺菌、淨血、下毒の作用を起し、如何に頑固な黴毒にも可驚効果を現はす、一ト服本劑を發賣すると滿天下の同病者より歡迎されて非常な好評を博し醫學博士、白杵、山口、田中等の諸先生よりも意外の賞讃を受けてゐる。

◉下疳の治療法
感染して四五日經つと局部へ痒みを感ず發疹が出來る是が下疳である。患者の多くは此時局部に斑點を生ずる、早く治療をしてゐるが是では根本的に治る物でない、病毒は腺内へ侵入してゐるから是非共内部から治して行く所謂内服藥セーピン一期用を服用せねばならぬ

◉ヨコネの治療法
下疳の中によく治さぬと病毒は腺内へ潜伏し時期を見て、股の付根へぐり〳〵が出る、之が横痃である。又首や腕へもぐり〳〵が出來る是等は第二期の症狀であるからセーピン第二期用を服用するに限る、ぐり〳〵は其原消滅し、根本から病毒を撲滅して行く。

◉最も多い腦黴毒
黴毒病中一番多いのが此腦黴毒である、が是は知らず知らずに冒されてゐるので往々にして神經衰弱と誤診される、頭痛、眩暈、不眠等の症狀は殆ど黴毒から來た物である、かゝる病者が黴毒の治療をすれば不思議に頭腦明晰、精神爽快となる、此腦黴毒には内用セーピン二期用又は三期用が適當である。

◉發疹毛髪ぬけ
黴毒が第二期以上に進むと全身そちこちと發疹が出る、又頭髮が脱ける、手足の節々が痛む、全身がだるくなる、眼、鼻、口、咽喉の工合が惡くなる、鼻汁が出で、顏色迄も惡くなる、此時代が一番大事であるから充分に治さねばならぬ、かゝる患者は内服セーピン二期用を服用するに限る。又少し重症者は三期用セーピンを服用するがよい。

◉品行方正な人にも毒がある

自分は品行方正であるから悪病はないと自ら信じてゐる者の血液を檢査すると意外に有毒である事を發見する、それは親よりの遺傳で永く潜伏して後年に出て來るのである。此遺傳性が最も恐しい神經系を侵すので彼の所謂腦病、神經衰弱と稱する病氣の持主の中には隨分此病毒から來てゐる者があるから思ひ當る人は早く腦毒の治療として前記内服用セーピンを服用するがよい。

藥價 一期輕症用金五円、二期重症用金拾円、三期頑固用金弐拾円、試用分金弐円、各小包料金拾弐銭、海外五十錢、何れも嚴重な木箱に入れて密送す、送金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

無料診察 店内附屬實費診療部にて何人にも無料で診察し御望に應じてワ氏反應、注射手術等實費で簡易治療をなす

無代進呈 藪野、羽田兩先生合著梅毒の容體より治療法等を詳述せし小冊子を今回一万部限り進呈すハガキで申込め

發賣元 東京市本鄕區眞砂町九電車通 振替東京三一八五八 柴崎仁壽堂
大阪支店 大阪市南區堺筋清水町電停前 振替大阪五二五一八 柴崎仁壽堂

特約代理店

京城本町一丁目 山崎天佑堂
同 本町四丁目 木村三郎
同 本町一丁目 川浪藥房
龍山漢江通 三商會
新義州本町 巴藥房
仁川本町 北島藥房
開城大和町 中村藥房
平壤大和町 大森藥房
鎭南浦三和町 石西藥房
元山本町 小林藥房
大邱 水原 忠北 大田 群山 木浦 大邱 釜山 同 馬山 京城 致 原 淸州 本町 全州 通 郡山 元町 釜山 辨天町 京町 [illegible]
泉 佐々木藥房 一青木藥房 神倉藥房 水下藥房 町田藥房 人見黑藥房 石屋南堂 [illegible]

△外各地大藥店にて販賣す

京城永樂町二丁目 (市内電車東大門行永樂町下車)
入院隨意 酒井婦人病院
電話一三〇八番 酒井一郎

大いに威張つて御愛用下さい
内地酒に劣らぬ處に
銘酒朝の花の特色が現はれてゐるます

釀造元 朝鮮釀造 酒造株式會社
京城黃金町三丁目 京城出張所 電話本局二二九七番
販賣店――各地信用ある店に在り

内科 胃腸病
診療 午前九時 午後(?)時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話(二三一九〇・三五五九)番

東京 内田製 靴 ゴム底

キチンとはまる穿心地のよい出來合が澤山有ます
材料吟味仕事に念が入つてをりますから丈夫な事は請合ってをきます、體裁頗る美!

ボックス 短靴上 四圓五十錢
同 編上 五圓也
エナメル付 短靴上 五圓五十錢
同 編上 五圓也
チョコレート色 短靴上 五圓五十錢
同 編上 五圓也

送料箱代實費 金十五錢

京城太平通 合資會社 京城日報社代理部
振替京城三〇〇番 電話光化門四二〇番 六二三番

宮内省御用達
千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

代理店 京城明治町二丁目 株式會社 山邑酒造京城支店
電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話(二一二番)
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話(六二、二四〇番)
仁川本町二丁目 第百三十銀行仁川支店 電話(五〇八、一二番)
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話(九一、一八番)
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話(四九八番)
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話(三一二番)

葡萄酒あり〇〇〇〇
〇〇名を赤玉といふ
〇〇〇〇〇〇〇〇
〇美味にして滋養!
〇〇〇〇夕の一杯
疲勞を癒し〇〇〇朝
の一杯〇活力を増す

羅紗と毛布と毛絲

東京濱ノ羅紗ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ多物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ兇害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ親ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クヘ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成リ行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動揺ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ以テ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ	多服地	一ヤール付 金三圓 金五圓 金六圓
メルトン	多服地 オーバコート地	一ヤール付 金七圓 金十圓
不變色 紺サアジ	合服地 多服地 極厚服地	一ヤール付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地		一ヤール付 金拾圓 金拾三圓
縞ヅボン地		一ヤール付 金七圓
學生服地紺ヘル		一ヤール付 金三圓 金六圓
白毛布純毛	一等 拾二圓 二等 拾圓	巾五尺長七尺 目方四百五十匁 巾五尺六寸長七尺 目方四百三十匁
寢室用同	三等 八圓	巾五尺長六尺 目方三百五十匁
旅行用純ラクダ	一等 廿五圓 二等 廿四圓 三等 廿三圓	巾五尺二寸 長六尺 目方六百匁
縞毛布		小包料 内地 四十五錢 朝鮮 七十五錢
毛糸	編物用(一二三)	一圓五十錢 一ポンド 百廿匁

英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番 振替口座(大連)五四〇番
電信略號宛名大連白木屋洋服店御中 電報略號宛名ダイレン・シロキヤ

石川醫院 平壤府 内科外科 電話大六三番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城 電話光化門 長一一八、一四番(?)
○釜山支店 佐藤町 電六四一四〇番
○元山支店 電話一二〇番
○仁川出張所 電話三五一番
○京城代理店 電話二三四七番

新義州丸 十一月七日 大阪行
雄基丸 十一月十六日 敦賀行
立神丸 十一月三日 [illegible]行
平安丸 十一月五日 清津行
咸鏡丸 十一月六日 雄基行
京畿丸 十一月六日 [illegible]
釜山丸 十一月八日 [illegible]
○釜山代理店 大池回漕部
昌德丸 十一月五日 横濱行
新義州丸 十一月十二日 大阪行
會寧丸 十一月九日 下關行
慶尙丸 十一月十四日 新義州行
京城丸 十一月三日 北鮮行
釜山丸 十一月六日 浦鹽行
慶州丸 十一月四日 鬱陵島行
雄基丸 十一月三日 江原道行
濟州丸 十一月三日 濟州島行
統營丸 十一月三日 木浦行
○木浦代理店 南鮮合名會社
橫濱丸 十一月十三日 大阪行
公州丸 十一月十一日 濟州島行
全州丸 十一月七日 [illegible]行
江原丸 十一月七日 [illegible]行
○仁川取扱店 堀回漕部
橫濱丸 十一月十三日 横濱行
新義州丸 十一月八日 大阪行
[illegible]丸 十一月十二日 新義州行
全州丸 十一月 木浦行
昌德丸 十一月四日 鎭南浦行
江原丸 十一月十二日 大連行
平安丸 十一月十五日 安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
○天智丸 十一月 日 午後三時
○宮島丸 十一月 日 午後三時出
○大信丸 十一月 日 午後三時出
●南浦安東縣行
△東発丸 十一月 日 午後三時出
△第七原田丸 十一月 日 午後三時出

元山出帆
●城津淸津行
新高丸 十月 日 午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
湖北丸 十月 日 午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は靑島寄港)
湖北丸 十月 日 午前三時出
盛京丸 十月 日 午後二時出

内地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行每月一回○印一等御歡待△印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二六〇・一〇・五五

切符發賣代理所
京城内國通運會社支店 電話七〇番
仁川京城通り 盛旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町 堀田組 電話二八四番
荷扱 仁川港町 堀田組 電話四三三番

三菱商事 仁川出入

尼崎汽船部 住 帆

長浦丸 十一月 日 出入
三瓶山丸 十一月 日
大黑山丸 十一月 日 出入
長浦丸 十一月 日 出入

尾崎汽船 阪神行

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店

浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 電話長五一〇六番

京城日報 （朝夕刊合せて十頁）

蒙古王侯が赤軍の横暴を憤慨

攝政宮御昇進

皇太子殿下には三十一日を以て左の通り[illegible]

[illegible]兵少佐 裕仁親王

海軍少佐 裕仁親王

任海軍中佐

攝政宮天長節受賀 秩父宮久邇宮の祝辭言上

【東京電報】攝政宮殿下には三十一日天長節祝日に付き午前九時二十分赤坂離宮御出門參內午前十時鳳凰の間に出御各皇族方を始め大勳位以下總代宮內職員總代宮內省各部局長の拜賀を受けさせられ終つて天皇皇后兩陛下に御對面祝辭と陳氏の御禮を言上、種々御物語りの後同十一時還啓遊ばされたるが當日秩父宮殿下及び久邇宮殿下にも御參內同じく祝辭を言上あらせられた

締盟元首の祝電

【東京電報】天長節祝日當日締盟各國元首より我天皇陛下に祝電を寄せられたるに對し折返し夫れ／＼御答電を御發遊ばされた

陸軍中佐、海軍中佐に御昇進の――攝政宮殿下

…になつて了ふのであつた、[illegible]の短驅、キユーと靜に構へて、總務をグル／＼廻る格好も見物であつたが、何か口の中でブツ／＼言ふので、皆が好奇心を唆られた『何を言つて居るのだらう？』と耳を澄ましても判らない、何だらう？何を言つて居るんだらう？で幾月か過ぎた。◇

或時、好敵手と出會つて、鱗を削り、市原サン變な癖を引き緊めて球を狙つて居たが、ジユゴーダホレノヤツサクサン、コラツと許り突出した、これで都度のブツ／＼が分つた、然し其意味は判らない、今度は『何のことだらう？』『サア判らないね』が暫く續いた。市原サンは、其後も相變らずジユゴーダホレノヤツサクサンを口の中で繰返して居た、連中の若いのが、堪りかねて、何の意味かと質すと、市原サンはニヤ／＼笑つて答へなかつたが、それからけブ[illegible]

[illegible]なるも、[illegible]正體を眺めたてなる、いろ／＼と詮索する中に、市原サンと同郷の男が、それは『錦向けれの御作サンなんだよ』と教へてくれたので、連中『成程か』で大笑ひをしたさうだが、市原サンは、決して錦向倒れをしなかつた、當時一銀が、韓國政府から附與されて居た特權を提げて、韓國銀行に乘込み、併合と同時に、韓國銀行が朝鮮銀行に變化ると、其まゝ初代の總裁で納まつた、それはたしかに錦向以上の出來榮であつた、吾人は震災後の政府の復興計畫に對して、計畫倒れの非難が起りつゝあると聞き、ジユゴーダホレノヤツサクサンを想起したことだ◇

其非難の理由は、復興計畫を決定するには、復興院と大藏省とで先づ資金の點から其資源について、大體の案を立てる、それから復興院參與、復興院評議會、復興審議會の數を經なければならぬ、イヤこれだけではマダ決定は出來ない、現行の都市計畫法に依つて、都市計畫委員會を出し拔くことは出來ない、こんな事では計畫中に日が暮るといふのだ、日は暮ても、年が明けても可いが、結局計畫倒れになつては困るといふのだ◇

然し、ホントに計畫倒れになつては困るが、多分計畫倒れになりはすまいと、吾人は考へる、復興計畫の如き大事業は、急に急を入れなければならぬ、それには愼重も必要である、本當に愼重の審議を通した方が可いのだ、拙速を尊ぶ場合のものではない、どうかヤツサクサンをして地下に微笑せしめたいものだ。

臨時議會不召集か 理由は政略的意味から

【東京電報】或方面から聞く所に依ると政府では臨時議會を召集し得ない窮屈となつたと云ふ風評し今直に其理由を知ることはできぬが臨時議會の召集を斷念するに至つた表面の理由は復興計畫意外に遲れたからと云ふにあるが內面の理由は政略的意味から來たものらしい

現內閣の肅正整理 實行第一主義で進む

【東京電報】現內閣の政綱政策中綱紀肅正と行政整理は其最も主眼とする處で之に關し從來の政府が何れも抽象的に之を絕叫したに止まり其實行の緩漫であつたのは現內閣の最も遺憾とする處で政府は斯くの如き弊に陷る事を避け肅正整理共に實行を第一主義として行政上に抵觸のある場合は充分之を調査して嚴正に處分を行ひ同時に官吏の職務上に於ける自覺を促すに努むるのであると云ふ

普選委員會で議論百出の 被選擧權問題 年齡は三十歲以上となり小學教員及神官僧侶の教主にも與へる

【東京電報】臨時法制審議會普選主查委員會は三十日午後二時より首相官邸に開會穗積、平沼正副總裁倉富委員長以下出席被選擧資格中の『第一』年齡に關する件に付馬場委員一氏より『現行法三十歲以上を可とす』との說あり花井卓藏、阪谷、關、鎌田の諸氏之に贊成し小野塚、美濃部、平沼氏は貴族院に於ては伯、子、男爵の被選擧權資格は二十五歲以上なるを以て衆議院に於ても當然二十五歲以上を以て[illegible]

[illegible]氏、下岡、江木三氏の[illegible]決の結果三十歲以上[illegible]となり[illegible]選擧權に於て決定した[illegible]小學校教員の[illegible]江木の諸氏之に[illegible]の反對說ありしも多數にて美濃部氏の說可決となる次に花井卓藏氏は神官、神職、僧侶、諸宗の教主に迄被選擧權を與へよと說き湯淺氏一人の反對ありしのみにて大多數を以て被選擧權を附與することに可決す次に官吏に關しては美濃部氏の現行法維持說即ち監督長官の認可を受けたるものに限り立候補し得るとの說あり之に對し花井氏は一般官吏の被選擧權は認むべしと主張し小野塚氏は事務官の選擧權の區別論に左袒し事務官の選擧權を認めざること但大學教授には之を與ふべしと說き之に對して[illegible]

松田源治の兩氏は美濃部氏に贊成し下岡、關和知、板倉勝憲の三氏は小野塚說に贊成し此間議論百出し江木の兩氏より意見を述ぶるところあり其他の諸氏より議論百出し採決するに至らず未決の儘にて討論及採決は次回に繼續することゝして五時半散會した

衛戍總督 此際を機に復活か

【東京電報】陸軍では戒嚴を此儘に持續する事は種々の關係から極めて困難であるから之に變るに何等かの合理的の良法を講ずる事を基本とし過般來首腦部に於て種々協議中であつたが未だ具體案を得るに至らない今其內容を聞知するに大體は衛戍制度を復活する事となるであらうが二三困難の點があるので未だ決定を見るに至らない衛戍總督設置の經費は總額一萬圓であつたが陸軍では柴大將の總督を最後として廢止し爾來近衛第一兩師團長中古參師團長が衛戍事務を執掌して來たが此の制度は經費の點に於ては良法であるけれ共一方主務師團が演習等の爲めに他の土地に出動中衛戍地に暴動其他の騷動が勃發した時に於て大なる支障を生ずるから衛戍總督を此[illegible]

土國新大統領

【君府二十九日發電】アンゴラ國民議會は共和政府組織を決議し滿場一致を以てケマル、パシヤ氏を大統領に選擧した

葡國內閣辭職

【リスボン三十日發電】葡萄牙內閣は辭職した

對獨軍事管理 大使會議で新通牒發送決議

【巴里三十日發電】大使會議は獨逸政府に對し聯合國が再び獨逸の軍事的管理を行ふ事を主張する新通牒を發することに決議した

經濟會議開催問題 英は佛と交涉は無益と見てゐる

【倫敦三十日發電】三十日の閣議の結果米國に對して經濟會議に招待狀を發するに決した米國政府の意嚮が條件の有無に拘らず調査會開催を可とするにある以上英國が此の上佛國と交涉するも無益と云ふのが英國政府の考へらしい日本の參加は英國の欲する處だが佛國は之に反して參加を好まぬ事は從來に徵して明瞭であるが未だ何等の挨拶なきは事實である

カラハン氏日本に抗議

【北京三十日發電】カラハン氏は芳澤公使に對し去る九月十七日[illegible]本汽船シドニー丸が露國官憲の許可なくしてタタルガ灣に入り密に物資を搬込まんとして露國官憲と我水雷艇との間に紛糾を生じたことに就き左の抗議を出した

一、日本軍艦は勝手に露國領海に入るな 二、シドニー丸の責任者を處罰せよ 三、損害を賠償せよ

黎氏日本遊歷の希望を漏す

【上海二十九日發電】黎元洪氏は閑散の身となつた機會に於て日本遊歷の希望を漏らしたが出發期等は尙未定である

英前首相逝去

【倫敦三十日發電】英國前首相ボナー、ロー氏は三十日遂に敗血性肺炎で逝去した

逝去した英國前首相ボナー、ロー氏

朝鮮事情宣傳 總督府で大々的に 大西總督府調査課長談

朝鮮の事情を內地に紹介する事に就ては從來朝鮮に於ける官憲各位の御盡力と印刷物を頒布するとか[illegible]

[illegible]れて來た[illegible]の識者を除いては一般に諒解すると云ふ程度には至つて居ない樣に思はれるのは甚だ遺憾とする所である然し內鮮の融和を一層密にし朝鮮の開發を促進するには是非共多數の內地人に朝鮮及朝鮮人を正當に諒解して貰ふ事が必要であると信じ此度は從來と少しく方法を變へて朝鮮と關係の最も多き府縣を選び直接總督府の者が出張して[illegible]或は無理であるかも知れぬが其れに依つて幾らかでも今後の事情紹介上に連絡關係を作る事が出來ると思ふのである云々

朝鮮事情紹介と日程 丸山局長出張

總督府では既報の如く朝鮮事情紹介[illegible]の紹介をなし丸山警務局長以下夫々內地へ出張講演を擧行することとなつたが既に丸山警務局長は[illegible]京城出發近畿地方に出張の筈で其日程は左の如くである

大阪▲八日 神戶▲十日 [illegible] 京都▲十六日 和歌山▲十[illegible]

豫約新聞通話の開始 と一般通話者の注意

[illegible]

政友有志懇談 紛糾解決協議

【東京電報】政友會の有志懇談會は三十一日午後五時から[illegible]紅葉館に開會各相談役出席先づ小[illegible]決策を講ずるであらうと

港灣施設方針（上） 人文と產業の發達 當局者語る

朝鮮は三面海を繞らして居る地勢上[illegible]關係上交通施設の如何は直に以て朝鮮の文化を向上し產業を[illegible]するの上に於て多大の交涉を有して居るのである然るに港灣の施設は多くの勞力と多くの經費とを要するものであるから財政の關係上[illegible]事業に付て遂行されて居るのであるが中央政府は關東震災の[illegible]興事業の爲に緊縮の方針を定むるに至つたので[illegible]計畫なりの施設の實現を直に期し難いものがある而して今日の港灣施設は[illegible]に着手することゝなつた次に依つて

現に竣工したものもあり又工事中のものもある點に於て現に施行中が追加して今日までに施行し又は現に施行中の工事の重なるものは釜山、仁川、元山、鎭南浦、淸津、城津の六港であるが是等各港に付いて見ると釜山港は明治三十九年に百五十萬圓で第一期工事に着手し明治四十四年に三百九十萬圓で海陸連絡設備第一期工事に着手し大正八年に九百二十萬圓を以て第二期工事に着手することゝなつた次に依つ[illegible]

目下の處豫算が不足で工事が出來ぬことゝなつてゐる本工事が完成したならば此設備に依り年額百五十萬噸の荷役は自由に出來ることになつてゐる貿易額は次第に增加して居るから將來必要に應じて設備を擴張せねばならぬと信ずる仁川港は現在に於て工事の竣成を俟ち年額五十萬噸其他荷役可能であることになつてゐるが目下の情勢は物資の集散增加し航路の擴張、船舶の浚渫、混雜の緩和等が問題になつてゐる

閉會式

朝鮮水產共進會は十月三十日午後三時から第一會場物產陳列館にて閉會式を擧げ官民約三百名列席、和田會長の式辭、有吉總監の告辭[illegible]の祝辭等ありて[illegible]ホテルに於て[illegible]會長の挨拶あり[illegible]散會した（釜山特電）

東拓興銀より資金引出說

【東京電報】東拓は今回日本興業銀行より五、六百萬圓の資金融通を受くべく既に交涉が纏まつたとの說がある

會計事務章程改正

本府及所屬官署會計事務章程中改正の件二日附總督府令を以て改正された

土地臺帳等の改正（中） 井上稅務課長談

申告申請の面積[illegible]地稅令施行[illegible]則として林野を登錄すべきことゝなつて居つたが墳墓地は寧ろ林野と同樣に取扱ふ方が適當と認められるので林野臺帳及墳墓地を登錄することゝなつたのである併し乍ら既に土地臺帳に登錄してある土地が墳墓地と爲り又は既に林野臺帳に登錄してある林野や墳墓地が道路、河川、溝渠、堤防、城堞、鐵道線路、水道線路となつたものは依然土地臺帳又は林野臺帳に存置するのである

地盤測量の便法 土地臺帳に新に土地を登錄するとき又は土地臺帳に登錄したる土地を分割したるときは每地番に就き地積の測量を行ふのが原則であるが近時土地に關する企業勃興するに伴ひ土地の異動著しく激增し現在の府郡島職員のみで之を迅速正確に處理して行くことは甚だ困難であるのみならずこの儘推移するとせば處理遲延の爲土地企業者其他納稅者等に於て多大の迷惑を感ずることゝなる次第であるから之れが緩和を圖る目的を以て道指定の地籍測量者の制度を認むると同時に廣大なる區域に亘る土地の測量等に就ては次ぎの如き便法を設け處理の敏速と正確を期することにした（イ）土地企業者等より測量從事者の選定方を府郡島に委托し且道府郡島の直接指導監督の下に實測及地積の算定を爲したる土地に對しては總地番數の約三分の二以上を測量從事者を異にする每に檢査を行ひ其の正確を認めたるとき

切手別納郵便引受官署名中改正

二日附告示を以て大正十年總督府告示第[illegible]號切手別納郵便物引受郵便官署名中大正十二年十一月二日より左の通り改正さる『[illegible]山郵便局』の次ぎに『統營郵便局』を加へ『間島郵便局』を削る

府金庫定期檢査

京城府及び京城學校組合金庫の定期檢[illegible]

氣象日報（一日）

一日朝低氣壓は朝鮮海峽にありて北東に進行しつゝあり高氣壓は滿洲北部に擴張し本邦方面は氣壓の傾斜緩漫にして所々に小低氣壓あり國境方面は曇天其他は雨天にして偏北風荒行せり二日京城は天氣恢復して稍寒冷となるべし

天氣豫報（二日）

曇 少雨後晴れ

	攝氏	華氏
一日正午	一〇度五	五〇度九
卅一日最低	七度四	四五度三

茶話

▲七八年以前から問題になつてゐる朝鮮產業組合令はどうしても本年內に發令したいと當局では言つてゐる▲一日も早く發令してもらひたいものだ▲だが總督府だけでなく一應は法制局を經由せねばならぬものであるからどうしても議會前に發令のつくやうにならぬと一寸日時がかゝるだらう▲市民大會の上京委員は林、赤萩、侯爵を除く外は三日出發と決定ある頃に成功を祈る▲商議聯合大會の上京委員出發はすこし後れるとのことだがこれまた切にその成功を祈る▲大に所期目的の貫徹に向つて朝鮮の爲めに努力して貰ひたいと同時に大に自重してやつて貰ひたい、鬪ふとか鬪かぬと言つてゐた臨時議會は開かれるだらうと東電はまた報じて來た▲震災氣分と復興氣分との裡に臨時議會が召集される譯となるが更始一新した眞摯な議會が見たいものだ。

人事 往來

▲菊池軍司令官 一日午前七時龍山發自動車にて永登浦方面の演習狀況視察 ▲馬野精一氏（京畿道警察部長） 三十一日朝大邱より歸任 ▲朴榮喆氏（男爵） 三十一日朝大邱より歸城 ▲中央靑年會學舘學生八十五名 三十一日朝開城へ ▲山田淸太郎氏（京都專賣局校長） 一日午前八時二十五分退城東京へ ▲和田財務局長 麻布區笄町に假寓中の處今般東京市外[illegible]の內村大字和田四百二十二番地に轉居 ▲桑原水產課長 釜山出張中の處三十一日夜歸任 ▲米國世界漫遊團七名 三十一日午後特別列車にて奉天より入城朝鮮ホテルへ ▲河內山樂三氏（朝鮮火災社長） 滿洲各地視察中の處一日午後九時發東上の害 ▲松崎時勉氏（前朝郵專務） 四日[illegible]

運轉手試驗合格

二十八、九の兩日警務部で行はれた自動車運轉手試驗は志願者六十八名（內地人十六名、鮮人五十名、外人二名）で合格者二十二名內內地人七名鮮人十四名外人一名で其成績は一日午前發表された

出張命令（三十日附）

遞信局長 西村保吉 忠淸北道へ出張を命ず（廿九日附）

[illegible]校長 伊藤[illegible]太郎 文川咸興及京城へ出張を命ず

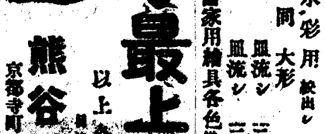
平壤女子高等普通學校長 長谷川[illegible]四郎 安州へ出張を命ず

[illegible]高等普通學校長 [illegible] 岡山、京都、東京、靜岡の各府縣へ出張を命ず

井邑公立農業學校長 天野[illegible]太郎 北支那へ出張を命ず

總督府事務官 田中武雄 總督府警務部及警務部補考試委員を命ず（一日附）

[illegible]が多いといふ丈けである[illegible]（門司）



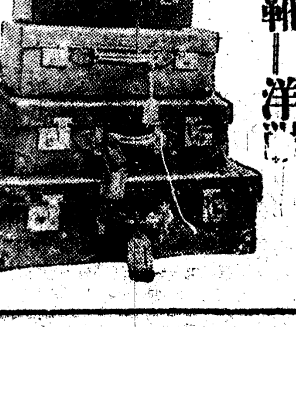
鳩居堂の最上エノグ

水彩用 軟出シ 十二色 七十錢 同 大形 八十錢 皿流シ 三號 十色 廿五錢 皿流シ 三號 六色 十五錢 畫家用繪具各色 軟錫形流シ 四十錢 以上各種

京都寺町 熊谷鳩居堂

暖房水道衞生工事は 須賀商會京城支店

鞄―靴―洋傘



大田監獄調製學生服販賣開始

學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候

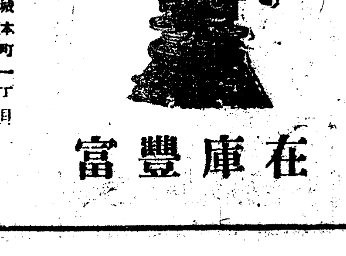
學生鞄

製造販賣 朝鮮革具合資會社

果樹苗木 內外植物及上產樹園

苹果苗十萬本限り特價豫約に應ず

測量諸機械



在庫豐富

京城本町一丁目 篠崎商店

時計と寫眞機 貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料

大澤商會京城支店 京城本町壹丁目

無罪になつた 列車顛覆事件上告
新義州法院檢事局から

昨年十一月十九日新市街驛館の間に於て列車顛覆し即死者五名重傷者十二名、輕傷者三十餘名を出した慘事があつたが右は線路の下の水路の失態であると云ふので新義州保線區助役磯野平三郎（三）は業務上の過失だとの事で新義州地方法院に起訴さるゝに至つた、同地方法院では公判の結果業務上過失の責任はないとの理由で無罪の言渡があつた、處が檢事局では控訴したが失當であると云つて平壤覆審法院に控訴した本年八月廿五日同院でも無罪であると云ふ原判通りの判決があつたが檢事局では未だ服せず、高等法院に上告した、本月二十五日高等法院では之に對して原判決を破棄して新義州地方法院にて審理せよと云ふ判決があつたので不日吉田部長、中野、藤村兩陪席判事立會で公判開廷の事になつた被告磯野は當時線路工夫十八名人夫二十名を率いて南市車驛間の列車線路の下を横貫してる幅一尺六寸の水路を取換へ工事をして居たのである、が豫定工事中に列車の運轉を止めさせることは工事監督者として不名譽な事であると云ふので單に危險信號をしてゐた丈であつた、十九日午前七時十分新義州驛發の北行列車が其線路を通行したが其時被告が自信通り無事に通過したので被告は列車が通過するを見て工夫等と共に萬歳々々と叫んで成功を祝した、處が其列車で土が崩落し、又枕木の釘も充分につてなかつたのである同日午前八時三十分來竟つた安東縣行第二客車が顛覆して仕舞つたのである
これは當然業務上なすべき注意を怠つたので斯の如き椿事を起したのであるから犯罪を構成すると云ふのである

名乘りをあげた 府議候補者
大垣老をはじめ僅かに六名

愈々十一月に入つて、府協の選擧期日も日一日と迫つて來た、幾ら落付いた候補者でも左様ジッとして濟まし込んでゐらるゝ譯でもない、否こそはと思つた輩が各自の腕では鳴りを靜めて互に探り合相當の飛躍を試みて居ながらも今ひと云つた形だ、然るに逸早く堂々と武者振も勇ましくも名乘を揚げたるは大垣丈夫老を首めとして高山孝行、古城梅溪、平山利治、安藤靜、武上安一の諸君で他は未だ海のものとも山のものとも見當がつかぬ、曾我勉君は『田中君が若し出ないならば出よう』と云つて居るとか、田中君は又『乃公は絶對に出ない』と頑張つて居るとか旭町の島崎君は『俺は最初から出るイシでないよハッハ』何だか訝尾の笑ひ聲が氣になる、明治町では小川君か小林君に讓らうとした所、小林君はツムリを横に振つたとかで小川君が出るさうな三上、藤崎、肥塚、大村等の現議員に色氣のあるのは爭はれぬ事實で新顔喜君は新しく打つて出ると專ら噂されて居る、本町一丁目は高木、山岸、本吉等多士濟々たるものがあるが扨て持て餘して居るらしい、龍山側は僅に左つて市民大會を開いて候補者を推選するとか、鮮人側でも今の所新顔合せて十三四名が盛んに活躍して居るさうだ

聖上陛下 御近狀
益々御健康を加へさせらる

聖上陛下には益々御健康を加へさせられ第四十四回の佳辰を迎へさせられた、御食慾も進んで侍士曜日には淳宮殿下の御參內をお待ちになつて御苑內の御散歩には御杖さへも御用ひ遊ばされぬとの御事に洩れ承はる（東京電報）

大田修養團發會式
三日本願寺で擧行

大田修養團支部に於ては來る三日午後三時半から東本願寺に於いて支部發會式を擧行する由であるが東京本部から牧野吉夫氏臨席し講演會から知事代理として藤參與官と關口警部が臨席、その他島致遠、江渕等の各支部からも多數の出席者ある見込みである、而して支部長には大田中學校教諭當二氏を推し副長としては非堀氏、縣本中學校長、當藤の三氏を推薦した、同夜は講演會を開く由（大田電話）

土產品展覽會
豫期以上の盛況

羅南に於ける土產品展覽會第三日目は八千四百三十八人、四日目は七千四百十八人、五日目は二千三百五十六人の盛況を呈したので三日間期間を延長すると餘興の競馬會には元山より騎馬二十匹參加したので活氣を呈した（羅南特電）

神明丸沈沒
門司港和布刈沖で 春日丸と衝突し

函館川口汽船會社所有神戸山下汽船取扱の神明丸（二五〇〇噸）は大豆三千二百噸肥料五十三噸を積載し大連から横濱に向け航行中三十一日午前八時門司港和布刈沖で郵船會社春日丸と衝突し神明丸は沈沒し船長以下三十七名は他の汽船に救助された、春日丸も船首に損傷を生じ航行不能となつたので青島行を中止し臨急修理中である船の被害額は莫大に上る見込で門司水上署にて取調中（門司特電）

京城の死亡兒童
尋常三四年頃が一番多い

大正十一年度中に於て死亡した府內公立小學校の兒童數は七十二名で之を學年別に見れば尋一が十三名、尋二が八名、尋三が十六名、尋四が十九名、尋五が六名、尋六が九名、高一が一名で即ち最も多いのは尋常三年四年である、之を季節から見ると九月の十六名が最多で十月が八名、一月五月が各七名で最も少いのは二月と六月の二名宛である、是等の現象に就て加藤衞生課長は語る
只死亡の數だけ見て判斷するのは困難であるが尋常三四年の兒童即ち十才頃から十二才頃の兒童は身體の粘膜が變化する時期で從つて病氣に罹り易い、又扁桃腺も漸次肥大し十三才頃になると青年と同じ樣な粘膜になるから危險が少いのであるが、その上丁度腕白盛りで不攝生になり易いから死亡率も大きいのであらう、又季節から見て九月が最も多いのは消化器病で夏期は老幼を通じて消化器が侵され易いのである學童は腹部を冷却する爲めに消化器病を起し易いから注意せねばならぬ

女工に暴行
亂暴な監督

二十八日仁川府濱町精米所選米女工五十五名が工場閉鎖で遂に怠業するに至つたので同夜七時頃女工監督小田村孟（三）は主謀者と覺しき者を集めて糺問中女工市內金谷里李某德姬金月伊（五）が他の女工を庇護したとて同人に暴行を加へ左頬部、腹部、手掌等に疾病休業一週間に亘る打撲傷及裂傷を負はせたといふので問著してゐると

馬山局の横領犯人
京城で取押らる

熊本縣天草郡大江村生れ當時住所不定の中村一等（三）は數個月前まで慶南馬山郵便局の事務員として勤務して居た者であるが數日前官金千五百圓を横領費消して居たこと發覺し馬山署で所在搜索中京城府內に潜伏して居る形跡があり同署よりの取押手配に依り三十一日午後七時頃本町署坂田刑事に逮捕された

第二十師團秋季機動演習
うすら寒き秋雨を衝いて 旅團對抗戰の序幕に入る
（秋山特派員發）

第二十師團秋季機動演習も愈十一月一日より本舞臺に入り一日午前五時より旅團對抗戰の序幕に入つた、此日は夜來の天候未明より雨となり京畿の山野に雲低く垂れ、うら寒い氣溫と秋雨を衝いて第三十九第四十兩旅團の精兵を中心に各科の諸兵が最新の武器と最新の戰術を利用して數日間に始興平野は血河屍山の一大悲壯なる戰場となり砲聲殷々として轟を臨はせんとする。

一般方略

三十一日龍山第二十師團司令部內に編成せられた統監部よりは兩軍指揮官に對して左の如く命令を下す將卒の意氣昂り京畿道內に演習氣分漲り渡つた

海州に根據を有する北軍は京城東方漢江右岸の高地より無窮洞を經て佛岩山に亘る線に陣地を占領すこれに對し忠州に根據を有する南軍は退溪院里（佛岩山東方一里）西方高地より九陵山を經て龍馬峰（京城東方約一里）附近に亘る線に進出し攻擊の準備中なり

南軍司令官は海州にある北軍の一個旅團が京城西北方に前進中を知り渡邊少將の率ゆる混成第四十旅團をして此敵に當らしむべく命令した、而して南軍の第四十旅團は北軍の右側を衝いて其背後を脅かせんと企圖し卅一日夜より水原より京城街道を北進中、北軍の一個旅團（武川少將の率ゆる混成第三十九旅團）と相對時した。

南北兩軍の兵力

南軍（混成第四十旅團）
旅團長　陸軍少將　渡邊金造
歩兵第四十旅團
騎兵第二十八聯隊第一中隊
野砲兵第二十五聯隊（第二大隊缺）
工兵第二十大隊第二中隊
輜重（假想）
架橋材料一中隊
衞生隊三分ノ一
第一、第二野戰病院
歩兵彈藥一中隊（一小隊缺）
砲兵彈藥一中隊
糧秣一中隊

北軍（混成第三十九旅團）
旅團長　陸軍少將　武川壽輔
歩兵第三十九旅團
騎兵第二十八聯隊第二中隊
野砲兵第二十六聯隊第二大隊
野戰重砲兵中隊（十四珊榴彈砲三門）
工兵第二十大隊第一中隊
輜重（假想）
衞生隊三分ノ一、第一、第二野戰病院
歩兵彈藥一中隊（一小隊缺）
砲兵彈藥一中隊
糧秣一中隊
（以上帽に白帶を附す）

南軍特別方略

一、南軍司令官は軍に増加の爲め前進中である混成第四十旅團を利川より水原—京城街道方面に派遣せり、其任務は速かに永登浦附近に進出し敵の右側背を脅威するに在り
二、混成第四十旅團は利川金良場里—水原道を前進し十月三十一日夜其戰鬪部隊を以て嗚谷洞水原間、其輜重を以て新葛里三街里間に宿營せり
三、同夜午後八時までに旅團長の知り得た狀況左の如し
（イ）敵の戰鬪部隊三十一日正午頃以來海州方面より續々京城附近に到著し同地西南方地區に集合しつゝあり
（ロ）軍騎兵の一部は龍山東南方一里半の驛三里附近にありて銅雀里附近にある敵騎兵と相對時す（以下略）

北軍特別方略

一、北軍の増援として海州方面より急進した混成第三十九旅團は十月三十一日夕京城附近に集合を終り同夜其戰鬪部隊を以て龍山及京城西南部に其の輜重は新村、水色間に宿營せり
二、北軍司令官は敵の一兵團（渡邊少將の混成四十旅團を指す）利川方面より水原京城街道を京城に向け北進中なるを知り武川少將の混成第三十九旅團をして十一月一日水原方面に南進せしめ速かに敵を驅攘し北軍の右側を安全ならしめんとす
三、十月三十一日夜八時までに武川旅團長は左の敵狀を知り得た
（イ）砲十門を有する敵の一縱隊は三十一日午後二時其先頭は水原方面二里の新葛里を通過北進中なり
（ロ）南軍騎兵の一部は銅雀里附近に對時せり（以下略）

前衞部隊 遭遇戰

南北兩軍は右の如き方略を以て十月三十一日午後五時を以て對敵動作に入り大部隊の行動は一日午前六時、斥候は同五時騎兵は同五時三十分より行動を開始せり、飛行機六機は兩軍に配屬し陣地偵察の任務に就く
斯くして兩軍の戰鬪は徐々に完成し一日午前十時夜來の降雨を冒して鷺梁津附近の兩軍騎兵の小衝突を起し同時新永登浦牛頭谷皮里附近に於て兩軍前衞部隊の遭遇戰あつて南軍は一時後退を有利となし嗚谷洞の線に後退し追擊し北軍の前衞と此線に對時し二日拂曉を以て南軍は一擧に此敵を驅攘し攻勢に轉じ初期の如く北軍武川旅團の右側背を脅かさんと決心し一日を攻擊準備に終る

統監部 菊池大將觀戰

統監部は十一月一日早朝安養停車場附近に置かれ菊池統裁官以下審判官全部出動した朝鮮軍司令官菊池大將は幕僚と共に一日早朝安養附近に於て演習を視察し即日歸任した

晉州丸衝突して沈沒
城津から清津へ向ふ途中 乘客船員多數溺死

總督府の命令航路雄基關門線の使用船會寧丸（九九〇噸）城津より清津へ向け航行中、一日午前三時城津を去る七哩の沖合にて元山雄基線の使用船晉州丸（百六十四噸）と衝突し晉州丸は直ちに沈沒乘客二十五名の內十九名行衞不明二名死亡生存者一名船員二十一名の內生存者九名死亡者三名行衞不明九名郵便物通常行嚢七個行衞不明となつた

陸軍の糞便を
汲み取る權利を讓渡されたいと 龍山在郷軍人分會から願出 府民の爲には好都合

從來龍山の陸軍各部隊官舍及び陸軍官舍の糞便は府衞生係の人夫が汲み取つて居たが此の程龍山在郷軍人分會において汲取りの權利を讓渡されたしと府當局に願ひ出でた、分會では乾燥肥料の目的であるらしいが府當局は之を許可するか否か未定であると陸軍側の屎尿は一日約五十石內外で此の汲み取りに要する人夫は汲み取りが三人、車挽が三人、馬車が六臺位であるが若し分會側に許可するとなれば是等の勞力は他の方面に振向けられるので府民の爲めには却て好都合であらうと謂はれて居る

列車に投石
鮮童の惡戲らしい

卅一日午後五時四十分京城驛發仁川行き列車第二〇九號が富平驛進入前列車に向つて投石した者がある幸ひ三等車の窓硝子を破壞したのみで負傷者はなかつたが鮮童の惡戲らしいと（仁川）

白米三千石
お酒に化けた

大正十一酒造年度內京城府に於て釀造された清酒は五千八十三石で之に要した白米は三千百九十四石で白米石當り清酒一石六斗九升一合であるが府內の消費高の約三分の一しか出來ない譯で他は灘、島、福岡等及び釜山、馬山、群山、仁川、平壤等から移入して居るのである

人の田畑を抵當に詐欺

京畿道抱川郡蘇屹面何里二七三番地李敦九（三〇）は府內義州通り一の七四番地車承根より同人所有の西大門外牧里の田畑九百九十八坪の登記書類を依賴されたのを奇貨に之を抵當に入れて他人より現金三百五十圓を借入れて其儘騙取して逃走して居たが此程西大門署に檢擧された

校長の留任運動を 蒸返す事に決定
普成專門の盟休事件 學校側は保證人に警告書を發す

既報＝同盟休校中の府內普成專門學校生徒約二百名は去月三十日午前十時頃同校階上に集合して總會を開き高校長の離任問題は一度諒解を得て承認して居たが後任校長の候補者に確定を得ることが出來ずして更に高校長の留任運動を蒸返す事に決定し三日同校で其報告會を開き委員を選び之に關する交渉をすることに決定し同三時頃散會した學校側では三十一日高校長外五名の職員が同校で會議を開き『一日から三日までは臨時休業とし四日から六日までは學期始めの規定の休日なるが故に當然休むことして七日から授業し一方保證人宛に生徒に關する警告書を發する』ことに決議した樣である

花柳界
共て甦る

十月中旬の花柳界は共進會の餘波を受けて大部上景氣であつた、藝妓の揚花本數は一萬四千四百四十七本で上旬に比すれば四千七百三十四本の増加であるが十日間に於ける一人平均は中券番が三十本、新券番、京城券番が各三十六本强、新町券番が二十八本弱であつた

音樂同好會發會式
盛大に擧行

朝鮮に於ける音樂趣味の普及向上を圖る目的を以て計畫された京城音樂同好會は卅一日天長節を以て朝鮮ホテルに發會式を擧行した、午後一時發起人代表坪內孝氏から一場の挨拶があり、會長に京城郵便局長時實總氏を推薦せんとを諮るや滿場異議なく決定、時實氏登壇會長就任の挨拶があり會則の逐條審議に入り、高橋視學官の祝辭があり式を終り、餘興として宮城道雄氏の箏曲、金永煥氏のピアノ獨奏、大塚勇之輔氏のヴァイオリン獨奏があり、來る五日演奏會を開催するロシアの天才音樂家ハイヘッツ氏の吹込のレコード演奏あり會外で記念撮影を終り午後四時散會したが丸山警務局長夫妻を始め知名の士四十餘名の列席あり盛況であつた

三越の樓上 自由畫展
非常なる盛況

本町二丁目三越吳服店では一日午前九時から兒童自由畫展覽會を開催した、會場は二階休憩室並に三階で三階には府內九小學校より出陳の一年生より六年生までの作品五百餘點、二階休憩室には入口右側に東京巖谷小波氏より寄せられた織物を飾り左側に東京小學校の出陳物並に獨逸、チエック、スロバキヤ、アメリカ、デンマーク等の小學生の參考品を陳列し、休憩室內に京都並に大阪の小學生の作品百餘點を出陳してゐる朝來生憎の降雨であるが參觀者多く盛況である

煙突から出火

府內光熙町一の二二一番地飲食店李公進方より三十一日午後八時半頃出火したが即時鎭火した、原因は煙突の漏火よりと判明した

平安朝時代の古物發掘

比叡山延曆寺では山中に多寶塔を建立する事となり基礎工事中のところ此程土中から銅製經筒一個、花瓶一個、及び經錦、水晶玉、各一個を發掘したので卅一日滋賀縣廳へ屆出た右に付石崎技師は語る經筒は平安朝時代の唐草模樣の手際であるもので日本美術界の一大發見であると（大津電報）

旅館に忍入る

住所不定崔應振（二一）は去月卅一日午前七時頃府內蓮池洞二百五番地義州旅館へ忍び入り宿泊中の金容權（二〇）の所有現金八十圓を竊取したことが發覺して同日鐘路署へ檢擧された

鎭南浦の詐欺事件
被害數萬圓

鎭南浦に稀有の詐欺事件が暴露され目下其筋にて秘密裡に審理中であるが內容は土地家屋賣買に關する事件で加害者は鮮人被害者は內地人多數で被害高は數萬圓に達する見込である（鎭南浦）

沈沒潛水艦二六號の 損害二百萬圓
電燈機や電池は駄目

沈沒潛水艦の損害價格に付吳工廠の一技術員の談に依ると艦艇巡洋艦の建造費は噸當り千五百圓乃至二千圓で潛水艦は此倍額の噸當り四千圓程かゝるが先づ九百噸の二十六號潛水艦一隻の價格は四百萬圓內外であるが沈沒した爲め電燈機や電池は海水に浸つて全部駄目になりたるも他には大なる損所がないから同艦の全損害は艤揚作業費等を加へて二百萬圓位の損害額と見るのが至當であらう（吳電報）

家を賣つて
妻を捨て家出

府內蓮鐵洞一二三九番地吳在興（二〇）は妻あるにも拘らす自家を賣却し其代金二千七百圓を所持して昆洞宋基鎬（二七）と共に去月卅一日午前六時頃安東縣方面に向つた形跡があつたので在興の後見人同吳在烈が鐵路署へ保護方願出たが同署の手配で同午後十時頃新義州署の手に足止め保護中である

赤ん坊の死體
山林中に轉がる

府內蝦底洞一番地裏の山林中に死後二週間を經過した嬰兒の屍體が遺棄してあるのを三十一日午後三時頃發見し其筋へ屆出でた者あり係官が檢視すると該屍體は腐敗して異臭を放ち慘狀目も當てられず分死逢したものを人知れず遺棄したものらしいと

早大と慶應 野球試合復活
二十年振りの顔合せ

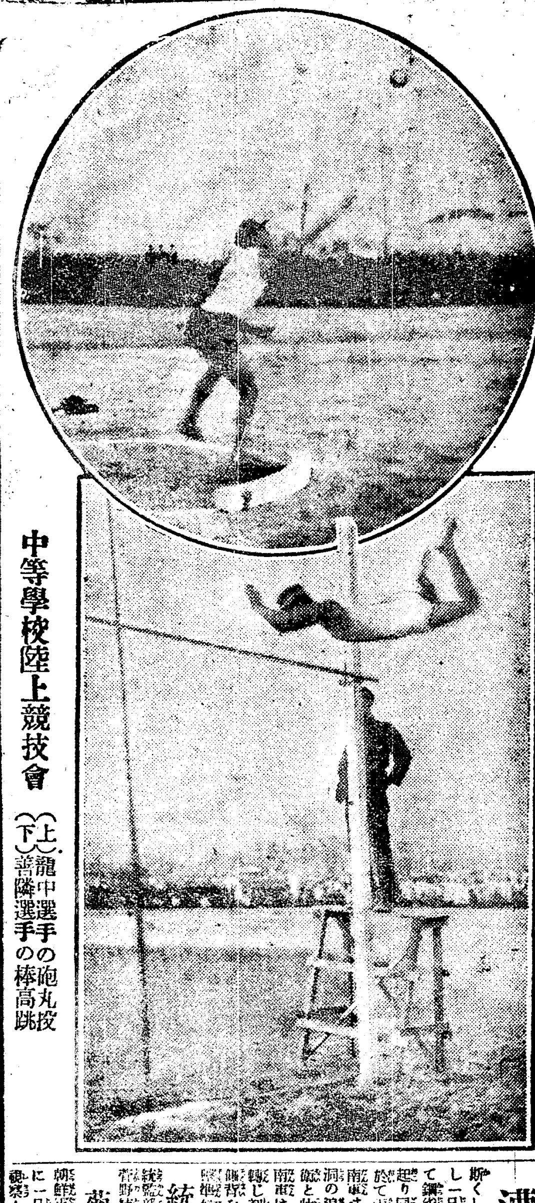
野球界の覇王早稻田慶應兩大學の野球戰は十九年前破裂以來今日に及んだ、此の兩者の試合復活説が傳へられたが遂にこれが實現を見るに至らなかつた、然るに兩大學は既に陸上競技、庭球、蹴球、ボート等に互に鎬を合せて着々攻擊する所があつたが昨今に至り塵的ではあるが野球戰復活論が可なり根強く聽り遂に二十年來の鍵が解け明春早々を期し復活の第一戰が見らるゝであらうと云ふ（東京電報）

七中等學校の 陸上競技
龍中大に振ふ

朝鮮オリンピック大會のあとを受けた中等學校對抗競技會は豫定の如く天長節祝日の正午から京城師範の新設トラックで華々しく擧行された、集るもの京師、京中、龍中、善隣、蠶正、京商、鐵道七校の健兒三百五十、是に各學校の應援團、一般觀衆を加へて無慮數萬と註された、各選手は百米突、八百米突、二百二十米突、千五百米突、棒高跳、四百米突、一萬米突、槍投、走巾跳等に死力を盡して戰ひ頗る目覺ましい活躍振りを見せた殊に龍中はフキルドに於てすぐれ槍投の一二等を占めた槍投の距離は二十七八日の大會に於て京中の選手に破られたが今度見事に會稽の恥を雪いだのみならず第四回の朝鮮記録を破つて更に新しい記録を作つたのであるトラックでは京中が最も成績よく結局各學校の得點は左の如くである來る四日の決勝戰は京中對龍中の爭覇戰と云ふべく一般に多大の興味を以て見られて居る尚四日は專門學校の對抗競技會も併せて擧行せらるゝ筈
京中一〇點▲龍中一八點▲鐵道五點▲善隣七點▲京師七點▲京商一點▲蠶正九點

鮮銀庭球部納會

鮮銀庭球部の納會は三十一日午前十一時から鮮銀コートで開催行員同士の負拔き來賓對選手の試合等あり五時盛會裡に終る



中等學校陸上競技會 （上）龍中選手の砲丸投 （下）善隣選手の棒高跳

復興院事務官
東京驛で自殺

……として十五年も勤續し……士である同氏は……者同士の……みから……手方に暴行……した北星會員要徳秀外二名に係る……

土木軍捷つ
對仁商野球戰

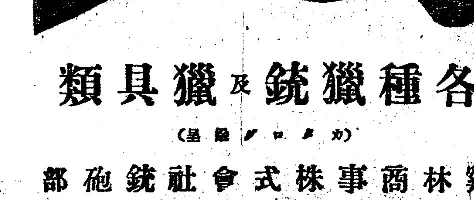
先……第四回仁川長谷本二壘打に二點を奪還土木凡打第五回仁商凡退土木今井三壘打に二點を加ふ第六回仁商敵失に一點を……三壘打に入れしも三壘に刺され二者凡打に終る結局六A對三にて土木軍の勝となる（仁川）

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油 に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる名稱を附けたる類似品あり御購求の際頭上椿の廿二婦人商標に御注意あれ
金牌受領

本舖 東京 大阪 三宅堂

產婆 看護婦 補缺生徒募集
規則書あり郵券封入申込め
十一月一日より 夜間教授開始
京城府水洞 京城私立 產婆看護婦養成所

拾貳封度レール用 チルド車輪 在庫豐富
京城府太平通二丁目九五
レール機械商 藤野商會
電話本局二五一九番



各種獵銃及獵具類
（カタログ呈）
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地
長電話一一八番

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戸醫院
瀨戸潔
（電話本局二四九八番）

從來御贔負に預つた、みの旅館は他人に讓り更らに忠南旅館として本町一丁目に洋館新築開業して居ますから何卒倍舊の御引立を願上げます
茶代廢止斷行
忠南警察部御指定
劇場 天安座
京釜線天安本町一丁目
忠南旅館
館主 箕田善正
電話 一五番

米價は小幅持合か
鮮内の出廻りと金融の前途

鮮内も漸く米穀の出廻り期に入つて來た、米價の前途に就ては觀測が區々であるが今年の新米の成入は概合に早くて下値もそれ程低下せぬであらふ是は五十萬石の政府の買上げに依つて更にその期を早からしめたのである然しながら米價が此の邊で上向くかは見當區々であるかと云ふことは一つの興味ある問題であつたが十月限りの仕方の戰れ値出に漸騰して期米より高だしく精寄せ正米も已に底を入れたるかの感があるこの先は金融業者の援助が充分であつて非常識なる宣傳をやらぬ限り殺らく崩れることはあるまい而して震災後の朝鮮財界を救ふの途はこの生產品の價格を適當に維持し地方經濟の衰微を防止して資金の枯渇を防ぐを第一とし之れを誤る時は銀行それ自身が自縄自縛に陥るから極力米穀資金に就ては意を用ひるものと觀じてよい其の點はよく諒解されて居るやうであるが只米價の前途に一縷の不安を抱かせるものは農家の賣が餘り硬化に過ぎるやうなことになりはせぬかと云ふことであるが今年の財界がどうであるかと云ふことは既に云ふまでもないことであるが今年の如き財界の疲弊の際には中央政府若くは中心金融機關の施す手段は餘程に反響するそこで今年の米價は大暴落のない代りに大暴騰もないと云ふが識者の觀測であるが若し農家が餘りに誇張る時は財界不安と物價の暴騰防止策より反動安を招き餘勢を以て目下底と見られて居る相場を割ることあるかも知れない本年の米價は悲觀は勿論禁物であるが餘り賣惜むことも又却つて反動の結果を招くに至るであらうと云はれて居る（某消息通談）

朝鮮鑛業界擡頭
昨年に比し採掘出願增加す

最近の財界不況殊に關東震災の影響を受けて朝鮮の鑛業界が非常な窮境に陥つて居るといふ說も傳へられるが右につき總督府當局は語る

一般の事業が振はない今日獨り鑛業界のみが盛況を呈するとは言へないが併し決して朝鮮の鑛業界が窮境に陥つて居るといふ程の悲觀狀態ではない殊に昨今は昨年の此頃に比して頗る好況を呈して居る出願數から言つても昨年九月は僅十六件であつたが本年は四十八件といふ三倍の數を示して居る一年を通じて昨年は總數二百五十九件であつたのに本年は十月末日迄に既に三百八件に達して居る又最近に於ける許可に對する登錄狀況から言つても金鑛の如きは本年一月以來の新規認定數を月別に見ると一月四件二月十件三月十四件四月四件五月六件六月十二件七月廿件九月十件といふ狀態である從つて鑛業界としては寧ろ大に樂觀すべき現狀に在るのである出願數の如きも本年中には四百件に上る見當で居るから斷じて悲觀の要を認めない近く內地の某有力家が五百萬圓を投じて朝鮮の鑛山を經營する計畫を立てゝ居るとさへ傳へられて居る位で益々發展の機運に向ひつゝある、鑛忠の事といふものは只單なる出願數や登錄數の多少のみを見て斷定することは出來ない

現在經營の狀態

資金關係や經營等を參酌して目下朝鮮の鑛業は新機運に向つて擡頭しつゝあると言ひ得るのである之を大正七八年の浮足的好景氣時代に比すれば其數に於ては固より比較にならないが其質に於ては最も健實なもので今後は決して山師の仕事として經營されるのではなく最も健實な實業として經營さるべき好趨勢に在るのである

阪神中旬貿易

【神戶電報】神戶海外貿易は輸出七百六十六萬四千圓、輸入三千百五十七萬二千圓、入超一千四百九十萬八千圓累計輸出二億七千二百四十六萬五千圓、輸入八億四百五十萬圓、入超五億三千二百三萬五千圓である、尚大阪貿易は輸出九百二十七萬六千九百八十七圓、輸入五百萬九千六百六十八圓合計一千四百二十八萬六千六百五十五圓にて出超四百二十六萬七千三百十九圓累計輸出二億四千七百八十七萬八千三百八十一圓、輸入一億四千三百七十八萬三千八百十二圓合計三億九千百六十六萬二千百九十三圓、出超一億四百九萬四千五百六十九圓

滿取定時總會

【奉天三十日發】滿洲取引所信託株式會社の第五回定時株主總會及臨時總會は二十九日午後三時より滿取樓上に於て開催次の通り議事の終了を見た

一、資本金五分の一に減額の件
二、右減資に伴ふ定款變更の件
三、役員改選の件
四、第五回決算報告及び貸借對照表承認の件

尚今回の減資は既に大株主の諒解もあり無事通過を見るに至つたが同時に現取締役伊藤專務を初めとして全部辭任し新に左記の諸氏が重役に推擧された

▲專務取締役小田明次▲取締役和登良吉▲取締役安藤廣端▲監査役日向新八▲監査役天野誠有

因に當期先損金は一萬餘圓である

東拓京城貸出

東拓京城支店十月末貸付け殘高は一千三百七十九萬三千四百五十四圓九十五錢にして前月末に比し十萬四千六百四十八圓十六錢の增加であるが種類別は次の通りである

定期貸付	三、六一五、八四八
年賦貸付	九、五七八、三八五
代理貸付	二二九、二二〇
引受債券	三七〇、〇〇〇
計	一三、七九三、四五四

東京米取立會

【東京電報】東京米穀取引所は震災後委員の斡旋に依り總解合成立し假營業所に於て十一月五日初立會ひを見る運びに至つたが當分の中前後場三節を立會ひ時間は

前場の部 第一節 九時三十分 第二節 十時三十分 第三節 十一時
後場の部 第一節 一時 第二節 一時三十分 第三節 二時

地場大手が大阪で大分買付いて居るから相當興味ある相場が出でやうと云はれてゐる

事件

二日公判開廷

死兒を棄つ 府内中林洞一五五番地金龍周…

手形交換增加

京城手形交換所に於ける十月中の手形交換高は枚數十萬三千三百五十二枚、金額四千二百二十三萬二千八百三十八圓にして之れを九月中の交換高に比較すれば枚數に於て六千五百七十五枚、金額に於て二百六十五萬三千五百三十二圓の增加であるが今同月中の證券種類別交換高の內容を示せば左の如し

證券種類	枚數	金額
小切手	七三、一六八	三二、九六七、八八七
爲替手形	一三、四四三	一、四九八、三四三
約束手形	一、九四四	四、一八七、六七八
政府預金小切手	三、七九〇	二、六三六、一〇八
郵便振替貯金	一〇、八〇八	二、八八八、三六八
公債證券同利札	八	一、〇六二
催證票	一	一、二五〇
合計	一〇三、三五二	四二、二三二、八三八
前月合計	九六、七七七	三九、五七九、三〇六
前月比較	增 六、五七五	增 二、六五三、五三二

客月不渡手形

京城組合銀行聯合所調査に係る十月中の不渡手形は九十二枚一萬七千六百三十六圓六十錢で前月に比して八枚金額三千九十九圓三十六錢の增加である、十月中の總交換高十萬三千三百五十二枚四千二百二十三萬二千八百三十八圓四十錢である

取引停止減少

十月中京城手形交換所加入銀行に於ける銀行取引停止處分者は合計五十一名にして之れを九月中の處分者六十名に比すれば九名の減少を示して居る譯である

商品市況

皮革（不變）底皮一年一等一圓七十錢二等一圓六十錢三等一圓五十錢甲皮かつ最上一圓五十錢一等一圓四十錢二三等各十錢落ヤット一等一圓八十錢二三等同じく十錢落と久しく只保合裡にある輸入物は產地變らず米日爲替の八月四十九弗八分一が四ポイント低落目下四十八弗八分の五なるに至り方引締り居るのみ内地は震災後の東京も次第に復興し引合に應ずるものあるに至りたれば相場は震災前と變らず却つて大阪が需要の旺盛と一般景氣の良好なるに釣られて一割方騰貴の模樣であるが朝鮮は震災前よりの不況更に濃厚となり共進會も空景氣に終りたる如くなれば相場は變らない靴の關稅免除は外國製品は日本人の足には合はぬ等の缺點あるべしと豫想せられて輸入を躊躇せられて居る

揮發油（區々）內地市場は外油の投賣物頗々たるに驚き弱さるゝ點もあれど朝鮮はこれに比して著しく高値にあつた關係上最近協定値段は破れ種々の口實の下に賣崩さるゝに至り關稅免除に依つて手許にて一箱に付き五十錢の餘裕を生じた事は更にこの勢を助長せしめて居る從つて唱へ値は全く區々にて市場は混亂裡にある

雜記帳

▲鮮米聯東移出業者の團に鮮穀物業者の發起で近く鮮米協會が生れる事となつた▲鮮米の宣傳に就ては總督府當局も多年苦心を費してゐる甲斐あつて今では內地の到る處に其販路が擴張されてゐるやうだ▲併し東京邊では依然鮮米に粗惡な外米を混入して販賣し鮮米の聲價を傷けてゐる奸商が潛んでゐるさうで鮮米と云へば販賣米よりも不味いものに誤解してゐる向きもあるらしい▲是は鮮米上に缺陷のあるのも一の原因であらうが今度の協會の手で直接販賣所が出來れば所謂偽造鮮米を驅く奸商驅逐の一方法ともなり宣傳上に多大の效果を奏するであらう▲チタ政府が鮮銀券流通禁止令を發布したさうだが朝令暮改の露政府の事で何を遣り出すか分らぬが到底永續きはせぬだらうと消息通は觀測してゐる

株式（二日）

前場大新高
場面は依然閑散

一昨後場大阪新甫待ちの見送りに至極閑散に打止めたる鐵先今朝大阪大新七十四圓ドタと新甫の好調を入れて敏派の崩れと吉見の買添へに七十四圓二十錢と上鞘に寄付跡利喰に三圓八十錢と押し大引更に買り方一部の崩れに四圓二十錢と返し好勢に打止め其他は仁取九十五圓ドタ同新三十一圓ドタ安取十三圓八十錢と變らず滿取は十三圓七十錢の一本にて氣乘薄く京取は主力筋全く見送りて大阪高も利かず結局當物は出來ず先物は二十九圓ドタの一本に終り小堅き程度で保合の商狀を呈し至極閑散に大引した

長期 ▲京取當出來ず、先十錢高▲滿銀當三十六圓▲朝紡先九圓▲勸信先四圓六十錢

短期 ▲大新一圓三十錢高 ▲仁取保合▲仁新保合▲安取保合▲滿取十三圓七十錢

後場大閑散

前場閑散乍ら大新高に打止めたる鐵先後場は大阪大新七十三圓五十錢の小弛みを入れて人氣益々沈衰新規商內は元より崩れものもなく利喰も殆んど見るべき程のものもなく結局短期は大新七十三圓八十錢と寄り付六十錢と歩み七十錢と小安く打止め仁新は三十一圓二十錢の一本のみにて其他は更に出來ず長期は京取當二十八圓八十錢と寄り付六十錢と押し大引は出來ず先は寄り付出來ず大引二十八圓八十錢と何れも小甘く保合範圍を脫せず極度の閑散に大引した

長期 ▲京取當前出來値より十錢安、先二十錢安▲殖銀先四十三圓五十錢▲殖新當十一圓▲亞新一圓五十錢▲勸信四圓七十錢寄六十錢引

短期 ▲大新五十錢安、▲仁新二十錢高▲其他は出來ず

双方共に警戒

大阪市況の前途を樂觀しての買氣と株不足を見越しての賣氣とは不氣乘の裡にも尙輕侮し難いものがあり其一面金融の硬塞と現下の大阪市況を一時的變調と見る大勢上悲觀からの賣氣も依然底强いものがあり殊に從來吉見筋の獨り買で持上げて來た相場丈に兎角侮られ易ひ傾きがあり有力筋の軟化と共に機會もあらばーと叩き叩かんかの振合もあるが人氣は從らに警戒見送りつゝありて場面が極度の閑散を續けつゝある折柄とて相場は此邊低落せんかの報合が見へて却つて尙且つ底堅い商狀を呈して居ると觀られて居る而して昨今の處は賣り方も買方も共に動機待ちにて見送つて居り今朝の如きも僅かに先限に一本の付け札があつたに過ぎない而して大體の相場味から見ると此邊では强弱共に手を出し難く日先何等の變調は來たすまいと見られて居る要するに金融硬塞と內地高株不足等に依る買氣とに因つて大阪の市況には直ちに順應し難く强弱共に警戒見送りつゝあるのは無理からぬ大勢であるとせられて居る從つて今朝來閑散の場面を眺めて直ちに相場を無氣力と見縊り今後を律せんとするのは聊か早計の嫌がある殊に期待されて居た大阪の新甫が好勢に發會した今日に於ては市人の見解も確立する譯で從つて興味ある取組は今後に於て漸次進展するに至るのであらうとの觀察が行はれて居た

大新の今後と
實株現送說

新甫の新鐵は豫期七圓落として一般に二百五十七圓臺の發會を氣搆へられて居り强弱其見解を異にしたのであつたが今朝二百五十八圓九十錢と好勢に發會し大新亦七十四圓ドタと至極好調に發會した而して强氣側が從來五十圓臺は下値淋しとなし賣難いと唱へと居た丈に今朝の高値發會は此の上一氣の高値は到底難のやうに見られると共に一方弱氣は豫想以上に高寄したゞに餘易い事になつた譯である、が兎に角鐵新に對する買氣のまだ沈衰しないと共に人氣の集まつて來た大新も亦相當に期待さるゝ譯で既に新甫が斯く好勢に發會した以上今後の側勢は頗る興味あるものと見られて居る而して當市場に於ける大新としては只大阪が好勢であると云ふ理由丈ではなく逆日步目的の買物が相當に多く此の關係から同じ大新の出廻りを演じ獨特の相場を演じつゝあつて此際萬一株の出廻り薄となつた場合に於ては一層興味ある相場を演ずるならんと觀られて居る折柄一部賣方に於ては漸く此の點に着目して大阪から大新株の現送を目論見つゝありと云ふ果して事實かドーか亦は現送し得るの外は株不足に安心買の折柄相當の現物が現はれる事になれば頗る興味ある相場を演ずるだらうとの觀測が一部に於て行はれて居る

證券金融會社
近く創立總會開催

目下創立準備中の證券金融會社は定款の作製も大體完了し發起人の引受株も決定したので目下旅行中の某發起人歸城と共に創立總會開催の段取に急進み多分來る十日頃には創立總會開催の筈である而して資本及拂込は既報の如く資本金は五十萬圓額面五十圓株數千株で四分の一拂込であるが同社は株式の賣買信託行爲をなさず單に擔保に對する金融を付ける丈で會社の拘束は受けない普通の商事會社に過ぎないから創立總會が濟めば直ちに會社は成立し登記の完了と共に直ちに營業開始する筈であると而して會社名は多分京城證券金融社と決定するらしく事務は京取市場内に於て取扱ふことになるであらうと

諸株喰合尻
一日前場現在

▲京城當取組高二千九百五十枚提供百四十枚賣り方八店買方八店
▲同先取組高千五百七十枚提供七十枚賣り方八店、買方八店
▲大新取組高三千三百卅枚不足二千三百四十枚賣り方十店買方六店
▲安取取組高二千三百枚代引千百六十枚賣り方七店買方七店
▲仁取取組高三百五十枚不足四十枚賣り方三店買方五店
▲仁新取組高千五百十枚代引十枚賣り方九店買方五店

出來高 ▲長期七百四十枚累計三十萬二千七百十一枚▲短期千三百九十枚累計三十二萬一千八百五十枚

算定 ▲仁取十十五圓、仁新三十一圓、滿取十四圓、安取十四圓、大新七十四圓

日步 ▲仁取遡五十錢、仁新十錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取五錢、安取十錢、大新遡七十錢

現株中値出來値（一日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	…	二九·〇〇	二八·八〇	…
	引	…	…	二八·六〇	二八·八〇
仁取	寄	九五·〇〇	…	…	…
同新	引	三一·〇〇	…	…	…
鮮銀	寄	…	…	…	…
同新	寄	一八·〇〇	…	…	…
殖銀	寄	四三·八〇	…	…	四三·五〇
同新	寄	一一·一〇	…	一一·〇〇	…
實業	寄	一一·五〇	…	…	…
商銀	寄	四〇·五〇	…	…	…
同新	寄	二〇·九〇	…	…	…
漢銀	寄	三六·〇〇	…	…	…
同新	寄	七·五〇	…	…	…
銀行	寄	…	…	…	…
東拓	寄	…	…	…	…

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
新同	寄	三一·二〇	…	…	…
土地	寄	三五·五〇	…	…	…
朝紡	寄	…	九·〇〇	…	…
滿紡	寄	五一·〇〇	…	…	…
京電	寄	五三·五〇	…	…	…
新同	寄	一四·八〇	…	…	…
電興	寄	…	…	…	…
釜山	寄	…	…	…	…
朝産	寄	一六·〇〇	…	…	…
朝郵	寄	三〇·八〇	…	…	…
朝鐵	寄	…	…	…	…
京南	寄	八·五〇	…	…	…
金剛	寄	一四·五〇	…	…	…
鐵滿	寄	四〇·〇〇	…	…	…
東京	寄	九·二〇	…	…	…
新同	寄	三六·五〇	…	一·五〇	…
勸信	寄	…	四·六〇	…	四·七〇

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝取	寄	二三·三〇	…	…	…
信託	寄	六·六〇	…	…	…
滿取	寄	一三·七〇	…	…	…
奉取	寄	三·〇〇	…	…	…
信託	寄	…	…	…	…
安取	寄	…	…	…	…
大新	寄	…	…	…	…
新大	寄	…	…	…	…
大新	前	七四·二〇	七四·二〇	七四·二〇	七三·八〇
	後	七三·八〇	七三·七〇	七三·八〇	七三·六〇
仁新	前	三一·〇〇	三一·〇〇	…	…
	後	三一·二〇	…	…	…
新同	前	…	…	…	…
朝紡	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
新同	後	…	…	…	…
滿取	前	一三·七〇	一三·七〇	…	…
收	後	…	…	…	…
安取	前	一三·八〇	一三·八〇	…	…

大阪長期取引

銘柄	一日前場寄付	三十日後場大引
大株	九三·三〇	九二·四〇
同新	七四·四〇	七三·八〇
郵船	八三·八〇	八二·五〇
同新	…	…
商船	四二·五〇	四三·八〇
同新	…	一一·〇〇
鐘紡	二八六·九〇	二八六·〇〇
同新	二五八·九〇	二九七·〇〇
東紡	一一·六〇	二七〇·〇〇
日糖	九三·〇〇	九三·〇〇

大阪短期取引

銘柄	一日前場寄付	大引
大新	七四·〇〇	七三·六〇
鐘新	二七〇·九〇	二七〇·二〇
銘柄	一日後場寄付	大引
大新	七三·五〇	七三·五〇
鐘新	二七〇·五〇	二七二·五〇

安東株式

	寄付	大引
〇三十日後場 安取 先	一四·八〇	一五·〇〇
〇一日前場 安取 先當	…	一四·三〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇三十日後場 當限	一·二〇四	一·二〇五
先限	一·二一一	一·二一二
〇一日前場 當限	一·一九八	一·一九八
先限	一·二〇六	一·二〇五

米況（二日）

仁川期米 新甫强調

內地の强調を受けて二十四圓十九錢と氣丈に納會を告げた鐵先今朝大阪新甫中三十圓五十一錢先三十圓六十四錢と十三丁の上鞘發會を入れて一段と七氣高まり當出來ざりしも中二十四圓五十五錢と三十六丁高に始め新甫は二十四圓四十九錢と六丁の下鞘に發會した
▲第二節 當四圓五十錢中五十錢に始め買方の手詰めに四十二錢と押し五錢と伸悩みしかば先四十五錢より二錢と弛みしが押目は買方の乘替へに五十錢と跳返し四十九錢と引
▲第三節 當六十錢中四十三錢より⑦の賣りに三十五錢と押し先四十五錢に始め大阪跡五十一錢の移りに三十五錢と叩かれて引
▲第四節 當出來ず大阪跡五十六錢の移りに中四十錢先四十三錢二錢の持合いに引
▲第五節 當六十錢中三十八錢より四十一錢と締り四十錢と手堅きに先四十一錢に始めしが⑦の賣りに三十七錢と押して引
▲第六節 大阪九節四十一錢の安移りに當五十五錢より五十錢中卅五錢より九錢と締り⑦の賣に三十九錢より小口の賣物に二十八錢引
▲第七節 當出來ず中賣方の見送りに二十一錢と始め大阪止め四十九錢の小戾しに先三十五錢と跳ね返して引

	一日前場	一日後場
寄付	二四·四九	二四·四〇
止値	二四·三五	二四·七九
高値	二四·五〇	二四·七九
安値	二四·二八	二四·三五
〇前場公定値		後場公定値
一節	二四·四九	二四·〇〇
二節	二四·四六	二四·〇〇
三節	二四·四一	二四·〇〇
四節	二四·四三	二四·〇〇
五節	二四·三九	二四·六五
六節	二四·三四	二四·〇〇
七節	二四·三五	二四·七九
値段 當限	二四·五三	二四·三八
中限	二四·二	二四·二
先限		
取組高 當限	二百石	
中限	三萬〇石	
先限	七千二百石	
出來高	六萬二千石	
累計	一九二六四〇〇石	

後場引高

▲第一節 當出來ず中四圓二十五錢先四圓四十錢と五丁高に寄付
▲第二節 當出來ず中四圓三十錢の寄止め先四十錢より四十一錢引
▲第三節 當中出來ず先四十錢の寄止めに閑散
▲第四節 當出來ず中四圓三十錢六十五錢と跳ね先四十五錢より先三十五錢より四十錢引
▲第五節 當出來ず中四十錢より七十五錢と吹き七十三錢引
▲六節 當出來ず中四圓六十九錢先七十九錢引

見送り閑散

今朝は新甫の發會當日で降雨にも拘はらず非常な盛況を呈し然かも阪地の新甫は意外にも三十圓六十四錢に奔騰を舉げ併れて當所も二十四圓四十九錢と祭日前の高値上廻りに發會したが季節柄買方としても飛びつき買ひを警戒し亦賣方としても依然たる阪地の强硬を眺めては精手を負ふた場句とて躊躇の向多く殊に新甫發會早々にもあり旁双方自重傍觀の態度なれば單に中先の乘替へ商內位にて場面は至つて閑散を示した

米界餘聞

今回の震災で一番祟られたのは朝鮮であらう米は移出取引絕望に陥り又內地よりの移入物資は總べて罹災地に吸集されて商人は勞ひ高い物を仕入れねばならぬ等行くと來るとでは大なる打擊である▲處が一昨日支那の間島から歸仁した某氏の談に依ると震災當時同方面では吉林の支那の新聞紙で日本は殆んど全滅の樣に報道されたので支那人は吃驚仰天日本紙幣が露國のルーブルの樣になるかも知れないと云ふ處から忽ち日本人側の商店へ押し寄せ手當り次第品物と替へたさうな▲其れが爲めに日本商人は少ない者で五千圓多い者は壹萬圓以上其れが間島丈で十五萬圓からの金をたつた三日間に儲けたとか▲其れは兎に角今日は明年一月限の新甫發會とてシボく雨も厭はずに詰めかけたので市場は立錐の餘地なき盛況で立會へば大阪が中所圓五十一錢と納會値より二十三丁高新甫が二十四圓六十四錢と僅か十三丁の上鞘發會を報じたのは意外であつた▲當所も之れに依つて氣强く中物二十四圓五十五錢新甫二十四圓四十九錢と六丁の下鞘に生れた此の點から推すと未だ上値が殘されて居る樣にもある

仁川正米

現物平準二十八圓五十錢地精玄米二十五圓八十錢より上物二十六圓十錢穀神力八錢一厘在來種七錢八厘平準四等十二月一杯勝手渡し二十五圓大豆圓山吉三等十六圓長湍十五圓八十錢白川十五圓五十錢に小口取引が行はれた

釜山正米

過般來の崩落にて見越筋中値頃の買進みあり且折柄期米新甫の强硬に氣配引締り賣物さして勝なからざるも安値賣惜みの體にて四五十錢高の穀良都二十七圓臺に三百個程米穀良都二十九圓六十錢神力二十七圓五十錢に

群山正米

延 十二月中限三十四圓八十三錢より九十錢十二月末限二十四圓七十一錢より七十七錢出來高八千石大豆 十五圓三十錢にて千二百個出來

大邱正米

現物二十八圓十錢十一月末限二十三圓四十五錢十二月中限二十四圓六十錢より六十五錢十二月末限二十四圓四十五錢より六十錢出來高一萬三千七百石

大阪期米

	一日前場	一日後場
當寄	三一·六九	三一·五九
止め	三一·六〇	三一·八一
中寄	三〇·五一	三〇·九一
止め	三〇·四九	三〇·八五
先寄	三〇·六四	三〇·五〇
二節	六九	四九
三節	六四	四九
四節	五一	五〇
五節	五六	八三
六節	五六	八三
七節	五一	八五

現物二十五圓五十錢十二月中限二十四圓〇五錢十二月末限二十三圓九十二錢より九十五錢

正米の成行待

祭日前中先の兩限が急激な稍縮少を演じた機先今朝の新甫發會が僅か六十丁の下鞘に生れたので別に問題はないが中限は今尙ほ三萬餘石を擁して居るし共れに限の取組は僅かに二百石に減じたの後に三期同鞘となつた譯である當方は勿論賣方としても新規乘替へを急がず僅かに小口筋の乘替へに過ぎない處から推すと双方の態度に倚り難い處がある二十四圓臺といへば新米の賣與一圓を加算して二十五圓に相當する爲め買方も此上無理には買へず又た賣方として先安を信じても現實に定期か高安を避けて居るのであるから長期今後は正米の成行きに待つの外あるまいかと

仁川米穀取引所 仲買人 タ 仲買店

各地順鞘

當所の新甫發會は一般の豫想通り中限に比して僅かの下鞘に生れたが今各地延の新甫を見ると群山二十四圓四十五錢釜山二十四圓七十一錢大邱二十三圓九十二錢の發會にて此內大邱が幾分割安の觀はあるが何れも順鞘といふべきである

賣買差引殘

	賣方	買方
豐	二九〇〇	三〇〇〇
昌	二八〇〇	一五〇〇
秀	五〇〇〇	一〇〇〇
命	四〇〇〇	七〇〇〇
日	三〇〇〇	四〇〇〇
三	三〇〇〇	二〇〇〇
九夕	二〇〇〇	二〇〇〇

仁川 鳥居仲買店 電話六三〇・三八

京城穀物

正米現物 精米坊は季節柄先安期待に極度の買控へ方針を執り居れる丈けに玆何れも原料手薄にて日々買附に迫はれつゝあるに反し期米高と天候の不良に新規出廻り減退の一方にて合格品は勿論地摺の如きも殆ど賣物カスレの狀態にて必需口は賣人の高値に引づられ止むなく其れを忍むで進み取るといふ狀態にて今朝は三等合格新米二十七圓六十錢見當の唱へなるも事實其の邊には賣人なく新米四等直積にて二十七圓八十錢迄取引行はれ現物なれば二十八圓一杯迄の張込み入ある模樣にて祭日前に比し六七十錢方の躍進を呈して居る

延 期米新甫は各地强硬を呈し中外殆ど無鞘に寄り殊に大阪の如き十三丁の上鞘發會を報ぜしなど全く期待に反したる成行きを示し其の上正米は在荷の減少と新規出廻り稀薄にもあり人氣は頗る買偏傾の形となりて手合來ず十二月末限二十四圓十錢と本値の閑散に引

大豆 正米高と寄物薄に本品も又た遂日氣締りの模樣にて京元線直積十六圓搦みの賣意なるが裸算上買館は出合はず買入は十五圓六十錢處を唱へ龍山三四等も十六圓以上進入なしといふ有樣にて東門商談折合はず取引は至つて不進捗である

兵庫期米

	一日前場	一日後場
十節	四九	…
九節	四一	…
八節	五〇	…
七節	五一	八五
六節	五六	八三
五節	五六	八三
四節	五一	五〇
三節	六四	四九

下關期米

	一日前場	一日後場
寄付	二九·六一	二九·四七
止め	二九·五一	三〇·八一

桑名期米

	一日前場 寄付	止め	一日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	元·三一	元·九九	元·〇一	…

	一日前場	一日後場
寄付	三〇·六〇	三〇·五三
止め	三〇·六一	三〇·五三

大阪三品

	前場寄付	前場大引
十一月限	三七·五〇	三七·二〇
十二月限	三五·九〇	三六·〇五
一月限	三六〇·八〇	三六〇·五〇
二月限	三六〇·八〇	三六一·〇〇
三月限	三六一·九〇	三六一·七〇
四月限	三六三·五〇	三六一·〇〇
五月限	三六三·〇〇	三六二·五〇
	後場寄付	後場大引
十一月限	三六八·五〇	三六八·五〇
十二月限	三五九·五〇	三五九·〇〇
一月限	三六〇·七〇	三六〇·五〇
二月限	三六一·七〇	三六一·五〇
三月限	三六一·八〇	三六一·八〇
四月限	三六三·〇〇	三六二·八〇
五月限	三六三·〇〇	三六三·五〇

仁川 福 期米

運動界

…開催…第一回より第三回まで雨天順延…第三回仁川丸打…

…七十七聯隊…仁川…ダブル…

女子高普運動會

藥

勸製藥 調劑本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

超デーゼル小型發動機
發動機進種各種大會募集
本機はマグネトを使はぬから故障は起きない
一馬力一時間燃料代僅に三錢七厘
五馬力 八馬力 三馬力
仁川府濱町四番地 仁川造船鐵工所 電話長二三八番
出張所 京城府黃金町一丁目 本生命ビルディング內 仁川造船鐵工所京城出張所

範模全乳
▲帝王御用 ▲鐵道病院御用
太正牧場 東亞牧場（電話二五番）

酸素丸 驚クベキ特効藥
病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、子宮病、腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的月經、胃の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、薬弱、腰痛、淫褻、不姙症、胃又は腸の病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四三五

りん病七日藥
ウミいたみ五日で止る
本劑は永年實驗强力藥男も女も慢性惡性專治化學作用早く治る根本療藥效速二日で學理で治る七日間服用せよ
此藥は七日分以上なし、秘密に送る
特約店大募集
大阪市淨筋八幡筋電停北 電話南七三六三番 山口藥院

官製煉炭 撫順炭
京城 三國商會
電話 光化門六九九 本局三二〇一 龍山二〇〇八
◎京龍市內は半噸以上御配達申上ます
地方出張所及代理店
地方は一貨車以上特に勉强致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます
釜山三國商會出張所 電話一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話二三番
木浦同 山野商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話二七八番
平澤同 坂本商店
水原同 岡本商店 電話二九番
開城同 岡本商店
元山同 小泉商店 電話五一番
右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候

京城 岩田病院
(內科)(外科) 入院隨意
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所製
京城長谷川町 岩田末彦 電話一六二〇

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番

日製食早塩
發賣元 京城 富田商會
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村 嘉 元山 赤岩本店
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 淸津 鈴興商店

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

二百八十二回

流石の働郎が二千餘人の同勢も今は散々に打散らされて敗北となつた、丹波守は齒をバリ〳〵と噛んで丹『汚き味方の有様や、鬼神と謳はるゝ丹羽の臆病にもあるべき、皆散人の敵に左翼まで斬立てられ遂くるといふ法やある、返せ〳〵』と呼はりながら踏み止まつて戰はんといたしましたが、大厦の覆へる時に一本支ふべきにあらずとか申しまして、大軍だけに立直すべき手段も盡きて、流石に今は是までと既ひ四方を屹度見てあれば、今度敵は織田勢と接戰に及び火花を散らす有様を見るより、突然馬に鞭打つて淺井の軍勢の內に馳せ加はる、件の勇士は向敵を追ひて來る、今度淺井家の勇士島田左右衛門と打合つて居る、其處へ馬を飛ばして一人やつて參りまして『ヤア〳〵失なる勇士、今日の働き木下藤吉郎殿のお目に止まり誰人なれば味方に付いて斯くは敵を討つぞや、早く姓名を告げられよとの御意でござる』と呼ぶ、彼の勇士に於ては大音聲に『戰忙しくして姓名を申す暇なし、吾こそは加藤虎之助の郎黨にて木村又藏と云ふ者なり』と云ひつゝ如何なる敵の隙や見出したか島田左右衛門を突いて落した、忙しい男だ、使者は立歸つて此事を秀吉に申上げると、秀吉虎之助を召し玉ひ秀『其方の郎黨に木村又藏と云ふ者ありや、予は知らざりしが、如何に……』虎之助承はつて虎『夫こそ井上大九郎と共に召し抱へたる者、鄕里に立歸り母を見送りなば私の家來となる約束の男、然らば約を踏み今日來りたる者と存ずる』秀『左様か、其方は好き家來を持つた、隨分君を掛け取らするやうに……』との仰せ、虎之助謹んで面目を施して引退る、其處へ丁度木村又藏が參りまして又『御手君、御願を以て鄕里に歸り老母の介抱心の儘に仕り、母を見送つて今日此れへ參りました、是は御奉公始めの土産でござる』と首を七つ出しました、物騒な土産があればあるもの、虎之助は其手を取つて實に喜んだのは此世には斯う云ふ臓膽な家來が多く居らなければ出世は出來ないからでございます、偖て淺井備前守長政は池田勝三郎、佐久間右衛門尉の手勢を破つて信長の本陣に斬込まうとした時に、思ひも寄らぬ木下藤吉郎の三千餘人に攻め掛られ如何とも致方なく苦戰惡闘をなしつゝある處へ、磯野丹波守は手勢を破られて唯一騎となつて長政の傍らに來り、敵方の勝鬨の聲は耳を聾するばかり、實に何うも淺井の兵士は勇氣も拔け戰ふ氣勢もなく呆然として居る位、此方は淺井の先陣赤尾中將、信長の今旗本に斬入つて双方に手負ひ死人山をなすばかり、今日を限りの戰ひと赤尾の鎗先鋭く勝負は更に相見えませぬ、然るに信長公と云ふ方は些細めて短氣な御性分、明智十兵衛光秀と前田利家を召し玉ひ信『那れに槍隊を入れよ』と下知あれば『ハツ』と答へて前田明智の同勢二千餘人が淺井の先手に斬つて掛る、去れば淺井勢も崩れ立つて見えたる處へ、徳川家に從いて居つた稻葉伊豫入道一鐵が、この大戰に家康公自分を後陣の方に差置いて少しも戰に掛らせないから、馬鹿々々しいと少し中つ腹でこれは自分勝手に手勢を引いて立歸つて來た、同じく淺井の先手に向つて戰ひを始めた、斯くの如き有様でございまして淺井の軍勢は散々に打破られ、淺井方の同勢も、細井右馬之助、早川吉兵衛、可兒三郎兵衛、上杉五助、淺井雅樂太郎、淺井六郎右衛門、淺井雅樂之助、淺井彌之助、今村掃部、安養寺甚八郎、安養寺甚八等枕を並べて倒れました、磯野丹波守は殘る人數僅かに十四五人これを率いてドン〳〵逃げ出した。

江戸趣味 浦焼 小長

皮膚科 徽毒科 （入院隨意） 京城明治町二丁目 佐藤醫院

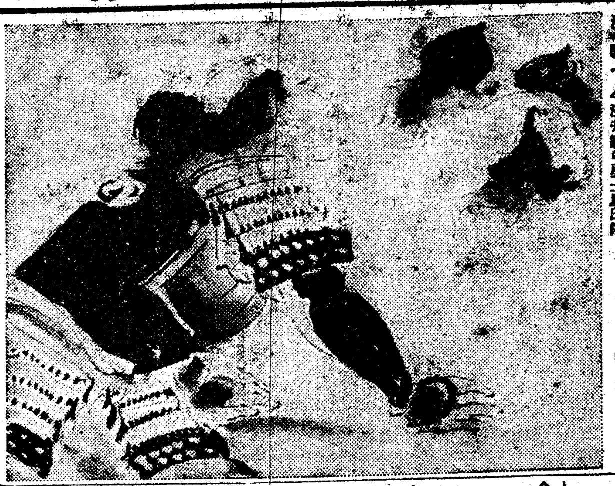
京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

明治町通り 柄自慢 富屋 新柄ネクタイ新荷着

名菓 松の雪 朝生堂製菓 明治屋 發賣元

能治齒科醫院 仁川山手町二丁目 電話三五〇番



◇義太夫界◇

二人會を聞く

◇震災以來永らく休載してゐたが最近義太夫季節に入つたので復活する事とした『讀者の聲』も引續き掲載するから御投稿が願ひたい

◇先般某所で松鴨、三福兩君の二人會を聽いたが三福君の松王丸と松鴨君の寺子屋何れも相當自信の語り物だと云ふので念入りに聽いた、兩君の語り口は定評があるやうだが僕の耳に殘つた印象に就ては後日公表の機會があると思ふ、三味線の龍糸にも其節一言する積りである、尚近く和歌會の素竹、吉彌兩君の二人會を聽きたいと思つてゐる。

清鳳の結婚

野澤吉兵衛の門に入り清鳳の名を貰つたさうで何れ披露會を催すとの事だが同人は今度故郷の福岡縣から嫁を貰つた、素人の事だから大方玄人筋だらうと云ふものもあるが實際堅氣の娘だと云ふからお目出度い次第だ。

稽古料問題

京城の稽古場は最近頗る寂れてゐるやうだ、是れは震災以來不況の影響もあるが一因は時節柄稽古料をモ少し値下げして成るべく多數の連中を集める方法を執る方がよいとの投書が盛んに來る、是れに就て何れ讀者の聲を紹介するが今日のやうに素人が絹布を纏つて舊澤をしてゐるやうでは稽古場の維持は六ケしいとの非難が高い。

十一月二日

舊曆（九月二十五日）▲八白▲土曜▲庚辰▲先負▲破▲氏宿

▼八白▲往還に事を爲へ間違ひを生じ易い日也自重肝要乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も譯なく解決する日進む程有利南と北が吉
▼一白▲念には念を入れ進まないと思はぬ損をする巽と南と北が吉
▼二黒▲何事も圓滿にはかどるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▼三碧▲位許り高くて足元の危さを感ずるの日なり西と乾と壬が吉
▼四緑▲內輪に行ひ利進み過ぎては損也散財に注意西と乾と癸が吉
▼五黄▲穩かな日正しいことはどし〳〵と行ひ上首尾乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉日巽と壬と癸が吉
▼七赤▲無謀つては事を大損じる大凶事取引は見合東と壬と癸が吉

勿驚 タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑 チエヤー

（本劑適應症）
▲頭痛 ▲神經性頭痛 ▲偏頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經衰弱性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲腦貧血性頭痛 ▲胃性頭痛 ▲酒後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常常用せらるべし
▲汽車汽船に乗る時▲入込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 合資會社 松內楠陽堂
藥種貿易商
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

三大特長
一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し、婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絶對に胃腸を害せず食慾を増進す。
三、速かに消化吸收せられ血を増し肉を肥やし榮養を盛にし體力を門壯ならしむ。

正しき補血强壯增進劑 ブルトーゼ

種類及實價
補血强壯增進劑 單味ブルトーゼ
肺病實炎患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病實特効劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

（説明書進呈） 賣捌 各地藥店にあり
發賣元 藤澤友吉商店
代理店 合資會社 高井商店

仁川 上城酒造場

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山幸町

資本金壹千五百萬圓 積立金壹越金貳百拾六萬圓 株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ノ外精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

產婦人科 小兒科 女醫遠山醫院 京城永樂町二丁目交番所前 電話本局一六三四番

りん病 ばい毒 請合藥 定價 別製 特製 並製

百圓進呈
本劑りん病藥の主藥は治痳劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として世界醫藥學上第一有効と確認せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として、帝國醫科大學病院等に於て直接配劑せる金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰 東京日本橋通四
有田ドラッグ專賣所

●朝鮮 京城 南大門外 黃金町 鐘路四 龍山練兵町
仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 慶尚二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

にせドラッグあり 有田ドラッグ

品質本位 一點張
醸造石數 鮮滿第一
キッコーリウ 最上醬油
德用 第一等
醸造元 仁川港 日本醬油株式會社

特撰根炭に就て謹告
去る二十六日より五日間を期し奉仕賣出の京日特撰上根炭は品質優良、貫目タップリ等需要者各位の普く認識せらるゝ所となり初日豫定の一千俵を賣盡したるも引續き御注文輻輳期間中の事とて御希望に副ふべく本月迄の賣約數量參千九百八俵と相成り欣快に堪へざる次第に御座候是れ偏に平素品質の吟味と値段の格安仕入れを容易ならしめ得るに至りし事は全く各位の熱誠なる御後援に依るものと深く感謝罷在候今後は益々此の方面に努力し從前通り公設市場同値段を以て御下命に應じ可申候間倍舊の御引立之程願上候
御詫
豫定以上の數量と相成り旁々雨天の爲め配達遲延の向も有之誠に申譯無之候へ共二三日中には全部御屆け申可候間御了承被下度候
合資會社 京城日報社代理部

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價　一ヶ月金一圓二十錢　參ヶ月同三圓五十錢　六ヶ月同六圓八十錢
廣告料　五號活字一行金一圓二十錢
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門（長）　振替京城三〇〇

支那統治の將來（二）

予輩は今支那が過渡の時期にある事を評價したいと思ふ。之を日本の幕末の政情に對照すれば、即り支那の現代をのみ笑ふ事は出來ない。蓋し朝鮮の僧力尚盛んにして改良の容易ならざる幕末の日本と、滿朝晩年の支那と比較すれば五十歩百歩の誚あるを免れない。唯日本に在りては歐米東漸の壓力未だ甚だしからざるに先だち、改革に着手するを得たる不便があつたのみならず、世界に比類無き國體あり、以て改革の斷行にも國論の統一にも多大の便宜を有したのであるが、支那は國土廣大にして人情統一し難く、且四圍の壓迫も容易ならず、然し支那は斷じて國家改革の事業頗る容易ならず。已に第一革命と稱す清朝退位ありて以來、已に十二年を經過するも尚國家の安定を見る能はざるのみならず、最近に於ては益々紛爭激烈を極め、時局の收拾殆ど想像すべからざるものあり、前途の斷案頗る根據ありと言ふべきに似てゐる。

然れども國家の秩序一たび亂れて之を回復する迄に三十年五十年は愚、百年百五十年を要したるの例は支那に在りては尠しからず、今日の所ある決して驚くを須ゐず、春秋戰國の事は措いて問はずとするも、漢亡びて晋の武帝天下を一統するまで魏、蜀、呉の三國分立時代約五十年に及んでゐる。晋亡びて天下南北に分れ、小國續々として代を替ゆること百六十八年にして隋に依りて一統せられ、引續き大唐の世となつたが、唐亡びて五代の間天下亂るゝこと約五十年、宋の晩年に至り、遼金元互に覇を爭ひ、中原を荒すこと數十年、元朝の間亦爭亂數十年に及び、明清の交代に際しても亦然り、是に由つて之を觀れば今日支那が容易に統一治平せざる必ずしも時勢の罪に入れるの罪で無い、殆ど是古來支那歴史上の通有常事であつて、大國たる支那の地勢之を然らしむるものと斷ぜざるを得ないのである。

上下四千載に亙る歴史を有する一事よりすれば、支那は寔に天の恩寵たらざるを得ざる國家である。然も此長年月日の間國家を存續し獨立を維持し來れるは、世界中古今東西他に類例無い所である。バビロン、アッシリア、埃及、印度は支那と同じく古國であつたが何れも遙か昔に亡びて了つた。希臘、羅馬も亦一度亡び約千年を經て近代に至り再び勃興するを得た、獨り支那に至つては此間幾多治亂の變を經過したに相違なけれども、未だ曾て國家人民存續繁殖して今日に至れるは、人種特別の生理力に依れりとも言ふべきか、然し支那人に限り特別の能力あるべくもないので、他に是が原因を求めなければならない。

予輩は主として之を地形の關係に歸せんと欲す、即ち支那は他の多くの諸國と異り一國にして殆ど別天地を爲せるものであつて、其東と南の一半とは海を以て限られ其南の一半と西邊とは疊々たる高山峻嶺に依り藩籬を築かれ、而して其北境には數千哩に亙る戈壁の大砂漠あり、斯くの如く四圍の險固なる此國は、其中央に當り二大川の横流するあり、此邊一圓沃野萬里最も人類の繁殖と文明の進歩に適してゐる。即ち南方海を經て來る民族も此中原に出でんことを志し殊に北方、西方より古來間斷無く侵入し來れる幾多の蠻族は、恰も歐洲の新民族がアルプス山の嶺を超え日光の暖り輝き燃ゆる花咲く伊太利の平野に出でんことを欲したる如くに、河北、河西の地を經て中原の沃土に侵入して來た故に支那中原は古來人種の混成場となり幾度か風俗變革し人心腐弱なる毎に北方の强健なる血液は注入せられて又新生面を開くを得た試せば第五、六世紀即ち東晋の末葉より南北朝時代を見るに第二世紀漢代より侵入し始めた北方蠻族等は此の頃に至りて大に文化に進み、續々獨立して國を建てたが、後漢、後燕、前秦、後秦、大夏と云ふ如き鮮卑、羌、氐、匈奴等の種族の國を建てたもの十數個に及び、直隷山西陝西甘肅一帯は殆ど擧げて新民族の統治に委した、爾來五代の時には閩、呉、越、南漢、北漢、西蜀、南方民族の勃興を示したが、十三世紀には蒙古種の元朝支那を統一し、更に十七世紀に至れば滿洲朝廷の創立を見た、一方より觀察すれば是れ漢民族に取り屈辱の歴史の様であるけれども、更に他の方面より之れを見れば自ら是れ人種更新の一大妙法であつて、斯くて始めて漢民族の今日あるを得たのである。

大震災の報に接して（一）

九月十二日　倫敦より　守屋榮夫

九月三日の朝アルサス、ロートリンゲンのストラスブルグを發して巴里へ向ふ汽車の中で、佛蘭西の紳士が日本大震災の記事を載せたペリジアンを貸てくれました。然るに私は佛蘭西語が解らないのですが、題目が題目であるのと、カタストロフー即ち大災害などの文字が見えましたので、早速佛英の辭書を活用して重なる文字を拾ひ讀みいたし、大體の意味を解することが出來ました。それに依ると九月一日の正午横濱に地震と津波とがあつて十萬人死亡したこと、東京も非常な慘状であること、詳細は不明であるが、某氏が飛行機で飛んで見たところ、山の手の方面に家屋が一部殘つて居るのが見らるゝ外、下町方面は火焔あがり惡魔地を蔽うて低空飛行にも堪へない位であつた、從つて眞相は固より不明であるが恐らく全滅の悲運を免れないであらうと傳へられたことや、淺草の十二階が倒れて七百人が壓死し、本所深川の糧秣廠が陥落して數千人が溺死したことが載せてありました。之を讀んで私は名状し難い衝動を感じました。横濱は暫らくおき、東京は政治の中心であり、我國の人材の淵叢である、私は勿論記事の全部を信ずる氣にはなれなかつたのですが、若し其幾分かゞ事實であつたとしても、幾多國家有用の人材が、之が爲に非命の最期を遂げたことであらうと思つたからです。それと同時に、私の親戚、先輩、知友、家族等のことが、それからそれへと想ひ起されて、雲をつかむやうではあるがじかし重かし縦い戚愁が胸に遡つて來るのを感じました。午後六時に巴里に著いて見ますると日本の人々は逢ふ人毎に誰も彼も憂色を浮べて居らぬのはありませんでした。川村博士は電報を東京へ數回打つて居るが返事が來ぬといはれ、東京府の遠藤産業部長は家族のうちに不幸があつたものと思ふ外はないと心細げに語られました。此處で巴里に滯在せらるゝ宮殿下に宮内省の報告として送られた電信の要旨を私は知ることが出來ました。それに依ると兩陛下には御安泰にましますとのこと、之は國民として洵に歡祝の至りであります。たゞ最も悲痛に堪へないのは、皇族方のうち御三方の御逝去にならせられたことで、又東京附近の死傷者は十數萬を越ゆるであらうといふことでありました。此の外何等公報とては參りませんでした。斯くて私は尚出來るだけ詳しい報知を得たいといふ所から、六日の朝には巴里を發して倫敦へ向ひました。

自由國の首都より

九月廿七日ダブリンにて　渡邊□日子

アイルランド自由國の首都ダブリンは人口三十萬全くの田舍都會で商工業の特に見るべきものとては無く僅に釀造と一種の絹毛織（ポプリン）を主なる工業品として數ふるだけで他は皆農産物である然かし昔より宗教と文學とには却々關係深かく是等關係の著書には有名なるものが少くない當地名物の一つである寺院に參り番人に就いて聞くと一九二一年の暮自由國となつたが以來爭鬪絶へず自分は自由國の民たるを恥づと話してゐた又英國は自由を認め年々五億五千萬圓の經費を節約し得たことは寔に賢明の策だと彼の番人は附言した

全米國に漲る對日同情の聲

（承前）日本人は米國人が其仕事をするよりもつと完全に成し遂げるといふ信用があつたと云ふことを自分が五日後にワシントンに行つた時に知つた。これより前露國に對しても希臘に對しても又オーストリア、ポーランド、チエコスロバキア、バルカン諸邦又は他の歐洲のいづれの國に對しても全く反對の見解があつたから自分はこの一般のセンチメンタルに驚かされた。米國が前述の國々に援助したときは一切の配給まで米國人が支配したのである。米國赤十字社が直ちに集つた供給品及醵金の分配は一切日本に委任すべきであると云ふ決定があつた時に自分はこれ以上に日本を稱讚するものはないと思つた、自分として之に附加へたいのは自分の到著後此の種議の言葉の決して不適當でなかつたと云ふ事を知つたのである。自分が日本へ來る途中桑港やシヤトルで日本に對する救濟金募集に活躍された人々と話した。然るに彼等は皆彼等の爲た仕事は最も容易い仕事であり又愛情から出た勞力であつたと云つて居た。實に太平洋岸の同情は非常なものであり其感情は直に行動となつて現れたのである過去に於る排日など云ふ事はすべて忘れられて居たのである。供給品の契約は出來てこれが購買或何處から來つゝあるかを調べる暇もなく船はそれらの品々を滿載して日本に向けて出發したのであつた。各種取引所教會商業會議所ナイト、オブ、コロンバス救世軍Y、M、C、A、Y、W、C、A、鐵道デパートメントストア商事會社銀行は各協力して此の醵金に努めた、最も驚くべきことは全米國醵金豫定額五百萬弗と決定された時桑港分八萬三千弗既に超過され忽ち五十萬弗は同市のみにて應募された。然し此の事實は全米國各所に見られたものであるが特に太平洋岸の都市に於て著るしかつたことを特記すべきである（終）

震災救護一班

日本赤十字社朝鮮本部

私が東海線の徒歩渡船の連絡を執つて東京に着いたのは九月二十八日の晩でしたが東京驛から車で薄暗い丸の内を疾走中に思はず東方から眞丸い日の出を見ました時には坐に武藏野ヶ原も思ひ出されてこんなにも震災區域が廣いものかとほんとうに驚かされました。何にせよ震災遭難者が二百三十八萬五千餘名中重輕傷者丈けでも十萬三千餘名を算したと申しますから一般病人で醫藥の手當も受けられないのを加へたならば何十萬の數に達したかと同情に堪へません。依つて我が日本赤十字は九月一日から不眠不休で救護の手順を盡し東京重要地に二十三箇神奈川方面に十九箇の救護班を配置した許りでなく更に本社病院産院外十箇所の新設臨時病院にても多數の入院外來の傷病者を無料診療中でありますが其取扱患者數は十月廿日で三十萬以上に達して居ます。宮城外死の天幕なども日比谷公園のバラック街でも外にも醫療機關が澤山ありますが赤十字旗の飜つて居る救護所が一番繁昌して居りまして其の効果も甚だ擧つて居る次第です。尚朝鮮と滿洲では戰時救護規則に據る救護班の編成は未だなかつたのでありましたが今回の震災救護に關しては内地府縣の支部救護班同樣本社より特別の待遇を受け各社長の命令に依りて分擔救護の使命を完ふすることを得ましたのは本部の滿足とする所であります。

新學期開講

天下の青年諸君

天は自ら助くる者を助く。徒らに其不遇を嘆く勿れ。諸君の進むべき唯一の路あり。そは實に官界也。小學卒業の學力にて容易に就職し得るは唯普通文官の職あるのみ。諸君は斯界の權威たる本会の指導に依り、職務の傍僅少なる學費と一ヶ年の短時日とにて小學卒業以上の資格ある判任官たるを得べし。

財界の不振に伴ひ、就職難の嘆声天下に滿てるの時、獨り我官界は、運般の老朽淘汰に伴ひ、多數の新人を採用しつゝあり。赤手空拳、大に飛躍せんとする青年は、宜しく此の好機を逸せず、速刻官界に入るの志を固め、斯界唯一の本会講義録に学べ!!! 本会講義録の平易懇切なるは、天下既に定評あり。断じて他の追隨を許さず。されば曩きに畏くも

攝政殿下の台覽を忝うするの光榮に浴せり。

◆創立十ヶ年の經驗に基き受驗本位に講述せる模範的本会講義録を看よ

普通文官養成講義録

見本　会則つき　進呈（無代）

名譽会長　勝田主計
名譽顧問　尾崎行雄

東京市日本橋区浜町二丁目
日本大学法制学会
振替長野三一八〇番
電話浜町二〇一六番

講義の價値は講師にあり本会講師は何れも斯界一流の大家のみなり

法学博士　中村進午
法学博士　清水澄
法学博士　横田秀雄
法学博士　小林丑三郎
法学博士　山岡萬之助
法学博士　板倉松太郎
法学博士　岩田一郎
法学博士　柳川勝二
高等工業教授　笠原□七
文学博士　大類伸
明治大学教授　久保天隨
日本大学教授　野口保興
学習院教授　河野元三

━臨時振替口座新設━

本会は這般震災の爲め其の厄を蒙りたるも幸にして会員名簿、重要書類等無事なりしを以て鋭意復旧に努力し今や諸般の設備全く整ひたるを以て此際講義録全部の改版を斷行して新學期を開講せり

振替貯金東京口座は未だ復旧せざる爲め此際新に下記口座を新設せり送金は必ず下記口座に拂ひ込まれたし。長野三一八〇番

專修大學學生諸君に告ぐ

本學校舍震災の爲め類燒に付假校舍新築中の處今回立教大學の好意に依り右落成迄教室借入の許諾を得たるを以て各學科共左の通り至急開校す

開校期日　十一月一日（授業全部夜間）
場所　市外池袋立教大學内

詳細は市外下戸塚相馬學長邸内假事務所（電話牛込三八〇番）へ間合はさるべし

東京神田今川小路　專修大學

最新刊

大正大震災大火災　一、六〇
實地踏査 大震大火の東京　〇、六〇
自然の暴力 關東大震災實記　〇、六〇
小林鶯里 大震災ローマンス　二、二〇
岡田一鶴 作　一、六〇
難波勝治 南米富源大觀　三、八〇
大阪市民博物館 能率の研究　三、三〇

振替京城二五七三
大阪屋號書店
京城電話本局 八六四、二二〇八六

縮緬　羽二重　西陣織　各京染

通信販賣

『四ツ井屋の商品は確實で安心して買へる』と評判も良く『安い』と立てゝ頂くよう最善の努力を致します

價格表の御下命は郵券二錢御送り願ます

京都猪熊出水上る　**四ツ井屋**　店主 堀德藏

文藝俱樂部 秋季增刊

武勇人情捕物奇談

名人大家が腕に撚をかけた十五大傑作

天流開祖 **齋藤傳鬼**
捕物奇談 **火中の怪僧**
祇園情話 **舞妓心中**
講談異説 **村井長庵**
古狐奇譚 **女夫銀杏**
妙な婿選 **投槍長三郎**
怪奇捕物 **按摩安市**
新作落語 **誤學者**
下町情話 **鐵漿溝の裏**
事實奇談 **狸の辻斬り**
風流講談 **寶井其角**
滑稽落語 **鹿兒島男子**
再遊土産 **朝鮮飴**
夏祭實説 **團七九郎兵衛**
滑稽戀愛 **嘘から出た誠**

◆壜國五郎左衛門　臥龍
◆二十五兩の行方　孝
◆次郎吉の腹切
◆大納言の息女　十雨
◆異説朝顔日記　呼潮

◆震災記事と畫◆

漫畫
・月夜にかまをぬく
・花嫁の內職
・アクビ太郎
・眼のよる所

口繪寫眞版　天下の美妓滿載

今古人情合せ　**特別大附錄**

お勝可愛や　默禪作
我孫子邊話　曉紅作
白子屋お熊　圓玉演
奇妙の院 奸策　如燕演

定價八拾錢　送料三錢　東京小石川　博文館

時計 貴金屬 並
仁川本町　**糸岐商店**　電話長三七〇番

GH現像液

溫雅にしてシカモ趣味深き寫眞及原板を得むには尤も善良なる藥品を撰ばざるべからず本品の主藥は一般の追隨を許さざる理想的最も高價藥なるグリシンあるを以て好評嘖々實に同種類中の權威なり故に初心の方も容易に優美に仕上得らる是非直ぐ本品の御使用を推奬す

發賣元　寫眞材料直輸入商　神戶市三宮町壹丁目　吉田由二郎商店
釜山本町壹丁目　岩瀬寫眞機店
京城本町　大澤商會支店
仁川宮町　澁川寫眞機店
京城本町三丁目　ウホリ商會
平壤大和町　中村寫眞材料店

早稻田大學 六大講義

新學年開始（十一月一日各科第一號發行）　大災後、正確に發行し得る唯一の講義録

政治經濟講義　純理と實際の兩方面より斯學を闡明す唯一獨修機關
法律講義　最新の法理を平易に解說せる各種受驗者に並に一般民衆の唯一資料
文學講義　眞に教養ある文化人たらんとする者の修養書
中學講義　自宅で中學卒業の實力を養ふ目下唯一の獨學機關
商業講義　復興の第一線は商業より、商業講義は早稻田より
高等女學講義　家庭で高等女學校の全科が卒業出來る唯一の獨學機關

見本進呈　申込次第

東京牛込（振替東京三三二四番）
早稻田大學出版部
電話牛込 二四五・二四六・三七四八・三七七〇

帝國實業講習會々員へ急告

大震災に因りて本會も類燒の厄難に遭遇し『實業講習録』の製本並に原版全部燒失しましたので九月十五日發送の號より遺憾ながら配本を中止し直に組版に着手し左の豫定で目下極力進行を急いで居りますが大部の物でありますから出來迄には多少の時日を要すことにてはしばらくお待を願ひたう存じます。

實業講習録　續々發行
第壹号より第六号まで（十一月中に發行の豫定）第七号以下（十二月より中に發行の豫定）

▲震災に罹られ轉居の方は至急新住所御通知を乞ふ

（移轉先）東京市京橋區南紺屋町　實業之日本社內　**帝國實業講習會**

實業之日本社振替口座（關東以北の方は仙台六〇〇〇番　東海道以西の方は名古屋□□□番）